

平成 31 年度使用小学校用教科用図書

選 定 資 料 (案)

(「特別の教科 道徳」を除く)

平成 30 年 6 月

広島県教育委員会

はじめに

広島県教育委員会は、平成 31 年度に義務教育諸学校で使用する教科用図書の「選定資料」について、広島県教科用図書選定審議会に対して諮問し、このたび答申されました。

この答申に基づき選定資料を作成しましたので、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 10 条の規定により送付します。

教科用図書は、学校教育において、教科の主たる教材として使用される重要なものです。

そのため、教育基本法や学校教育法で示された教育の理念や目標及び学習指導要領における各教科の目標や内容等に則り、本県の児童生徒に最も適切な教科用図書を採択することが必要です。

各採択権者においては、この資料を活用して教科用図書の調査研究を十分に行い、適正かつ公正な採択を行ってください。

平成 30 年 6 月

広島県教育委員会

目 次

教科用図書選定資料について	1
国 語	2
書 写	20
社 会	33
地 図	50
算 数	55
理 科	74
生 活	89
音 楽	109
図画工作	122
家 庭	130
保 健	142

教科用図書選定資料について

1 観点及び視点の設定について

この選定資料は、文部科学省の「小学校用教科書目録（平成 31 年度使用）」に記載された教科用図書について、種目別に、次の五つの観点に基づいて調査研究を行い、特徴を一覧表にしたものです。

観点 1	基礎・基本の定着
観点 2	主体的に学習に取り組む工夫
観点 3	内容の構成・配列・分量
観点 4	内容の表現・表記
観点 5	言語活動の充実

広島県では、平成 27 年度から広島版「学びの変革」アクション・プランに基づき、主体的な学びの創造を目指しています。

そのため、観点 2 として「主体的に学習に取り組む工夫」を設定しています。また、引き続き「確かな学力」と「豊かな心」の基盤となる「ことばの力」を児童生徒に確実に身に付けさせることを目的として「ことばの教育」に取り組んでいることから、観点 5 として「言語活動の充実」を設定しています。

なお、それぞれの観点の下に、種目ごとに学習指導要領の目標に基づき視点を設定しています。

2 記載の順序

選定資料に記載している順序は、文部科学省の「小学校用教科書目録（平成 31 年度使用）」に登載されている発行者番号順とし、発行者名は次の略称で表しています。

番号	略称	発行者名	番号	略称	発行者名
2	東 書	東京書籍株式会社	38	光 村	光村図書出版株式会社
4	大日本	大日本図書株式会社	46	帝 国	株式会社 帝国書院
9	開隆堂	開隆堂出版株式会社	61	啓林館	株式会社 新興出版社啓林館
11	学 図	学校図書株式会社	116	日 文	日本文教出版株式会社
15	三省堂	株式会社 三省堂	207	文教社	株式会社 文教社
17	教 出	教育出版株式会社	208	光 文	株式会社 光文書院
26	信 教	一般社団法人 信州教育出版社	224	学 研	株式会社 学研教育みらい
27	教 芸	株式会社 教育芸術社			

国 語

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	新編 新しい国語
11	学	図	みんなと学ぶ 小学校国語
15	三	省 堂	小学生の国語 小学生の国語 学びを広げる
17	教	出	ひろがる言葉 小学国語
38	光	村	国語

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	基礎・基本の定着	①	単元の目標の示し方	各単元における目標の示し方
		②	学習の手引きの示し方	三領域(話す・聞く、書く、読む)にかかわる具体的な学習
		③	伝統と文化に関する内容の記述	伝統的な言語文化に関する単元の数・単元名・取り上げられている作品等
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	④	興味・関心を高めるための工夫	実生活とつながりのある事柄を取り上げた単元名・題材・活動内容
		⑤	課題解決的な学習を実施するための工夫	課題設定と解決方法の手引きの対応
		⑥	見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	構成、ワークシート・表、評価活動
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦	単元や資料等の配列	配列の特徴・総単元数・三領域一事項ごとのページ数
		⑧	発展的な学習の扱い方	発展的な学習の扱い方・教材の印の有無・教材名・ページ数
(エ)	内容の表現・表記	⑨	本文記述との適切な関連付けがなされた図表の活用	文章と図表の関連について考えさせる記述
		⑩	巻末資料の示し方	巻末資料の示し方と三領域一事項ごとの内容
(オ)	言語活動の充実	⑪	知識や経験に照らして自分の考えをまとめて論述する活動の工夫	「手紙等を書く活動」、「報告する文章等を書く活動」、「詩、物語、随筆等を創作する活動」の単元名
		⑫	学校図書館機能の活用	学校図書館等の活用の仕方について示されている記述の例

【国語】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	各単元における目標の示し方

第6学年 読むこと 説明文				
	単元名	教材	目標	目標の示し方
			☆は単元の目標 □は学習目標	□は学習目標
東書	○ 文章を読んで自分の考えを持とう	○ 「イースター島にはなぜ森林がないのか」	☆ 文章を読んで自分の考えを持とう □ 事実と意見との関係に注意して、筆者の考えを読み取る。 □ 文章に対する自分の考えを持つ。	☆ 各単元の扉に目標を示している。 □ 具体的な目標を示している。
学図	○ 脳の働きを知り、自分自身に生かそう	○ 「自分の脳を自分で育てる」	☆ 脳の働きを知り、自分自身に生かそう □ 筆者の主張を読み、事例の果たす役割を考えよう。	☆ 各単元の冒頭に目標を示している。 □ 具体的な目標を示している。
三省堂	○ 筆者のものの見方をとらえ、自分の考えを深めよう	○ 「宇宙時代を生きる」	☆ 筆者のものの見方をとらえ、自分の考えを深めよう	☆ 各単元の冒頭に目標を示している。
教出	○ 伝えたいことをすいせん文にまとめよう	○ 「森林のはたらきと健康」	☆ 伝えたいことをすいせん文にまとめよう □ 説明の仕方に着目して読みましょう。	☆ 各単元の冒頭に目標を示している。 □ 具体的な目標を示している。
光村	○ 筆者の意図をとらえ、自分の考えを発表しよう	○ 「笑うから楽しい」 ○ 「時計の時間と心の時間」	☆ 筆者の意図をとらえ、自分の考えを発表しよう □ 挙げられている事例に気をつけて、筆者の考えを読み取ろう。 □ 筆者の考えに対する自分の考えを、具体例を挙げて発表しよう。	☆ 各単元の冒頭に目標を示している。 □ 具体的な目標を示している。

【国語】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②学習の手引きの示し方
方法	三領域（話す・聞く、書く、読む）にかかわる具体的な学習

第6学年 読むこと 説明文			
	教材	＜学習の手引きの表記＞及び内容	◎具体例 □解説
東 書	○ 「イースター島にはなぜ森林がないのか」	<p>＜てびき＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事実と意見との関係に注意して、筆者の述べていることを確かめながら読む。 ○ 筆者の挙げている例に注意しながら、文章の構成をとらえて要旨を確かめる。 ○ 読み取ったことをもとに、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 読みの視点と読み取ったことについて、図で整理する例を示している。 □ 「言葉の力」の枠内に、「文章に対する自分の考えを持つ」を示している。
学 図	○ 「自分の脳を自分で育てる」	<p>＜学習のてびき＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 筆者の主張を読み取り、まとめる。 ○ 筆者の主張にいたるまでの実験について、整理する。 ○ 筆者はどんな結果を得て、どんな考察をしたのか整理して書き出す。 ○ 自分の考えをまとめて発表し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 読み取ったことを整理するための表を示している。 □ 「国語のカギ」の枠内に「結果と考察」を示している。
三省 堂	○ 「宇宙時代を生きる」	<p>＜筆者のものの見方をとらえ、自分の考えを深めよう＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 読んで考えたことを発表する。 ○ 筆者のものの見方をとらえる。 ○ 考えたことを交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 読みの視点と考えを交流する際の話題例を示している。 □ 「覚えておきましょう」の枠内に、「筆者のものの見方のとらえる」を示している。
教 出	○ 「森林のはたらきと健康」	<p>＜感心したことやなっとくしたことをはっきりさせて、すいせん文を書こう＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 筆者の説明の仕方に気をつけて読み、考えたことを話し合う。 ○ 『森林のはたらきと健康』のすいせん文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 話合いの視点を吹き出しの枠内に示している。 □ 「ここが大事」の枠内に、「すいせん文を書くために」を示している。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「笑うから楽しい」 ○ 「時計の時間と心の時間」 	<p>＜筆者の意図をとらえ、自分の考えを発表しよう＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 筆者の主張に対する、自分の意見をまとめる。 ○ 自分の生活での体験などから具体例を挙げ、考えたことを発表する。 ○ 友達の発表を聞いて、感じたことを伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 読みの視点と発表例を示している。 □ 「たいせつ」の枠内に「筆者の考えに対して、自分の考えをもつために」を示している。

【国語】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③伝統と文化に関する内容の記述
方法	伝統的な言語文化に関する単元の数・単元名・取り上げられている作品等

	学年	単元 の数	単元名	取り上げられている作品等
東 書	1 ・ 2	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ むかしばなしをたのしもう ○ 日本語のしらべ (春) ○ 日本語のしらべ (夏) ○ 言いつたえられているお話を知ろう ○ 日本語のしらべ (秋) ○ むかし話をしょうかいしよう ○ 日本語のしらべ (冬) ○ おばあちゃんに聞いたよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔話の絵 ・ 「ちょうちょう」 ・ 「うみ」 ・ 「だいだらぼうのお話」「やまたのおろちのお話」「いなばの白うさぎ」 ・ 「うさぎ」 ・ 「かさこじぞう」 ・ 「雪」 ・ 十二支, 春の七草, 小の月, いろはうた <p style="text-align: right;">等</p>
	3 ・ 4	13	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本語のしらべ (春) ○ 俳句に親しもう ○ 日本語のしらべ (夏) ○ 日本語のしらべ (秋) ○ 慣用句を使おう ○ 日本語のしらべ (冬) ○ わらい話を楽しもう ○ 日本語のしらべ (春) ○ 「ことわざブック」を作ろう ○ 日本語のしらべ (夏) ○ 日本語のしらべ (秋) ○ 日本語のしらべ (冬) ○ 「百人一首」を声に出して読んでみよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「たんぼぼ」「のはな」「ふきのとう」 ・ 俳句 ・ 「なみのおと」「いるか」, 俳句 ・ 「赤とんぼ」, 俳句 ・ 慣用句 ・ 「たきび」, 俳句, 月のよび方 ・ 「白ねずみ」「はとが聞くから」 ・ 「てんとうむし」, 俳句 ・ ことわざ, 故事成語 ・ 「積乱雲」, 俳句 ・ 「落葉」, 俳句 ・ 「手紙」, 俳句 ・ 百人一首 <p style="text-align: right;">等</p>
	5 ・ 6	17	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本語のしらべ (春) ○ 漢字の由来に関心を持とう ○ 日本語のしらべ (夏) ○ 古文を声に出して読んでみよう ○ 日本語のしらべ (秋) ○ 五・七・五で表そう ○ 日本語のしらべ (冬) ○ 古文に親しもう ○ 日本語のしらべ (春) ○ 日本語のしらべ (夏) ○ 漢文を読んでみよう ○ 日本の文字に関心を持とう ○ 日本語のしらべ (秋) ○ 日本語のしらべ (冬) ○ 句会を開こう ○ いにしへの言葉に学ぶ ○ 言葉は変わる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「五月」, 俳句 ・ 象形文字, 指示文字, 会意文字, 形成文字 ・ 「西瓜の詩」, 俳句 ・ 「竹取物語」「平家物語」「おくのほそ道」 ・ 「風のあと」, 俳句 ・ 俳句 ・ 「北風の中」, 俳句 ・ 「枕草子」 ・ 「春の河」, 俳句 ・ 「祖母」, 俳句 ・ 「論語」「十七条の憲法」「春暁」 ・ 「万葉集」万葉がな, ひらがな, かたかな ・ 「ある日ある時」, 俳句 ・ 「ふるさと」, 俳句 ・ 児童が作った俳句 ・ 「花鏡」「学問のすすめ」, 上杉鷹山の手紙に書いた短歌, 「うひ山ぶみ」「五輪書」 ・ 「竹取物語」 <p style="text-align: right;">等</p>

【国語】

学 図	1 ・ 2	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ むかしばなしを よみましょう ○ むかしのものがたりをたのしもう ○ とう場人ぶつになって読もう ○ つづき話を作ろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・「うみの水はなぜしょっぱい」 ・「ヤマタノオロチ」 ・「かさこじぞう」 ・「かさこじぞう」 <p style="text-align: right;">等</p>
	3 ・ 4	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉のリズムを感じてみよう 俳句 ○ 言葉のいずみ 慣用句 ○ 言葉から風景を想ぞうしよう 百人一首 ○ 言葉のいずみ ことわざ, 故事成語, 四字熟語 ○ 声に出して短歌のリズムを楽しもう 	<ul style="list-style-type: none"> ・俳句 ・慣用句 ・百人一首 ・ことわざ・故事成語・四字熟語 ・短歌 <p style="text-align: right;">等</p>
	5 ・ 6	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉の文化に親しもう ○ 随筆を書こう わたし風「枕草子」 ○ 短歌・俳句を作ろう ○ 言葉のいずみ 日本語の文字の歴史 ○ 言葉の文化を体験しよう 狂言 盆山 漢詩 	<ul style="list-style-type: none"> ・「宇治拾遺物語」「文語詩 やしの実」 ・「枕草子」 ・俳句, 季語 ・「万葉集」万葉がな, 平がな, かたかな ・「盆山」「尋胡隠君」 <p style="text-align: right;">等</p>
三省堂	1 ・ 2	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ おはなしきかせて ○ むかしばなしをたのしもう いなばの白うさぎ ○ むかし話を楽しもう かさこじぞう 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔話の絵 ・「いなばの白うさぎ」 ・「かさこじぞう」 <p style="text-align: right;">等</p>
	3 ・ 4	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ お話を聞こう ○ 声に出して読もう 俳句 ○ くふうして楽しく書こう カルタを作ろう ○ 落語 じゅげむ ○ 声に出して読もう 短歌 ○ 想ぞうをふくらませよう 故事成語の物語 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ききみずきん」 ・俳句 ・「いろはガルタ」, ことわざ ・「じゅげむ」 ・短歌 ・故事成語 <p style="text-align: right;">等</p>
	5 ・ 6	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語辞典で受けつぐ言葉の文化 ○ 狂言 しびり ○ 情景を思いうかべて音読しよう ○ 表現のよいところを見つけ合おう 句会を楽しむ ○ 場面の様子と自分の思いを書き 分けよう 自由な発想で 随筆 ○ 声に出して読もう 漢文 ○ 表現のくふうを楽しもう 短歌を作る ○ 日本語の歴史 	<ul style="list-style-type: none"> ・慣用句, ことわざ ・「しびり」 ・「雪」「土」 ・児童の俳句, 季語 ・「徒然草」「枕草子」 ・「論語」 ・短歌 ・万葉がな, ひらがな, かたかな <p style="text-align: right;">等</p>

【国語】

教 出	1 ・ 2	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ ほんをよもう ○ おはなしのくに いろいろなほんをよみたいな ○ むかしのおはなしをたのしもう ○ 「いろは」を知ろう ○ 音読はっぴょう会をしよう かさこじぞう ○ 七草をおぼえよう ○ 心にのこったところを伝え合 おう ○ むかしのお話を楽しもう 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ずいとんさん」 ・昔話の絵 ・「天にのぼったおげやさん」 ・いろは歌 ・「かさこじぞう」 ・春の七草 ・「ないた赤おに」 ・「いなばのしろうさぎ」 <p style="text-align: right;">等</p>
	3 ・ 4	9	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本語のひびきにふれよう 俳句に親しむ ○ きせつの言葉を集めよう 春・夏 ○ きせつの言葉を集めよう 秋・冬 ○ 日本語の文化に親しもう ことわざ・慣用句 ○ 月のつく言葉 ○ 物語の世界を想像して音読し たりえんじたりしよう ぞろぞ ろ（落語） ○ 日本語のひびきにふれよう 短歌の世界 ○ もみじ ○ 日本語の文化に親しもう 故事成語 	<ul style="list-style-type: none"> ・俳句 ・俳句 ・俳句 ・ことわざ，慣用句 ・月のつく言葉 ・「ぞろぞろ」 ・短歌 ・百人一首，唱歌 ・故事成語 <p style="text-align: right;">等</p>
	5 ・ 6	10	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本語のひびきを味わおう 漢文に親しむ ○ 鳥 ○ 日本の文化を考えよう 「古典」を楽しむ ○ 俳句・短歌を作ろう ○ 折句を作ろう ○ 日本語のひびきを味わおう 春はあけぼの ○ 雨 ○ 日本の文化を考えよう 「言葉は時代とともに」 ○ 回文を作ろう ○ 日本語の文字 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春暁」「春夜」「静夜思」「論語」「大学」 ・俳句，鳥に関わる言葉 ・「竹取物語」「平家物語」「伊曾保物語」，能， 「附子」 ・児童が作った俳句や短歌 ・「古今和歌集」 ・「枕草子」 ・雨に関わる言葉 ・「万葉集」，俳句，「坊ちゃん」「杜子春」 ・回文 ・「万葉集」万葉仮名，片仮名 <p style="text-align: right;">等</p>
光 村	1 ・ 2	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ どんなおはなしかな ○ おむすびころりん ○ きいてたのしもう まのいいりょうし ○ むかしばなしがいっぱい ○ きいてたのしもう いなばの白うさぎ ○ 聞いてたのしもう 三まいのおふだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「だいくとおにろく」 ・「おむすびころりん」 ・「まのいいりょうし」 ・昔話の絵 ・「いなばの白うさぎ」 ・「三まいのおふだ」 <p style="text-align: right;">等</p>

【国語】

<p>3 ・ 4</p>	<p>16</p>	<p>○ きせつの言葉1 春の楽しみ ○ 声に出して楽しもう 俳句を楽しもう ○ 聞いて楽しもう たのきゅう ○ きせつの言葉2 夏の楽しみ ○ きせつの言葉3 秋の楽しみ ○ 声に出して楽しもう 短歌を楽しもう ○ きせつの言葉4 冬の楽しみ ○ ことわざについて調べよう ○ きせつの言葉1 春の風景 ○ 声に出して楽しもう 短歌・俳句に親しもう(一) ○ 聞いて楽しもう ふるやのもり ○ きせつの言葉2 夏の風景 ○ きせつの言葉3 秋の風景 ○ 慣用句 ○ きせつの言葉4 冬の風景 ○ 声に出して楽しもう 短歌・俳句に親しもう(二)</p>	<p>・「花」、春の言葉 ・俳句, いろは歌 ・たのきゅう ・「たなばたさま」、夏の言葉 ・俳句, 秋の七草, 秋の言葉 ・短歌 ・「お正月」、冬の言葉 ・ことわざ ・春の言葉 ・短歌, 俳句 ・「ふるやのもり」 ・俳句, 夏の言葉 ・俳句, 秋の言葉 ・慣用句 ・俳句, 冬の言葉 ・短歌, 俳句</p> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>5 ・ 6</p>	<p>18</p>	<p>○ 季節の言葉1 春の空 ○ 声に出して読もう 古典の世界(一) ○ 季節の言葉2 夏の夜 ○ 言葉をよりすぐって俳句を作ろう 日常を十七音で ○ 季節の言葉3 秋の夕暮れ ○ 声に出して読もう 古典の世界(二) ○ 聞いて楽しもう 見るなのざしき ○ 季節の言葉4 冬の朝 ○ 季節の言葉1 春のいぶき ○ 聞いて楽しもう 河鹿の屏風 ○ 季節の言葉2 夏のさかり ○ 言葉を選んで, 短歌を作ろう たのしみは ○ 季節の言葉3 秋の深まり ○ 筆者のものの見方をとらえ, 自 分の考えをまとめよう 『鳥獣戯画』を読む ○ 伝統文化を楽しもう 伝えられてきたもの ○ 日本で使う文字 ○ 声に出して読もう 天地の文 ○ 季節の言葉4 春を待つ冬</p>	<p>・「枕草子」、春の言葉 ・「竹取物語」「平家物語」「徒然草」「おくの ほそ道」 ・「枕草子」、夏の言葉 ・俳句 ・「枕草子」、秋の言葉 ・「論語」「春暁」 ・「見るなのざしき」 ・「枕草子」、冬の言葉 ・俳句, 春の言葉 ・「河鹿の屏風」 ・俳句, 夏の言葉 ・短歌 ・俳句, 秋の言葉 ・「鳥獣人物戯画」 ・「柿山伏」 ・万葉仮名, 平仮名, 片仮名 ・「天地の文」 ・俳句, 冬の言葉</p> <p style="text-align: right;">等</p>

【国語】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	実生活とつながりのある事柄を取り上げた単元名・題材・活動内容

第6学年 書くこと			
	単元名	題材	活動内容
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ ずい筆を書こう ・ 資料を生かして呼びかけよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験したことについての随筆 ○ 環境問題についての意見文 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験した出来事を通して、自分が感じたことや考えたことをまとめた文章を書く。 ○ 資料を活用して、環境問題に対する身近な取組を呼びかける文章を書く。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻 ・ 調べたことをレポートにまとめよう ○ 下巻 ・ レポートをまとめよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉について調べたレポート ○ 卒業レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉の使い方を調べ、事例や理由を挙げながらレポートにまとめる。 ○ 自分が選んだテーマについて、今までに学んできた方法で調べ、レポートにまとめる。
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現の効果を考えて書こう ・ 自分の意見を明確にして書こう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な物のよさを伝える広告 ○ 説得力のある意見文 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の身近にある物を対象に、よさを伝えるキャッチコピーと広告の文章を書く。 ○ 日々の生活や学習の中で、関心のある事柄について自分の意見を文章に書いて伝える。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻 ・ 学校案内パンフレットを作ろう ○ 下巻 ・ 説得力のある文章を書こう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校案内パンフレット ○ 説得力のある意見文 	<ul style="list-style-type: none"> ○ だれに向けてどのようなことを伝えたいかを考えて、自分たちの学校案内パンフレットを作る。 ○ 日々の生活の中で自分が見つけた課題について、意見文を書く。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町のよさを伝えるパンフレットを作ろう ・ 意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町のよさを伝えるパンフレット ○ 未来の社会についての意見文 	<ul style="list-style-type: none"> ○ おすすめの場所などを記した、自分たちの町のパンフレットを作る。 ○ 「どんな未来にしたいか」について、意見を聞き合って考えを深め、意見文を書く。

【国語】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤課題解決的な学習を実施するための工夫
方法	課題設定と解決方法の手引きの対応

第5学年 読むこと 物語文		
	課題	手引き
東 書	<p>「単元名」 音読しよう 「教材」 「だいじょうぶ だいじょうぶ」</p> <p>・「ぼく」のおじいちゃんへの思いを想像し、「ぼく」の思いを音読で表そう。</p>	<p>○ 人物の思いが伝わるようにくふうして音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の思いを想像しよう。 ・登場人物の思いが伝わるように音読しよう。
学 図	<p>「単元名」 物語のその後を話し合おう 「教材」 「みちくさ」</p> <p>・人物の関係がどのように変わったか、会話や心情を表す言葉をもとに、話し合ひましょう。</p>	<p>○ 人物の関係がどのように変わったか、会話や心情を表す言葉をもとに、話し合ひましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語に書かれている登場人物の関係を読み取りましょう。 ・二か所ある「不思議な気持ち」のちがいが分かるように説明しましょう。 ・登場人物が、この後どのような関係になっていくか、本文の表現にもどりながら、理由を挙げて、話し合ひましょう。
三省 堂	<p>「単元名」 表現を味わい、ゆたかに想 ぞうしよう 「教材」 「カニモトくん」</p> <p>・表現を味わい、ゆたかに想ぞうしよう。</p>	<p>○ 表現を味わい、ゆたかに想ぞうしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもしろかったところや心に残ったところを発表しましょう。 ・登場人物の様子を比べて書いたり、様子のちがいから分かることを話し合ったりしましょう。 ・登場人物の気持ちを想ぞうしましょう。 ・「カニモトくん」を読んで気に入った表現を書き写し、その表現を選んだ理由やその表現から想ぞうしたことを発表しましょう。
教 出	<p>「単元名」 人物の心情を想像して、物 語の続きを書こう 「教材」 「いつか、大切なところ」</p> <p>・心情のうつり変わりを考えながら読み ましょう。</p>	<p>○ 物語の続きを想像して、文章に書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物のゆれ動く心情を場面ごとにくふうしてまとめましょう。 ・登場人物の特に印象に残った言葉と印象に残った理由をノートにまとめ、話し合ひましょう。 ・学習したことを参考に、想像を広げて書きましょう。 ・書いた文章をこうかんして読み合ひ、感想を伝え合ひましょう。
光 村	<p>「単元名」 登場人物どうしの関わりを とらえ、感想を伝え合おう 「教材」 「なまえつけてよ」</p> <p>・登場人物どうしの関わりは、どんな出 来事を通して、どのように変わって いったらう。心情が表れている表現に 着目して読み、感想を伝え合おう。</p>	<p>○ 登場人物どうしの関わりをとらえ、感想を伝え合 おう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人物像がどのように書かれているか、会話や行動をぬき出し、心情を想像して短い言葉でまとめよう。 ・登場人物の心情の変化について考えよう。 ・登場人物の関わりの変化について考えよう。 ・自分とくらべて、考えたこととその理由を伝え合おう。 ・感想を伝え合って、自分の考えが広がったり、深まったりしたことをノートに書こう。

【国語】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫
方法	構成, ワークシート・表, 評価活動

第3学年 書くこと 報告文				
	単元名・題材	報告の内容	内 容	
東書	○ 調べて書こう, わたしのレポート	○ 毎日の生活で, ふしぎに思ったこと, 気になったこと	構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調べることを決める。 ○ 方法をえらんで, 調べる。 ○ レポートの組み立てを考える。 ○ レポートを書く。 ○ 感そうをつたえ合う。
			ワークシート・表	○ メモ, 組み立て表, レポート
			評価活動	○ レポートを読み合い, 感想を伝え合う。
学図	○ 調べたことをほうこくしよう ・「遊びをくらべよう」	○ お父さんやお母さんの子どものころの遊びと自分たちの遊び	構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ くらべてみたいことをさがす。 ○ くらべるものを決める。 ○ 調べる方法を決める。 ○ 取材のじゅんびをする。 ○ 取材する。 ○ 取材したことを整理する。 ○ 気づいたことを出し合う。 ○ まとめてほうこく文にする。
			ワークシート・表	○ 取材カード, 表, まとめるシート
			評価活動	○ 報告文を交流し, 感想を述べ合う。
三省堂	○ 組み立てを考えて書こう ・「クラスのことを調べよう」	○ すきな遊び	構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「しつもんカード」を使って調べる。 ○ 文章にまとめる。 ○ 書いた文章を読み合う。
			ワークシート・表	○ しつもんカード, 調べたけっかの表, すきな遊びのグラフ
			評価活動	○ 書いた文章を読み合い, 感想を発表し合う。
教出	○ 調べたことをほうこくしよう ・「見学したことを知らせよう」	○ 見学したこと	構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「見学カード」を作る。 ○ 「見学カード」をもとに調べる。 ○ 「見学カード」の中から, 書く内容をえらぶ。 ○ 「見学カード」をもとに書く。 ○ 読み返す。
			ワークシート・表	○ 見学カード, 原稿用紙の使い方, 聞き取りメモのれい
			評価活動	○ 調べた報告文を読み合う。
光村	○ ざいりょうを集めて, ほうこくする文章を書こう ・「気になる記号」	○ 気になる記号	構成	<ul style="list-style-type: none"> ○ ざいりょうを集める。 ○ ざいりょうをよく見て, 考える。 ○ ほうこくする文章の組み立てをたしかめる。 ○ ほうこくする文章を書く。 ○ 読み合って, かんそうをつたえる。
			ワークシート・表	○ カード, メモ, 下書き, よく使う表し方
			評価活動	○ 読み合って, 感想や意見を伝える。

【国語】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元や資料等の配列
方法	配列の特徴・総単元数・三領域一事項ごとのページ数

	配列の特徴	分量（ページ数）						
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年から第4学年までは、上下巻の2冊構成、第5学年及び第6学年は1冊である。 ○ おおむね上巻は、一つの領域に集中して学習する単元を配列し、下巻は、各領域の学習を組み合わせ、総合的に展開する単元を配列している。 ○ 年間総単元数 第1学年：5単元(下巻のみ) 第2学年～第6学年：9単元 	話すこと・聞くこと	12	28	24	24	37	34
		書くこと	21	45	40	39	29	25
		読むこと	87	130	135	151	126	138
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	45	52	34	34	34
		入門期	111					
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上下巻の2冊構成である。 ○ 一つの領域に集中して学習する単元と、各領域の学習を組み合わせ、総合的に展開する単元を配列している。 ○ 年間総単元数 第1学年：8単元(下巻のみ) 第2学年：15単元 第3学年～第6学年：12単元 	話すこと・聞くこと	16	22	34	36	26	18
		書くこと	28	31	35	36	33	43
		読むこと	96	111	95	113	130	112
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	28	57	65	60	64	56
		入門期	81					
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本編と『小学生の国語 学びを広げる』との2冊構成である。第1学年のみ上下巻の2冊構成である。 ○ 一教材一領域に焦点化して配列している。 ○ 年間総単元数 第1学年：5単元(下巻のみ) 第2学年及び第6学年：11単元 第3学年及び第4学年：10単元 第5学年：10単元 	話すこと・聞くこと	6	18	22	22	28	26
		書くこと	20	34	40	36	40	38
		読むこと	58	100	100	106	108	122
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	44	54	50	54	48
		入門期	103					
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上下巻の2冊構成である。 ○ 一つの領域に集中して学習する単元と、各領域の学習を組み合わせ、総合的に展開する単元を配列している。 ○ 年間総単元数 第1学年：10単元(下巻のみ) 第2学年：16単元 第3学年及び第4学年：17単元 第5学年：14単元 第6学年：15単元 	話すこと・聞くこと	6	16	24	24	24	22
		書くこと	26	30	29	29	30	33
		読むこと	86	152	136	142	140	134
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	44	44	55	51	54	57
		入門期	119					
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年から第4学年までは、上下巻の2冊構成、第5学年及び第6学年は1冊である。 ○ 一つの領域に集中して学習する単元と、各領域の学習を組み合わせ、総合的に展開する単元を配列している。 ○ 年間総単元数 第1学年：10単元(下巻のみ) 第2学年：13単元 第3学年及び第4学年：11単元 第5学年及び第6学年：9単元 	話すこと・聞くこと	6	20	22	24	18	27
		書くこと	10	32	28	30	29	32
		読むこと	101	117	133	134	127	126
		伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	31	38	44	42	45	36
		入門期	99					

【国語】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧発展的な学習の扱い方
方法	発展的な学習の扱い方・教材の印の有無・教材名・ページ数

	発展的な学習の扱い方	教材の印の有無(※), 教材名, ページ数
東 書	○ 本編と関連させて、複数の読み物を読ませる。	<p>※ 発展的な学習の教材であることを示す印があるものはない。</p> <p>巻末「付録 読書の部屋」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年下「花いっぱいになあれ」他2編(26) ○ 第2学年上「あしたも友だち」他2編(24) ○ 第2学年下「ないた赤おに」(8) ○ 第3学年上「山の図書館」他1編(16) ○ 第3学年下「手ぶくろを買いに」(14) ○ 第4学年上「一つの花」他1編(14) ○ 第4学年下「世界一美しい村へ帰る」(10) ○ 第5学年 「宮沢賢治」他1編(15) ○ 第6学年 「桃花片」他1編(18)
学 図	○ 本編と関連させて、複数の読み物を読ませる。	<p>※ 発展的な学習の教材であることを示す印があるものはない。</p> <p>巻末「資料編」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年下「おんちよろちよろ」他1編(14) ○ 第2学年上「おまえうまそうだな」他1編(16) ○ 第2学年下「あいさつのみぶりとことば」他1編(14) ○ 第3学年上「夏の宿題」他1編(14) ○ 第3学年下「ミラクルミルク」他1編(18) ○ 第4学年上「だまし絵で分かる脳のしくみ」他2編(16) ○ 第4学年下「りんご畑の九月」(10) ○ 第5学年上「和紙の心」他2編(20) ○ 第5学年下「木竜うるし(人形劇)」(14) ○ 第6学年上「ジプシーとの約束」他2編(26) ○ 第6学年下「山へ行く牛」(14)
三省 堂	○ 本編と関連させて、複数の読み物を読ませる。	<p>※ 発展的な学習の教材であることを示す印がないもの。</p> <p>巻末「どくしよの森」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年上「みんなおなじでもみんなちがう」(6) ○ 第1学年下「ろくべえまってるよ」他1編(19) <p>別冊「読書の森」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 「スーフと馬頭琴」他1編(24) ○ 第3学年 「手ぶくろを買いに」他1編(20) ○ 第4学年 「一つの花」他3編(22) ○ 第5学年 「あいつの年賀状」他4編(20) ○ 第6学年 「仙人」他5編(26) <p>※ 発展的な学習の教材として印のあるもの。</p> <p>別冊「読書の森」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年「星取り」「いろは歌」「竹取物語」(4) ○ 第4学年「浦島太郎」(2)

【国語】

<p>教 出</p>	<p>○ 本編と関連させて、複数の読み物を読ませる。</p>	<p>※ 発展的な学習の教材であることを示す印があるものはない。 巻末「付録」 (第1学年下～第4学年上, 第5学年上は掲載がない) ○ 第4学年下「百人一首」を読もう(2) ○ 第5学年下「附子」他1編(14) ○ 第6学年上「ブラッキーの話」他1編(18) ○ 第6学年下「子供たちを救いたい」他2編(17)</p>
<p>光 村</p>	<p>○ 本編と関連させて、複数の読み物を読ませる。</p>	<p>※ 発展的な学習の教材であることを示す印があるものはない。 巻末「ふろく」 ○ 第1学年下「まのいいりょうし」(4) 巻末「付録 学習を広げよう」 ○ 第2学年上「いなばの白うさぎ」(3) ○ 第2学年下「十二支のはじまり」他1編(15) ○ 第3学年上「たのきゅう」(4) ○ 第3学年下「とらとおじいさん」(9) ○ 第4学年上「山ねこ, おことわり」他1編(10) ○ 第4学年下「百人一首に親しもう」(4) ○ 第5学年 「見るなのざしき」他3編(23) ○ 第6学年 「河鹿の屏風」他1編(12)</p>

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑨本文記述との適切な関連付けがなされた図表の活用
方法	文章と図表の関連について考えさせる記述

第5学年		
	単元名及び活動内容 (ページ数)	取り上げているグラフや表とその活用に関する記述
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「書き手の意図を考えながら新聞を読もう」 ・ 同じ出来事について、それぞれの新聞記事はどのように伝えているのか、記事と写真との関係に注意しながら、書き手の意図を読み取る。(9) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞の紙面「記事の構成」 ○ 写真「アップ」「ロング」 ○ 「A社の記事」「B社の記事」 ・ 記事と写真の関係を読み取ろう。A社とB社の写真の役割について、書き手の意図と関係づけながら考えましょう。写真がけいさいされていなかった場合と比べて考えてみましょう。 ・ 紙面の印象や、記事に対する読み手の興味はどう変わるでしょうか。 ・ 記事の内容を理解するのに、ちがいはあるでしょうか。 ・ 書き手のメッセージの伝わり方は、どう変わるでしょうか。A社の写真とB社の写真を入れかえたらどうなるか考えてみましょう。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「表やグラフを使って伝えよう」 ・ ニジマスの収穫量をしめしたグラフと表を活用して、考えを述べる練習をする。(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 折れ線グラフ「ニジマスのしゅうかく量(グラフ)」 ○ 表「ニジマスのしゅうかく量(表)」 ○ 写真 <p>このように、同じ表やグラフであっても、「どの部分」を「どのように価値づけ」るかによって伝わる内容が変わります。みなさんもこのように、自分が伝えようとすることを分かりやすく伝えるための効果的なグラフや表の使い方を考えながら、意見を述べたり、主張や提案をしたりしましょう。</p>
三省 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「内容を正確にとらえよう」 ・ 『『十秒』が命を守る』の内容を整理し、筆者の主張をとらえる。(10) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図「世界の主なプレート」 ○ 図「地震の起きる仕組み」 ○ 折れ線グラフ「二つの波の伝わる速度のちがい」 ○ 図「地震発生から緊急地震速報がとどくまで」 ○ 図「『緊急地震速報』が出てから、S波が来るまでの時間」 <p><図や表から内容をとらえる></p> <p>文章を読んでいると、図や表、グラフ、絵、写真などが用いられていることがあります。文章の内容をおぎなったり、文章では表せないことを伝えたりして、わかりやすく説明するためです。文章と図や表とのつながりをきちんとたしかめながら読むことで、よりくわしく、正確に内容をとらえることができます。</p>
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「多様な情報を読み取り、自分の考えを深めよう」 ・ 「世界遺産 白神山地からの提言―意見文を書こう」の二つの説明文と六つの資料を読んで、自然保護についての自分の意見を根拠となる資料に基づいて書く。(14) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真「ブナの森におおわれた白神山地」「ブナの森の中」「カモシカ」「クマゲラ」「イヌワシ」「シラガミクワガタ」「トガクシソウ」「アオモリマンテマ」 ○ 地図「白神山地の位置と世界遺産登録地域」 ○ 書式「入山届出書の例」 ○ 棒グラフ「暗門の滝をおとずれた観光客数の変化」 <ul style="list-style-type: none"> ・ できるだけたくさんの資料を比べて自分の考えの根拠をはっきりさせよう。 ・ 「資料3」から、人が核心地域にはいると、自然にえいきょうが出てしまう場合が考えられる。

【国語】

<p style="text-align: center;">光 村</p>	<p>○ 「説明のしかたの工夫を見つけ、話し合おう」</p> <p>・「天気を予想する」を読み、筆者はどのような意図で文章を構成し、図表やグラフ、写真を用いたのかなどに着目しながら文章を読み、説明のしかたの工夫について話し合う。</p> <p>(11)</p>	<p>○ 表「東京地方の降水の予報精度（5年平均）」</p> <p>○ 写真「アメダスの観測装置」「気象レーダー」</p> <p>○ 図「天気の予想図」「気温の予想図」（平成24年11月7日11時発表）</p> <p>○ 写真「静止気象衛星」「静止気象衛星からの写真」</p> <p>○ 棒グラフ「1時間に50ミリメートル以上の雨が観測された回数」</p> <p>○ 写真「山をはさんで、向こう側とこちら側で天気がちがう様子」</p> <p>○ 写真「富士山の頂上にかかったかさ雲」「急速に発達し、はげしい雨をふらせる積乱雲」「天気が悪くなっていくことを知らせるうろこ雲」</p> <p><たいせつ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的読み物では、図表やグラフ、絵、写真などが説明に用いられることがある。 ・図表やグラフ、絵、写真などを用いることによって、筆者は伝えたいことを説得力をもって伝えようとしている。
--	--	---

【国語】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑩巻末資料の示し方
方法	巻末資料の示し方と三領域一事項ごとの内容

第6学年					
	巻末資料の提示の仕方	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと (■図書を紹介, □読み物資料)	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 (漢字一覧以外)
東書	「付録 言葉の世界」として示している。	○ 「聞いてみよう」 ○ 『言葉の力』のまとめ	○ 「構成を考えよう」 ○ 『言葉の力』のまとめ	○ 『言葉の力』のまとめ ■ なし(本編中に掲載) □ 掲載している。	○ 「学習で使う言葉」 ○ 「言葉の広場」 ○ 「日本の伝統芸能」 ○ 「言葉の力を活用しよう」 ○ ローマ字の表
学図	「資料編」として上・下巻に示している。	○ 「国語のカギ」	○ 「国語のカギ」	○ 「国語のカギ」 ■ 「感想を語り合おう」 □ 掲載している。	○ 「授業で使う言葉」 ○ 「さまざまな表現のくふう」 ○ 「伝統芸能に親しもう」 ○ 「目的に応じて調べよう」
三省堂	『覚えておきましょう』のまとめとして示している。 「学びを広げる」として、別冊に示している。	○ 「言葉のポケット」 ○ 『覚えておきましょう』のまとめ	○ 「言葉のポケット」 ○ 『覚えておきましょう』のまとめ	○ 『覚えておきましょう』のまとめ ■ 「小さな図書館」 □ 掲載している。	○ 「言葉のポケット」 ○ 「読書の森」 ○ ひらがな・かたかな・ローマ字の表
教出	「付録」として上・下巻に示している。	○ 「この本で学ぶこと」	○ 「この本で学ぶこと」	○ 「この本で学ぶこと」 ■ 「6年生で読みたい本」 □ 掲載している。	○ 「伝えられてきた作品」 ○ 「言葉の星座」
光村	「学習を広げよう」として示している。	○ 『たいせつ』のまとめ ○ 「学習に用いる言葉」	○ 『たいせつ』のまとめ ○ 「学習に用いる言葉」	○ 『たいせつ』のまとめ「学習に用いる言葉」 ■ 「この本読もう」 □ 掲載している。	○ 「言葉の宝物」 ○ 「考えを助ける図表」 ○ 「学習に用いる言葉」 ○ ローマ字の表

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑪知識や経験に照らして自分の考えをまとめて論述する活動の工夫
方法	「手紙等を書く活動」, 「報告する文章等を書く活動」, 「詩, 物語, 随筆等を創作する活動」の単元名

	手紙等を書く活動	報告する文章等を書く活動	詩, 物語, 随筆等を創作する活動
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年『ありがとう』をつたえよう」他 ○ 第3学年「案内の手紙を書こう」 ○ 第4学年「お願いやお礼の手紙を書こう」他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「わたしのほっけん」他 ○ 第2学年「かんさつしたことを書こう」他 ○ 第3学年「調べて書こう, わたしのレポート」 ○ 第4学年「みんなで新聞を作ろう」 ○ 第5学年「資料を生かして考えたことを書こう」「伝えよう, 委員会活動」他 ○ 第6学年「資料を生かして呼びかけよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「ことばあそびうたをつくろう (詩)」「おはなしをつくろう (物語)」他 ○ 第2学年「絵を見てお話を作ろう」「心がうごいたことを (詩)」他 ○ 第3学年「人物を考えて書こう (物語)」「気持ちを言葉に (詩)」他 ○ 第4学年「ある人物になったつもりで (物語)」「言葉をつなげて (詩)」他 ○ 第5学年「一つの言葉から (詩)」「不思議な世界へ出かけよう (物語)」「五・七・五で表そう (俳句)」他 ○ 第6学年「ずい筆を書こう」「物語を作ろう」「句会を開こう (俳句)」他
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「はがきをかこう」他 ○ 第2学年「知らせたいことを手紙に書こう」 ○ 第3学年「あんないじょうを書こう」 ○ 第4学年「いらい状とお礼状」 ○ 第5学年「手紙の書き方」他 ○ 第6学年「電子メールや送り状 (送付状) の書き方」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「わたしのほっけん」 ○ 第2学年「地いきの行事のできごとをほうこくしよう」他 ○ 第3学年「見てきたことを新聞にまとめよう」「遊びをくらべよう」他 ○ 第4学年「見学したことを報告しよう」他 ○ 第6学年「卒業レポートを書こう (予告編)」「言語感覚を豊かにしよう」「卒業レポートを書こう」他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「ころがうごいたこと (詩)」「『音』をさがしておはなしづくり」 ○ 第2学年「したことをいきいきと (詩)」「つづき話を作ろう」他 ○ 第3学年「見たこと, 感じたこと (詩)」「写真が動き出す—写真から物語を作ろう—」 ○ 第4学年「心に残っていること (詩)」「これであるあなたも作家になれる (物語)」他 ○ 第5学年「わたし風『枕草子』 (随筆)」「短歌・俳句を作ろう」「人物を生き生きとえがき出そう (脚本)」他 ○ 第6学年「『連詩』を発見する」「ぼくの・私の物語作り」
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「は・へ・を」他 ○ 第2学年「手紙をこうかんしよう」 ○ 第3学年「あんないの手紙を書こう」他 ○ 第4学年「お願いやお礼の手紙を書こう」他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「みのまわりのいきもの」他 ○ 第2学年「見て, 聞いて, さわって」他 ○ 第3学年「クラスのことを調べよう」他 ○ 第4学年「新聞でニュースを伝える」 ○ 第5学年「グループ新聞」「見学レポート」他 ○ 第6学年「説得力のある意見」他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「きよだいなきよだいな (物語)」他 ○ 第2学年「きぜつライオン (物語)」他 ○ 第3学年「何をしているのか (物語)」「カルタを作ろう」他 ○ 第4学年「みんなの詩, わたしの詩」「故事成語の物語」他 ○ 第5学年「このあと, どうなる? (物語)」「句会を楽しむ」 ○ 第6学年「自由な発想で—随筆—」「短歌を作る」他
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年「手紙を書いてつたえよう」 ○ 第3学年「いろいろな手紙を書こう」 ○ 第5学年付録「電子メールで伝え合う」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「のりもののことをしらせよう」「見つけたことをしらせよう」他 ○ 第2学年「たんけんしたことをつたえよう」「メモをもとに文章を書こう」「生きもののかたちをせつめいしよう」他 ○ 第3学年「生き物のとくちょうをくらべて書こう」「見学したことを知らせよう」他 ○ 第4学年「見学したことを報告しよう」「学級新聞をつくろう」「『不思議図かん』を作ろう」他 ○ 第5学年「クラスで活動報告しよう」 ○ 第6学年「学校案内パンフレットを作ろう」「意見文を書こう」他 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「おはなしのつづきをかこう」 ○ 第2学年「絵を見てお話を書こう (物語)」「みじかい言葉で (詩)」 ○ 第3学年「はつとしたことを詩に書こう」 ○ 第4学年「物語を書こう」 ○ 第5学年「俳句・短歌を作ろう」 ○ 第6学年「随筆を書こう」「一年生に向けて物語を書こう」他
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「てがみでしらせよう」 ○ 第3学年『ありがとう』をつたえよう」他 ○ 第4学年「手紙で伝えよう」 ○ 第5学年「通信文のいろいろ」 ○ 第6学年「心にひびく手紙」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年「しらせたいな, 見せたいな」他 ○ 第2学年「かんさつ名人になろう」 ○ 第3学年「気になる記号」「ことわざについて調べよう」他 ○ 第4学年「新聞を作ろう」「『クラブ活動リーフレット』を作ろう」「わたしの研究レポート」他 ○ 第5学年「次への一歩—活動報告書」「グラフや表を用いて書こう」他 ○ 第6学年「ようこそ, 私たちの町へ」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年「お話のさくしゃになろう」「見たこと, かんじたこと (詩)」他 ○ 第3学年「たから島のぼうけん (物語)」 ○ 第4学年「野原に集まれ (詩)」 ○ 第5学年「日常を十七音で (俳句)」「一まいの写真から (物語)」他 ○ 第6学年「たのしみは (短歌)」「忘れられない言葉 (随筆)」他

【国語】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑫学校図書館機能の活用
方法	学校図書館等の活用の仕方について示されている記述の例

	単元名 (ページ数)	学習内容
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年上「としょかんってどんなどころ」(2) ○ 第2学年上「としょかんへ行こう」(2) ○ 第3学年上「図書館へ行こう」(2) ○ 第4学年上「図書館へ行こう」(2) ○ 第4学年下「目的に合わせて調べよう」(2) ○ 第5学年「図書館へ行こう」(2) ○ 第6学年「図書館へ行こう」(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館での約束 ・図書館での約束と本のなかま分け ・本のなかま分け ・本のラベルの数字と分類 ・目次・索引の使い方, 引用の仕方 ・日本十進分類法(NDC)の仕組みと活用の仕方 ・地域の図書館, 資料館, 科学館等の活用の仕方
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年上「すきなほんをひらいてみましょう」(2) ○ 第2学年上「図書しつに行行って読もう」(2) ○ 第3学年上資料編「図書室で本をさがそう」(2) ○ 第4学年上資料編「地いきの図書館を利用しよう」(2) ○ 第4学年下「生活の中に生きている読書」(2) ○ 第6学年上資料編「目的に応じて調べよう」(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室の利用, 約束 ・図書室の利用, 約束 ・目次や索引の使い方, 本の分類と番号, 図鑑や百科事典について ・地域の図書館の利用, 本の探し方(館内案内図, パソコン検索, 司書), 付せんの使い方 ・書店や図書館での本の選び方 ・図書館, 資料館, インターネット, 取材での調べ方
三 省 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年上「としょかんへいこう」(2) ○ 第2学年「としょかんへいこう」(2) ○ 第3学年「図書かんへ行こう」(2) <li style="padding-left: 20px;">「本をさがそう」(2) <li style="padding-left: 20px;">「図かんでしらべよう」(2) ○ 第4学年「図書館へ行こう」(2) <li style="padding-left: 20px;">「百科事典で調べよう」(2) ○ 第5学年「図書館へ行こう」(2) <li style="padding-left: 20px;">「本の分類を知ろう」(2) <li style="padding-left: 20px;">「情報を分類して整理しよう」(2) ○ 第6学年「図書館へ行こう」(2) <li style="padding-left: 20px;">「調べるための本」(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の様子 ・読書カードの書き方 ・図書館の利用, 読書カードの書き方 ・本の探し方, なかま分け ・目次や索引の使い方 ・掲示板, 展示コーナー, 読書カードの書き方 ・百科事典の使い方 ・図書館の利用, 本の探し方(司書, コンピューター, 目録) ・日本十進分類の仕組み, 本のラベルの見方 ・日本十進分類を参考に樹形図を使っての内容の整理の仕方 ・読み比べのすすめ(同じシリーズ, 同じ作者, 同じテーマ) ・目的に応じた本の選び方(図鑑, 年鑑, 地域資料等)
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年上「としょかんへいこう」(2) ○ 第2学年上「図書館で本をさがそう」(4) ○ 第3学年上「本で調べよう」(4) ○ 第4学年上「分類をもとに本を見つけよう」(4) ○ 第4学年上付録「司書」(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用 ・図書館地図による本の分類の様子 ・目次や索引の使い方, 「読書カード」の書き方 ・本の分類(十進法分類法と分類記号, 本のラベルの見方) ・司書の仕事
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年上「ほんはともだち」(4) ○ 第1学年下「本をえらんでよもう」(2) ○ 第2学年上コラム「本の分けかた・ならべかた」(1) ○ 第3学年上「本を使って調べよう」(4) ○ 第3学年上コラム「本の分類表」(2) ○ 第4学年上コラム「読みたい本の見つけ方」(1) ○ 第5学年「広がる, つながる, わたしたちの読書」(4) ○ 第6学年コラム「施設を利用して, 本の世界を広げよう」(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用 ・図書館の利用 ・図書館の本の分け方・並べ方 ・学校や地域の図書館の工夫(案内図, 検索用コンピュータ, 本棚, 新刊紹介のコーナー, 図書館の人) ・本(事典, 図鑑, 科学読み物など)を使って調べる方法, 目次・索引の使い方 ・本の分類表, 目次・索引の利用, 図鑑や百科事典の活用 ・本の探し方, 本のラベルについて ・本をすすめるための方法(図書館や書店の工夫の例) ・文学館の利用

【書写】

書 写

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	新編 新しい 書写
11	学	図	みんなと学ぶ 小学校書写
15	三	省 堂	小学生の書写
17	教	出	小学 書写
38	光	村	書写
116	日	文	小学書写

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	基礎・基本の定着	①	単元の目標の示し方	単元ごとの目標
		②	姿勢、執筆法、用具の扱いの示し方	正しい姿勢や執筆法、用具の扱い方の写真・イラスト
		③	伝統と文化に関する内容の記述	書写の歴史に関する資料等の内容及びページ数、伝統的な言語文化に関する内容及びページ数
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	④	興味・関心を高めるための工夫	実生活や学習場面における文字を書く活動の具体例
		⑤	見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	自己評価欄の有無と記入方法、学習の振り返りやまとめができる視点の数と視点の例
		⑥	発展的な学習の扱い方	発展的な資料の表記・配置、単元名、内容の提示
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦	単元・題材や資料等の配列	学年総ページ数・毛筆教材数・硬筆教材数・硬筆記入欄のページ数
(エ)	内容の表現・表記	⑧	本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	写真・図・イラストによる筆使いの示し方
(オ)	言語活動の充実	⑨	学習や日常生活に生きる言語活動の工夫	学習や日常生活に生きる単元名、教材の数、教材名の例

【書写】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	単元ごとの目標

第6学年「字配り・配列」		
	単元・【題材】(ページ数)	目標の示し方
東 書	配列(文字の大きさ・行の整え方)【豊かな心】(3)	○ 文字の大きさをどのようにすれば行が整って見えるか考えよう。
	配列(字間・行間, 余白)(2)	○ 字間と行間, 余白を, どのようにすれば整って見えるか考えよう。
学 図	文字の大きさと配列【実りの秋】(3)	○ 漢字とかなの大きさのつり合いに注意して, 中心をそろえて書こう。
	字配りと配列【希望の春】(3)	○ 余白と字間に注意して, 字配りよく書こう。
三 省 堂	文字の大きさや配列【晴れた空】(2)	○ 文字の大きさや配列(字間, 行の中心, 行間)に気をつけて書きましたか。
教 出	字配りと点画のつながり【思いやり】(4)	○ 字配りと点画のつながりに気をつけて書こう。
	字配りと点画のつながり(4)	
光 村	用紙に合った文字の大きさと配列【さみだれを あつめて早し 最上川】(2)	○ 何行かにわたって文字を書くときのポイントを整理しよう。
日 文	文字の大きさと配列を考えて書こう【夕焼け雲】(3)	○ 漢字と平仮名の大きさや, 配列を考えて書こう。
	文字の大きさと余白(3)	○ 用紙に合った文字の大きさを考えて書こう。

【書写】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②姿勢, 執筆法, 用具の扱いの示し方
方法	正しい姿勢や執筆法, 用具の扱い方の写真・イラスト

	学年	正しい姿勢や執筆法(毛筆)の写真・イラスト(ページ数)	用具の扱い方の写真・イラスト(ページ数)
東 書	1	○ 字を書く姿勢・左手のおき方・足の置き方の写真とイラスト(4)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(4)
	2	○ 字を書く姿勢・左手のおき方・足の置き方の写真とイラスト(3)	○ 鉛筆の持ち方の写真とイラスト(3)
	3	○ 毛筆・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真(3) ○ 始筆・送筆・終筆・縦画・点・折れ・はらい・はね・曲がり等の写真(6)	○ 筆の持ち方・おろし方・用具の置き方と扱い方・墨の持ち方とすり方・紙のしまい方・後始末・鉛筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト(4)
	4	○ 毛筆・小筆・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真(4) ○ 始筆・送筆・終筆・はね・右上はらい・曲がり・反り・折り返しの写真とイラスト(5)	○ 筆の持ち方・鉛筆の持ち方・用具の置き方と扱い方・墨の持ち方とすり方・紙のしまい方・後始末の写真とイラスト(5)
	5	○ 毛筆・硬筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真(2) ○ 横画・縦画・はね・止め・しんによるいろいろな点画の写真とイラスト(3)	○ 毛筆・小筆・硬筆の持ち方・小筆の使い方・用具のおき方としまい方・紙のしまい方・後片付けの写真とイラスト(3)
	6	○ 毛筆・硬筆・小筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真(2) ○ 横画・縦画・はね・止め・大回り等のイラスト(2)	○ 毛筆・小筆・硬筆・フェルトペンの持ち方・小筆の使い方・用具のおき方としまい方・紙のしまい方・後片付けの写真とイラスト(3)
学 図	1	○ 字を書く姿勢の写真とイラスト(2)	○ 鉛筆・サインペン・フェルトペンの持ち方の写真(2)
	2	○ 字を書く姿勢の写真とイラスト(1)	○ 鉛筆・フェルトペン・サインペンの持ち方の写真(1)
	3	○ 書くとき・机の上で書くとき・床で書くときの姿勢の写真(2) ○ 始筆・送筆・終筆・たて画・おれ・はらい・曲がり・はねの写真とイラスト(8)	○ 机上での用具の揃え方・墨の持ち方とすり方・筆のおろし方・筆の持ち方・用具の後始末・用紙の整理・小筆の使い方の写真とイラスト(5)
	4	○ 書くとき・立って書くとき・床で書くときの写真(2) ○ 結び・曲がり・そり・おれ・はね・右上はらいの写真とイラスト(3)	○ 筆の持ち方・用具の名前と置き方・用具の後始末・小筆の持ち方の写真とイラスト(3)
	5	○ 書くとき・立って書くとき・床で書くときの姿勢の写真(2) ○ しんによる写真(2)	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方の写真(2)

【書写】

	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書くとき・立って書くとき・床で書くときの姿勢の写真(2) ○ そり・しんじょう・はらい等の写真とイラスト(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆・小筆・鉛筆の持ち方・小筆の使い方の写真(3)
三省堂	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 字を書く姿勢・手の置き方のイラスト(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方のイラスト(3)
	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 字を書く姿勢・手の置き方のイラスト(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方のイラスト(2)
	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆・小筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢のイラスト(4) ○ 始筆・送筆・終筆・縦画・点・はらい・おれ・はねの写真とイラスト(5) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆の持ち方・筆のおろし方・用具の机上の置き方・墨の持ち方とすり方・用具の片付け方・小筆の持ち方の写真とイラスト(5)
	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆の姿勢・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢のイラスト(3) ○ 曲がり・反り・はらい・結び・にょうの写真とイラスト(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の机上の置き方・墨の持ち方とすり方・用具の片付け方・筆・小筆の持ち方のイラスト(4)
	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆・鉛筆の姿勢のイラスト(3) ○ 基本点画の書き方の写真とイラスト(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆・毛筆・小筆の持ち方のイラスト(2)
	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆の鉛筆姿勢のイラスト(3) ○ 基本点画の書き方の写真とイラスト(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆・毛筆・小筆の持ち方のイラスト(2)
教出	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢・手の置き方の写真とイラスト(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(5)
	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢・手の置き方の写真とイラスト(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(4)
	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真(2) ○ 始筆・送筆・終筆・横画・縦画・はらい・はね・折れ等の写真とイラスト(10) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の机上の置き方・墨液の扱い方・すみの持ち方とすり方・鉛筆・筆の持ち方・筆のおろし方・墨のふくませ方・後片付け・用紙の整理・小筆の使い方・持ち方・後片付けの写真とイラスト(7)
	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真とイラスト(2) ○ 始筆・送筆・終筆・穂先・縦画・横画・結び等の写真とイラスト(7) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の机上の置き方・墨液の扱い方・墨の持ち方とすり方・筆・鉛筆・チョークの持ち方・後片付け・用紙の整理・小筆の持ち方の写真とイラスト(7)
	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真(2) ○ 点画・縦画・横画・折れ・曲がり・穂先の動き、折り返し等の写真とイラスト(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方の写真とイラスト(3)

【書写】

	6	○ 姿勢・左手の置き方・床の上で書くとき・立って書くときの姿勢の写真(2) ○ 横画・縦画・折れ・曲がり・右はらい等の写真とイラスト(2)	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方の写真とイラスト(3)
光 村	1	○ 字を書く姿勢・左手の置き方の写真とイラスト(3)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(3)
	2	○ 字を書く姿勢・左手の置き方の写真とイラスト(3)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(4)
	3	○ 筆・鉛筆・立って書くとき・すわって書くときの姿勢の写真とイラスト(3) ○ 始筆・横画・縦画・折れ・左はらい等の写真とイラスト(8)	○ 用具の机上的おき方・用具の片付け方・紙バサミの作り方・筆の持ち方・小筆の持ち方・用紙の整理・墨のすり方・使い方の写真(5)
	4	○ 筆・鉛筆の姿勢・立って書くとき・すわって書くときの姿勢の写真(2) ○ 点画・はらい・横結び・縦結び等の写真とイラスト(6)	○ 用具の机上の置き方・用具の片付け方・筆・小筆・鉛筆の持ち方・小筆の片付け方の写真(4)
	5	○ 大筆・小筆・鉛筆の姿勢・立って書くとき・すわって書くときの姿勢の写真(2) ○ しんにょうの写真とイラスト(1)	○ 用具の机上の置き方・用具の片付け方・筆・小筆・鉛筆の持ち方・小筆の片付け方の写真(5)
	6	○ 大筆・小筆・鉛筆の姿勢・立って書くとき・すわって書くときの姿勢の写真(2)	○ 用具の机上の置き方・用具の片付け方・筆・小筆・鉛筆の持ち方の写真(5)
日 文	1	○ 書く姿勢・手の置き方の写真とイラスト(3)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(4)
	2	○ 書く姿勢・手の置き方の写真とイラスト(4)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(3)
	3	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真とイラスト(2) ○ 穂先・横画・縦画・折れ・はらい・始筆・送筆・終筆等の写真とイラスト(9)	○ 筆・鉛筆の持ち方・墨の持ち方とすり方・筆のおろし方・墨のふくませ方・用紙の整理・用具の机上の置き方・後始末・小筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト(3)
	4	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真(2) ○ 始筆・止め・はね・曲がり・結びなどの写真とイラスト(4)	○ 筆・鉛筆・小筆・フェルトペンの持ち方・墨の持ち方とすり方・筆のおろし方・墨の含ませ方・用具の机上の置き方・後始末の写真とイラスト(3)
	5	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真(2) ○ 点画・縦画・横画・折れ・曲がり, しんにょう等の写真とイラスト(3)	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方・用具の机上の置き方・墨のすり方・後始末の写真(2)
	6	○ 書く・床の上で書く・立って書く姿勢の写真(2) ○ 点画・縦画・横画・折れ・曲がり等のイラスト(2)	○ 筆・鉛筆・小筆の持ち方・用具の机上の置き方・墨のすり方・後始末の写真(2)

【書写】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③伝統と文化に関する内容の記述
方法	書写の歴史に関する資料等の内容及びページ数, 伝統的な言語文化に関する内容及びページ数

	書写の歴史に関する資料等の内容 (ページ数)	伝統的な言語文化に関する内容 (ページ数)
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 なんの かたちから できたのかな (1) ○ 第3学年 どうやって作るの 筆・和紙・すずり・すみ (1), 書きぞめをしよう (1) ○ 第4学年 書きぞめをしよう (1) ○ 第5学年 書きぞめをしよう (1) ○ 第6学年 書き初めをしよう (1), いろいろな時代の文字 (1), ひらがな・かたかな・ローマ字の表 (2) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 「花さかじいさん」のうた (1) ○ 第2学年 いろはうた・春の七草 (1) ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第4学年 和歌 (1) ○ 第5学年 古文 (2) ○ 第6学年 漢文 (2)
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 筆ができるまで (1) ○ 第4学年 すみができるまで (1) ○ 第5学年 和紙ができるまで (1) 漢字の成り立ち (1) ひらがなのでき方 (2) ○ 第6学年 気持ちを伝えよう手紙 (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第4学年 短歌 (1) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 短歌・俳句 (1), いろは歌 (1), 文語詩 (1)
三省 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第4学年 みんな毛筆のなかま (2) ○ 第5学年 書きぞめ (1) ○ 第6学年 文字で伝える・文字で伝わる (2), 書きぞめ (1), 文字の由来 (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 昔話 (1)
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 なんのかたちからできたかん字かな (1) ○ 第2学年 なんの形からできたかん字かな (2) ○ 第3学年 いろいろな筆 (1), 筆・すみ・すずり・紙 (1) 書きぞめ (2) ○ 第4学年 書きぞめ (1) ○ 第6学年 文字の旅 (2) 今に生きる文字 (1) 生活と文字 (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 昔話 (1) ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第4学年 短歌・俳句 (2) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 古文 (2) 俳句 (2)
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 書きぞめ (1), 筆ができるまで (1) ○ 第4学年 紙・すみ・すずりができるまで (1), 書きぞめ (1) ○ 第6学年 文字の歴史 (2) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第4学年 和歌 (1) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 俳句 (1)
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 かん字ができた (1) ○ 第5学年 何ができるのかな? (3) ○ 第6学年 平仮名と片仮名ができるまで (2) 漢字の始まり (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 ことわざ (1) 俳句 (1) ○ 第4学年 和歌 (1) ○ 第5学年 古文 (1) いろは歌 (1) ○ 第6学年 俳句 (2) ことわざ・故事成語 (1) 古文 (1) 行書 (1)

【書写】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	実生活や学習場面における文字を書く活動の具体例

	学年	ページ数	具体例
東 書	1	9	のうとにかこう,なまえをかこう,かきぞめをしよう,できるようになったよ,かいてあじわおう,なんのかたちからできたのかな
	2	9	ノートに書こう,かんさつしたことを書こう,書きぞめをしよう,ありがとうをとどけよう,書いてあじわおう
	3	8	知ってもらおう 自分のこと,ノートに書こう,名前を書こう,調べたことをつたえよう
	4	10	どちらにする 手書きとコンピューター,手紙やはがきで伝えよう,ノートに書こう,年賀状を書こう,新聞を作ろう,原稿用紙や手紙などの書き方
	5	11	ノートに書こう,手書き文字で伝えよう,書いて味わおう,原稿用紙や手紙などの書き方
	6	11	ノートに書こう,手書き文字で伝えよう,書いて味わおう原稿用紙や手紙などの書き方
学 図	1	3	いままでならったことをたしかめながらたのしかったおもいでをかきましよう,かんさつカードをかこう
	2	3	楽しんで書こう,いろいろなひっきぐ,かんさつカードを書こう
	3	5	はがきの書き方,俳句
	4	7	短歌,文字の大きさと配列,読みやすく書こう,くらべてみよう
	5	11	枕草子,メモの取り方,硬筆に生かそう,読みやすく書こう,六年生を送り出そう,身の回りに生きている書写,漢字の成り立ち
	6	11	好きな短歌や俳句を書いてみよう,平がな,文語詩,硬筆に生かそう,学習したことを生かして,作品をしあげよう
三省 堂	1	3	みんなの なまえ,一年生のおもいでをかこう
	2	7	いろいろなようぐ,はっけんしたことをつたえよう,文を書こう,おれいの気持ちをつたえよう,はがきでつたえよう
	3	6	楽しかった出来事を書こう,お知らせのはがきを書こう,毛筆作品をかざろう
	4	6	お礼の手紙を書こう,新聞で知らせよう,絵手紙を書こう,ノートを整理して書こう
	5	15	教室の文字をよりよくしよう,用紙に応じて書こう,調べたことをレポート用紙に書こう,グループで本を手作りしよう,生活の中の文字
	6	14	文字で伝える・文字で伝わる,毛筆で確かめよう,聞いて書こう,毛筆で確かめよう,書く目的と書き方のくふう,ポスターを書こう,お世話になった人へメッセージをおくろう,文字の由来
教 出	1	7	がっこうのもじたんけん,よこがきのかきかた,かいてつたえよう,ひっきようぐをえらんでかこう
	2	10	町の文字たんけん,学しゅうしたことを生かして書いてみよう,よこ書きの書き方,書いてつたえよう,ひっ記用ぐをえらんで書こう
	3	12	学習を生かして書く,横書きの書き方,文字の大きさと行の中心,はがきの書き方,「手書き文字」と「活字」,書いてつたえよう,
	4	15	いろいろな書き方のくふう,手書きの書き方,横書きの書き方,配列を整えて書く,筆文字をさがそう,書いて伝えよう
	5	13	世界の「こんにちは」,文字の組み立て方,横書きの書き方(ノートのまとめ方),用紙全体のまとめ方,配列を整えて書く,横書きの書き方(校内けい示物を書く),目的に合わせて書く(メモの取り方),書いて伝えよう(ポスターを作ろう),ふうとうの書き方

【書写】

	6	17	文字の旅,目的に合わせて書く(書く速さ)配列を整えて書く(古典を味わう),生活と文字,横書きの書き方(発表資料を書く),小筆を生かして書く,書いて伝えよう(思い出に残る言葉を書こう),消しゴム印の作り方
光 村	1	7	すきなこと なあに,一年生のまとめ,しりょう(よこがきのかきかた)
	2	7	げんこう用紙に書くとき,書きぞめ,二年生のまとめ,しりょう(手紙の書き方)
	3	5	手紙の書き方,しりょう(はがきの書き方),筆ができるまで
	4	11	漢字とかなの大きさ,配列(行の中心と字間),文章を読みやすく書くために,しりょう(手紙の書き方,はがきの表書き,げんこう用紙の使い方,新聞を読みやすく書く工夫,横書きの書き方),紙・すみ・すずりができるまで
	5	10	すばやく書き留めるために,手書き文字と活字,筆記具の選たく,資料(手紙の書き方,はがきの書き方,げんこう用紙の使い方,新聞の書き方の工夫),はんこの作り方
	6	14	情報による文字の大きさと配列,情報を効果的に伝えるために,未来に向かって,資料(手紙の書き方,はがきの書き方,エアメールの書き方,げんこう,用紙の使い方,ノートの工夫,新聞の書き方の工夫,電話メモの取り方),速く読みやすく書くには
日 文	1	7	えにつきのかきかた,よこにかくとき,年がじょうのかきかた,じぶんのことをしらせよう,一年生のまとめ,かん字ができた
	2	8	原こう用紙のつかい方,れんらくちょうの書き方,年がじょうの書き方,けん玉の作り方をせつめいする文を書こう,毛筆の学しゅうがはじまるよ
	3	7	横に書くとき,ローマ字で「名刺」を作ろう,お礼の手紙の書き方,調べたことをほうこくする文を書こう,三年生のまとめ,筆使いや点画の長さ,方向などに気をつけて書こう
	4	9	お願いの手紙の書き方,学級新聞の作り方,配列,おすすめの本をしょうかいしよう,四年生のまとめ,文字の中心 画と画の間などに気をつけて文字の形を整えて書こう,絵手紙を書こう
	5	16	何ができるのかな?,世界の文字で「ありがとう」,書く速さのちがい,案内の手紙の書き方,はがきの書き方,筆記具の特ちょうを知ろう,ポスターの書き方,意見文を書いて交流しよう,五年生のまとめ(いろは歌など),文字の形 漢字と仮名の大きさに気をつけて 配列よく書こう,「行書」って何?
	6	16	平仮名と片仮名ができるまで,伝えるものがある...,身の回りの文字に目を向けよう,メモの取り方,目的に合った筆記具,経験をもとに自分の考えをまとめよう,六年生のまとめ,作品の作り方~卒業に向けて~(消しゴムではんこを作ろう,「寄せ書き」を書こう,「感謝状」を書こう,「表紙」を作ろう),文字の形 漢字と仮名の大きさに気をつけて 配列よく書こう,「行書」で書けるかな?

【書写】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫
方法	自己評価欄の有無と記入方法、学習の振り返りやまとめができる視点の数と視点の例

	自己評価欄の有無と記入方法	学習の振り返りやまとめができる視点の数と視点の例 (学年の最初に位置付けられている視点を掲載)
東書	全学年にあり ○ 第1・2学年 (評価シールをはる) ○ 第3～6学年 (2段階評価に○△をぬる)	○ 第1学年 (26) 「しせいはいいかな。」 ○ 第2学年 (23) 「せなかはびんとのばす。」 ○ 第3学年 (29) 「しせいと、筆の持ち方に気をつけて書いたかな。」 ○ 第4学年 (24) 「しせいと、筆の持ち方に気をつけて書いたかな。」 ○ 第5学年 (22) 「姿勢と、筆記用具の持ち方が分かったかな。」 ○ 第6学年 (22) 「姿勢と、筆記用具の持ち方が分かったかな。」
学図	全学年にあり ○ 全学年(2段階評価枠に顔の表情を記入)	○ 第1学年 (16) 「しせいとえんぴつのもちかたはいいかな。」 ○ 第2学年 (15) 「止め・はね・はらいに気をつけて書けたかな。」 ○ 第3学年 (21) 「筆圧に注意して、いろいろな太さの線が書けたか。」 ○ 第4学年 (18) 「点画の交わり方に注意して書けたか。」 ○ 第5学年 (11) 「『しよう』の筆使いに注意して、字形を整えて書けたか。」 ○ 第6学年 (13) 「漢字の組み立てに注意して書けたか。」
三省堂	全学年にあり ○ 全学年(2段階評価枠に○を記入)	○ 第1学年 (25) 「じをかくしせいと、えんぴつのもちかたがわかりましたか。」 ○ 第2学年 (20) 「字を書くしせいとえんぴつのもち方に気をつけて書きましたか。」 ○ 第3学年 (17) 「筆の持ち方や用具の使い方、毛筆のしせいがわかりましたか。」 ○ 第4学年 (17) 「用具の使い方や毛筆のしせい、筆の持ち方をたしかめましたか。」 ○ 第5学年 (11) 「文字の部分の整え方(画の方向・接し方・交わり方・間かく)に気をつけて書きましたか。」 ○ 第6学年 (10) 「字形の整え方に気をつけて書きましたか。」
教出	全学年にあり ○ 第1・2学年 (できたら○をなぞる) ○ 第3～6学年 (3段階評価枠に◎○△を記入)	○ 第1学年 (17) 「とめるところとはらうところにきをつけてかいたかな。」 ○ 第2学年 (13) 「画のおわりと画のちゅうの書き方に気をつけて書いたかな。」 ○ 第3学年 (21) 「ほ先の向きがわかったかな。」 ○ 第4学年 (16) 「気をつけて書いたかな。 筆使い」 ○ 第5学年 (20) 「『へん』と『つくり』のはばに気をつけて書いたかな。」 ○ 第6学年 (15) 「『へん』と『つくり』のはばに気をつけて書いたかな。」
光村	全学年にあり ○ 第1・2学年 (できたら「よくできた」の顔の表情をなぞる) ○ 第3～6学年 (「よくできた」「できた」「もう少し」の顔の表情を選択してなぞる。)	○ 第1学年 (17) 「かきじゅんにきをつけた。」 ○ 第2学年 (14) 「書きじゅんのきまりをおぼえた。」 ○ 第3学年 (16) 「正しいしせいで筆を持った。」 ○ 第4学年 (12) 「筆順と字形の関係に気をつけて書いた。」 ○ 第5学年 (11) 「ほ先の動きと点画のつながりを意識して書いた。」 ○ 第6学年 (9) 「部分どうしの位置や大きさの関係を意識して書いた。」
日文	全学年にあり ○ 全学年(枠に○を記入) ○ 第3・4学年 「まとめ」(枠に自分のめあてを記入) 第5・6学年 「五年生のまとめ」「六年生のまとめ」「書き初め」(枠に自分のめあてと振り返りを記入)	○ 第1学年 (28) 「えんぴつのもちかたと しせいにきをつけてかいた。」 ○ 第2学年 (26) 「画のおわりのちがいがわかった。」 ○ 第3学年 (34) 「筆の特徴がわかった。」 ○ 第4学年 (26) 「しせいや筆の持ち方に気をつけて いろいろな点画を書くことができた。」 ○ 第5学年 (24) 「しせいや筆の持ち方に気をつけて いろいろな点画を書くことができた。」 ○ 第6学年 (21) 「正しい筆使いで 点画のつながりを意識して書くことができた。」

【書写】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥発展的な学習の扱い方
方法	発展的な資料の表記・配置, 単元名, 内容の提示

	表記・配置	単元名	内容の提示
東書	○ 「せいかつにひろげよう」「生活に広げよう」として全学年に掲載している。	○ 第1学年「のうとにかこう」「なまえをかこう」等 ○ 第2学年「ノートに書こう」「かんさつしたことを書こう」等 ○ 第3学年「知ってもらおう 自分のこと」「ノートに書こう」等 ○ 第4学年「どちらにする 手書きとコンピューター」「手紙やはがきで伝えよう」等 ○ 第5学年「ノートに書こう」「手書き文字で伝えよう」等 ○ 第6学年「ノートに書こう」「手書き文字で伝えよう」等	
学図	○ 「発展のページ」として, 第6学年に2ページ掲載している。	○ 第6学年「行書を書いてみよう」	○ 次の学年で役立つ情報を提示している。
三省堂	○ 「発展」として, 第6学年に1ページ掲載している。	○ 第6学年「こんな字を見たことがありますか『行書』」	○ 次の学年で役立つ情報を提示している。
教出	○ 「はってん」として, 各学年とも1ページ掲載している。	○ 第1学年「文字の大きさ」 ○ 第2学年「三年生から毛ひつの学しゅうがはじまるよ」 ○ 第3学年「ほ先の動きと点画のつながり」 ○ 第4学年「用紙に対する文字の大きさ」 ○ 第5学年「行書」 ○ 第6学年「行書」	○ 全学年とも次の学年で役立つ情報を提示している。
光村	○ 「もっと知りたい」として, 第2学年から第6学年に各1ページに掲載している。	○ 第2学年「えんぴつができるまで」 ○ 第3学年「筆ができるまで」 ○ 第4学年「紙・すみ・すずりができるまで」 ○ 第5学年「はんこの作り方」 ○ 第6学年「速く、読みやすく書くには」	○ 全学年とも学習内容に役立つ情報を提示している。
日文	○ 第5・6学年の巻末に1ページ掲載している。	○ 第5学年「行書って何？」 ○ 第6学年「行書で書けるかな？」	○ 両学年とも次で役立つ情報を提示している。

【書写】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元・題材や資料等の配列
方法	学年総ページ数・毛筆教材数・硬筆教材数・硬筆記入欄のページ数

	学年	総ページ数	毛筆教材数	硬筆教材数	硬筆記入欄のページ数
東 書	1	41	0	40	20
	2	41	0	55	19
	3	49	9	14	8
	4	49	9	12	9
	5	49	7	14	9
	6	49	7	16	9
学 図	1	41	0	58	20
	2	41	0	60	12
	3	49	9	2	11
	4	45	8	24	7
	5	45	7	7	3
	6	41	7	2	4
三 省 堂	1	41	0	49	25
	2	41	0	65	25
	3	45	11	16	11
	4	45	12	6	14
	5	45	5	3	10
	6	45	6	9	13
教 出	1	45	0	53	7
	2	41	0	47	5
	3	59	10	16	11
	4	57	10	4	8
	5	49	10	14	5
	6	49	10	11	6
光 村	1	39	0	36	20
	2	37	0	31	18
	3	55	10	15	11
	4	49	15	14	10
	5	47	7	26	9
	6	49	7	28	7
日 文	1	41	0	46	15
	2	41	0	44	5
	3	53	10	18	2
	4	53	9	15	6
	5	53	10	13	2
	6	53	7	11	5

【書写】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑧本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	写真・図・イラストによる筆使いの示し方

「横画」の始筆・送筆・終筆の筆使いの示し方（第3学年）				
	単元の目標	写真・図等	穂先を意識付けるマーク	キャラクターの言葉
東書	○ 始筆と送筆、終筆の、それぞれの筆圧を調べよう。	○ 横画を半ページ分の写真で示している。	○ 穂先を半分に折った折り紙の上に置いて、穂先の向きを意識させている。	○ 画の方向に気を付けて書こう。 (リス)
学図	○ 始筆と終筆の筆使いに注意して書こう。	○ 横画を3分の1ページ分の写真で示している。 ○ 始筆と終筆の良い例を示している。	○ 穂先を三角定規にあて、始筆の方向を示している。	○ ほ先がどこを通るかよく見て書こう。 (ふではかせ)
三省堂	○ ほ先はいつも上のはし	○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 始筆の悪い例を二通りの筆使いで示している。	○ 穂先を青い時計の図の中に打ち、始筆の方向を示している。	扱われていない。
教出	○ 「横画」の筆使い(筆の運び方)に気をつけて書こう。	○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 始筆・送筆・終筆の穂先の向きを写真で示している。	○ 穂先を三角形の中に打ち、穂先の方向を示している。	○ ななめにとん！ ○ そのまますうっ ○ 止まる。びた！ (くま)
光村	○ 筆使いに気をつけて、「横画」を書こう。	○ 横画を2ページ分の写真で示している。 ○ 始筆・送筆・終筆のよい例と悪い例を示し、比較させている。	○ 穂先の先が子どもの髪の毛の先で表し、そのイラストで方向を示している。	○ トン ○ スー ○ トン (ペンギン)
日文	○ 始筆・送筆・終筆に気をつけて、横画を書こう。	○ 横画を半ページ分の写真で示している。 ○ 始筆・送筆・終筆の穂先の向きを写真で示している。	○ 始筆、終筆の筆跡を示している。	○ トン ○ スー ○ ピタ ○ 始筆から終筆まで、筆圧をかえずに書こう。 (パンダ)

【書写】

観点	(才) 言語活動の充実
視点	⑨学習や日常生活に生きる言語活動の工夫
方法	学習や日常生活に生きる単元名, 教材の数, 教材名の例

	教材・項目名	学習や日常生活に生きる各学年の教材数 (), 教材名の例
東 書	○ 生活にひろげよう	○ 生活にひろげよう () は「生活にひろげよう」の教材数 第1学年 (4) 「できるようになったよ」 第2学年 (4) 「ありがとうを とどけよう」 第3学年 (5) 「調べたことをつたえよう」 第4学年 (5) 「新聞を作ろう」 第5学年 (3) 「手書き文字で伝えよう」 第6学年 (3) 「手書き文字で伝えよう」
学 図	○ たのしんでかこう (第1学年) ○ 楽しんで書こう (第2学年) ○ 硬筆に生かそう (第3～6学年)	○ たのしんでかこう () は「たのしんでかこう」の教材数 第1学年 (1) 「かんさつカードをかこう」 ○ 楽しんで書こう () は「楽しんで書こう」の教材数 第2学年 (1) 「かんさつカードを書こう」 ○ 硬筆に生かそう () は「硬筆に生かそう」の教材数 第3学年 (2) 「はがきの書き方」 第4学年 (2) 「短歌」 第5学年 (2) 「枕草子」 第6学年 (2) 「文語詩」
三 省 堂	○ ひろげよう	○ ひろげよう () は「ひろげよう」の教材数 第1学年 (1) 「一年生のおもいでをかこう」 第2学年 (2) 「おれいの気持ちを つたえよう」 第3学年 (2) 「お知らせのはがきを書こう」 第4学年 (2) 「新聞で知らせよう」 第5学年 (2) 「調べたことをレポート用紙に書こう」 第6学年 (2) 「ポスターを書こう」
教 出	○ トライあんどチャレンジ ○ 書いて伝えよう	○ 書いて 伝えよう () は「書いて 伝えよう」の教材数 第1学年 (1) 「ともだちのよいところやありがとうの気持ちを, かいてつたえよう。」 第2学年 (1) 「お世話になった人たちに, しょうたいじょうを書こう」 第3学年 (1) 「おすすめの本をしょうかいしよう」 第4学年 (1) 「新聞を作ろう」 第5学年 (1) 「ポスターを作ろう」 第6学年 (1) 「思い出に残る言葉を書こう」
光 村	○ 資料	○ 資料 () は「資料」の教材数 第1学年 (1) 「横書きの書き方」 第2学年 (1) 「手紙の書き方」 第3学年 (2) 「原稿用紙の使い方」 第4学年 (5) 「新聞を読みやすく書く工夫」 第5学年 (3) 「葉書の書き方」 第6学年 (6) 「エアメールの書き方」
日 文	○ ひろがる まなび ○ もっと 書こう (第2～6学年)	○ ひろがる まなび () は「ひろがる まなび, もっと書こう」の教材数 第1学年 (3) 「絵日記の書き方」 第2学年 (5) 「けん玉の作り方を説明する文を書こう」 第3学年 (3) 「調べたことを報告する文を書こう」 第4学年 (3) 「学級新聞の作り方」 第5学年 (4) 「案内の手紙の書き方」 第6学年 (3) 「経験をもとに自分の考えをまとめよう」

社 会

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	新編 新しい社会
17	教	出	小学社会
38	光	村	社会
116	日	文	小学社会

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元の目標の示し方	1時間ごとの学習課題の記載の仕方及び具体例
		② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫	(第3・4学年) 年中行事の扱い (第5学年) 日本の位置と領土についての扱い (第5学年) 環境の保全及び自然災害の防止についての扱い (第6学年) 世界文化遺産の扱い及び国の形成に関する考え方
		③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫	(第3・4学年) 47都道府県の学び方の例 (第5学年) 世界の主な大陸と海洋の例及び世界の主な国の例 (第6学年) 歴史上の人物の扱い及び事例
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫	導入の工夫及び興味・関心を高める問いの例
		⑤ 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫	学び方のポイント及びまとめ方の例
		⑥ 作業的・体験的な学習を実施するための工夫	作業的・体験的な学習の例及び具体的な事例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元や資料等の配列	単元の構成・事例の取扱い
		⑧ 単元ごとの分量や問題数等	各単元の構成、補充的・発展的教材の分量、バランス
(エ)	内容の表現・表記	⑨ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	使用されている写真、地図、グラフ等の資料及び小単元における資料の種類と数
		⑩ 本文以外の記述の工夫	脚注・側注の扱い
(オ)	言語活動の充実	⑪ 観察・調査や資料活用を通して入手した情報を的確に記録し、それらを再構成するとともに、お互いの考えを深めていくための工夫	観察・調査や資料活用を通して入手した情報を的確に記録し、それらを再構成するとともに、お互いの考えを深めていくための学習活動例
		⑫ 調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫	新聞、地図、年表、レポート、ホームページなどでのまとめ方及び具体例

【社会】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	① 単元の目標の示し方
方法	1時間ごとの学習課題の記載の仕方及び具体例

	1時間ごとの目標の記載（第3・4学年）	具体例
東 書	○ 見開きごとに「スーパーマーケットでの買い物」, 「たくさんのお客さんが来るひみつ」等のタイトルを 項目で示している。タイトルの左横に「つかむ」, 「調べる」, 「まとめる」の学習過程とともに「どのような ～でしょうか」, 「～は、なぜでしょうか」等の問い かけの形態で提示している。	○ 「わたしたちは、スーパーマーケット でふだんのような買い物をしている でしょうか。」 ○ 「たくさんのお客さんが来るのは、な ぜでしょうか。」
教 出	○ 見開きごとに「買い物はどこで」, 「スーパーマーケットのよいところ」等のタイトルを項目で示してい る。タイトルの左横に「どのような～だろう」, 「～は、なぜだろう」等の問いかけの形態で提示してい る。	○ 「家の人たちは、どのような店で買い 物をしているのだろう。」 ○ 「スーパーマーケットに買い物に行く 人が多いのは、なぜだろう。」
光 村	○ 「買い物調べ」, 「見学のじゅんび」等のタイトルを 項目で示している。ページの上部に「見つける」, 「調べる・話し合う」, 「まとめる・広げる」の学習過程と ともに「どんな～でしょう」, 「～は、どうしてかな」 等の問いかけの形態で提示している。	○ 「わたしたちのまちには、どんな店が あるのでしょうか。」 ○ 「スーパーマーケットで、よく買い物 をするのは、どうしてかな。」
日 文	○ 見開きごとに「知っている店をしょうかいし合う」, 「店内図にまとめて話し合う」等のタイトルを項目で 示している。タイトルの左横に「どんな～だろう」, 「～理由は何だろう」等の問いかけの形態で提示し ている。	○ 「わたしたちのまちには、どんな店が あるのだろう。」 ○ 「たくさんのお客さんが買い物に来る 理由は何だろう。」

【社会】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
方法	年中行事の扱い

年中行事の扱い（第3・4学年）	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「松山の秋祭り」を取り上げている。 ○ 地域に古くから残るものを調べ、発表している。 ○ 古くから残る建物を見学し、関係者から聞き取りをし、調べている。 ○ 昔から続く祭りについて、関係者から聞き取りをし、調べている。 ○ 郷土芸能の保存会の人から聞き取りをし、郷土芸能の体験をしている。 ○ 歴史マップをつくり、調べたことをまとめている。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「大石神社の祭り」を取り上げている。 ○ 「大石神社の祭り」について、話し合っている。 ○ まちの昔に詳しい人に手紙を書き、調べている。 ○ 祭りやおはやしを受けつぐ人たちから、聞き取りをしている。 ○ おはやし保存会を訪ね、おはやしの練習に参加している。 ○ まちに伝わる年中行事について聞き取り、調べたことをカレンダーにまとめている。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「舞岡ばやし」を取り上げている。 ○ 自分たちのまちにある昔からの行事について、調べている。 ○ おはやし保存会の人に聞きたいことをノートにまとめている。 ○ おはやし保存会の練習を見学し、保存会の人に聞き取りをしている。 ○ おはやし保存会の人に教えてもらい、おはやしに挑戦している。 ○ まちに昔から伝わる行事を調べて、カードを作って紹介している。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「とちぎ秋祭り」を取り上げている。 ○ 秋祭りについてグループに分かれて調べ、発表している。 ○ 山車会館の人から、聞き取りをし、山車等を見学している。 ○ 祭りを支える人びとから、聞き取りをし、調べたことをもとに話し合っている。 ○ 市につたわる祭りや行事について、調べて、話し合っている。 ○ ふりかえりの手順をもとにまとめている。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
方法	日本の位置と領土についての扱い

日本の位置と領土についての扱い（第5学年）	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 写真・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 北方領土の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の北東に続く歯舞群島，色丹島，国後島，択捉島は，日本固有の領土です。ところが，70年ほど前におきた太平洋戦争が終わったあとソビエト連邦が占領し，その後もソビエト連邦をひきついでロシア連邦が不法に占領しています。日本政府は，これらの島を返すように求めて，交しょうを続けています。北方領土が1日も早く日本にもどることが，わたしたち日本人の願いです。 ○ 竹島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・日本海上にある竹島は，日本固有の領土ですが，韓国が不法に占領しています。 ○ 尖閣諸島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・東シナ海にある尖閣諸島は，日本固有の領土ですが，中国がその領有を主張しています。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 写真・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 北方領土の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の北東に連なる歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島の島々は，北方領土とよばれる日本の領土です。しかし，1945（昭和20）年，太平洋戦争が終わったあとソビエト連邦（今のロシア連邦）が不法に占領し，そこに住んでいた日本人は強制的に退去させられ，今にいたっています。日本は，北方領土の一日も早い返還をロシア連邦に求め続けています。 ○ 竹島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・島根県の竹島は，日本の領土でありながら，1954年（昭和29）年から韓国が不法な占拠を続けています。日本はこれに抗議するとともに，国際的な場で話し合いによって平和的に解決しようと，韓国に対するはたらきかけを重ねてきています。 ○ 尖閣諸島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県の尖閣諸島も日本の領土でありながら，中国が自国の領土であると主張しています。その周りの日本の海では，中国の船が侵入し，日本の同意を得ることなく海洋調査を行ったり，違法に漁業を行ったりするなどの行為をくり返しています。日本は，海上保安庁などによる警戒や取りしまりを強め，そうした行為をしないよう中国に求めています。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 写真・・・北方領土 ○ 北方領土の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の北東にある歯舞群島，色丹島，国後島，択捉島の北方領土は，元から日本の領土ですが，第二次世界大戦の後，ソビエト連邦（今のロシア連邦）が占領し，今も不法に支配しています。これらの島々が1日も早く日本にもどるよう，日本政府は返還を求める交しょうを続けています。 ○ 竹島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・日本海に位置する竹島（島根県）は，日本固有の領土です。しかし，韓国が不法に占拠しており，日本政府は強く抗議しています。 ○ 尖閣諸島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄本島の西にある尖閣諸島（沖縄県）は日本の領土ですが，中国がその領有を主張しています。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 写真・・・北方領土，竹島，尖閣諸島 ○ 北方領土の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・70年ほど前，第二次世界大戦ののち，ソビエト連邦は，択捉島や，その近くにある国後島，色丹島，歯舞群島を占領しました。これらの島々は，北方領土とよばれ，現在，ソビエト連邦を引きついでロシア連邦が不法に占拠しています。日本政府は，北方領土は日本の固有の領土であるため，これらの島々を返すようにロシア連邦にはたらきかけ，話し合いを続けています。日本の人々は，これらの島々が一日も早く返ってくることを願っています。 ○ 竹島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・日本海にある竹島は，日本固有の領土ですが，現在，韓国が不法に占拠しています。 ○ 尖閣諸島の記述 <ul style="list-style-type: none"> ・東シナ海にある尖閣諸島は，日本固有の領土ですが，中国も自国の領土であると主張しています。

【社会】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
方法	環境の保全及び自然災害の防止についての扱い

	環境の保全についての扱い (第5学年)	自然災害の防止についての扱い (第5学年)
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鴨川を取り上げている。 ○ 今と昔の鴨川のちがいについて、話し合っている。 ○ きれいな鴨川をとりもどすための努力について、市役所の人や職人の人から聞き取りをしている。 ○ きれいになった環境を守るための取組について、地域の方から聞き取りをし、調べている。 ○ 環境を守るための市民の取組について、調べ、話し合っている。 ○ 鴨川をきれいにする取組について、それぞれの立場でまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本で起こった自然災害について調べている。 ○ 自然災害から人々を守るための取組について調べている。 ○ 自然災害を防ぐ取組について、釜石市、神影地区の人から聞き取りをしている。 ○ 自然災害からわたしたちの生活を守るための取組をまとめ、自分たちにできることを話し合っている。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北九州市を取り上げている。 ○ 空や海がよごれた様子について、住民から聞き取りをしている。 ○ 空や海をきれいにするための取組について、公害をなくす運動に参加した人から聞き取りをしている。 ○ 公害をなくすための市や工場の取組について調べている。 ○ ごみを出さない取組について、工場の人から聞き取りをし、調べている。 ○ 北九州市の環境を守る取組について、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本で起こった自然災害やその原因について調べている。 ○ 自然災害からくらしを守るための取組について、国土交通省の人から聞き取りをし、調べている。 ○ 防災マップなどを取り上げ、協力して自然災害を防ぐための取組について、調べている。 ○ 自然災害に備えて、自分たちにできることについて、まとめている。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水俣市を取り上げている。 ○ 海が汚染されて起こったことについて、水俣病資料館の資料をもとに調べている。 ○ 水俣病の患者さんたちの願いや思いについて、患者さんから聞き取りをしている。 ○ 今のすがたを取りもどすための水俣市の取組について、調べている。 ○ 身近な環境を大切にすることについて、調べ、話し合っている。 ○ 環境を守ることの大切さについてまとめ、環境宣言を作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の自然災害について、写真や地図をもとに話し合っている。 ○ 自然災害の被害を防ぐための取組について、聞き取りをし、調べている。 ○ 釜石小学校の取組をもとに、自然災害から自分たちの命を守るための備えについて調べている。 ○ 防災のために、自分たちのできることを考え、発表している。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 四日市市を取り上げている。 ○ 空気がよごれていた原因について、当時の小・中学生の作文などから調べている。 ○ 公害に苦しむ人々の活動について、裁判所に訴えた人から聞き取りをし、調べている。 ○ 国や県、市と会社が行った対策について、調べている。 ○ 環境をよりよくするための取組について、市役所の人から聞き取ったり、調べたりしている。 ○ 学習したことをふりかえり、考えを出し合ったり、話し合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の自然災害や自然災害が多い理由について調べている。 ○ 自然災害がわたしたちの生活や産業に与える影響について、聞き取りをしたり、調べたりしている。 ○ 防災に関する情報やハザードマップを取り上げ、防災の取組について調べている。 ○ 自然災害から命を守るためにできることを考え、まとめている。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
方法	世界文化遺産の扱い及び国の形成に関する考え方

	世界文化遺産の扱い (第6学年)	画像で掲載されている 世界文化遺産	国の形成に関する考え方 (第6学年)
東書	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の写真の表題の後に世界文化遺産を括弧書きで記している。 巻末の年表の中で世界文化遺産を紹介している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法隆寺, 東大寺, 正倉院, 唐招提寺, 熊野古道, 平等院鳳凰堂, 中尊寺金色堂, 厳島神社, 金閣, 銀閣, 石見銀山, 日光東照宮の陽明門, 復元された首里城, 原爆ドーム, 姫路城, 白川郷の集落, 八幡製鉄所, 富岡製糸場, 竜安寺の石庭 	<ul style="list-style-type: none"> 取り上げている資料 ・神話の中のヤマトタケル ○ 資料の記述内容 ・ヤマトタケルノミコトは, 武勇にすぐれた皇子でした。ヤマトタケルは, 天皇の命令を受けて, 九州へ行って, クマソを平らげ, 休む間もなく, 東日本のエミシをたおしました。ヤマトタケルは, 広い野原で焼きうちにあたり, あれる海とたたかたりして, 苦労をしながら征服を進めました。ところが, 都へ帰る途中, 病気でなくなりました。すると, ヤマトタケルのたましいは, 大きな白鳥に生まれ変わって, 都の方へ飛んでいきました。
教出	<ul style="list-style-type: none"> 目次のページで世界遺産を示すマークを紹介している。 本文中の写真の表題の後にマークを付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法隆寺, 東大寺の大仏, 唐招提寺, 正倉院, 厳島神社, 中尊寺金色堂, 金閣, 銀閣, 龍安寺の石庭, 日光東照宮, 富岡製糸場, 八幡製鉄所, 原爆ドーム, 	<ul style="list-style-type: none"> 取り上げている資料 ・ヤマトタケルの話 ○ 資料の記述内容 ・ヤマトタケルは, 天皇である父の命令で九州におもむき, クマソをうちとりました。次に関東のエミシを従えるよう命じられました。ヤマトタケルは, その途中で, 広い野原で焼きうちにあたり, 荒れる海とたたかたりするような困難にあいながらも, 関東を征服しました。しかし, その帰り道に, 病気でなくなりました。ヤマトタケルは, 大きな白い鳥になって, 大和のほうへ飛んでいったということです。
光村	<ul style="list-style-type: none"> 目次のページで世界遺産を示すマークを紹介している。 本文中の写真の表題の後にマークを付けている。 巻末の見開き2ページに世界遺産を紹介している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法隆寺, 平等院鳳凰堂, 東大寺大仏殿, 正倉院, 厳島神社, 金閣, 銀閣, 龍安寺の石庭, 日光東照宮の陽明門, 原爆ドーム, 姫路城, 白川郷・五箇山の合掌造り集落, 琉球王国のグスク(城)および関連遺産群, 富士山, 富岡製糸場, 松下村塾, 八幡製鉄所 	<ul style="list-style-type: none"> 取り上げている資料 ・神話「ヤマトタケルノミコト」の物語 ○ 資料の記述内容 ・武勇にすぐれた皇子のヤマトタケルノミコトは, 朝廷に従わない九州や山陰の豪族をほろぼした。さらに東国を目ざし, さまざまな危機を乗り越えて, 各地の豪族を従わせていった。皇子は, 大和へ帰る途中, 病気でなくなった。しかし, そのたましいは白い鳥になって, 大和の方へ飛んでいった。
日文	<ul style="list-style-type: none"> 目次のページで世界遺産を示すマークを紹介している。 本文中の写真の表題の後にマークを付けている。 目次のページで世界遺産を紹介している。 	<ul style="list-style-type: none"> 姫路城, 白川郷, 厳島神社, 日光東照宮, 熊野参詣道, 中尊寺, 法起寺, 清水寺, 原爆ドーム, 平城宮跡, 首里城跡, 石見銀山遺跡, 富士山, 法隆寺, 東大寺の大仏殿, 正倉院, 金閣, 銀閣, 龍安寺の石庭, 富岡製糸場, 端島炭坑 	<ul style="list-style-type: none"> 取り上げている資料 ・ヤマトタケルノミコト ○ 資料の記述内容 ・昔, ヤマトタケルノミコトという武勇にすぐれた皇子がいました。皇子は, 朝廷に従わない豪族を討てという天皇の命令を受けました。皇子は, 苦労しながら各地の豪族をたおしていきました。しかし, 都へ帰るとちゅうで病気になる, 都がある大和の美しい景色を思いうかべながら, 短い一生を終えたということです。

【社会】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫
方法	47 都道府県の学び方の例

47 都道府県の学び方の例（第3・4学年）	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「知っている都道府県を地図帳でたしかめよう」で、鳥取県・岡山県・香川県・徳島県・北海道・福島県・東京都・京都府の各都道府県について、写真と文章で特色を例示している。 ○ 「日本地図を広げて」で、各都道府県の名称と位置、県庁所在地を示している。 ○ 「都道府県の特産品」で、各都道府県の特産品を地図中に絵で例示している。 ○ 「都道府県の特産品」「空から日本を見てみると」で、各都道府県の特産品や特徴、県庁所在地などをカードにして示している。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の都道府県の区分」で、各都道府県の名称と位置、県庁所在地を示している。また、広島県について、写真と文章で特色を例示している。 ○ 「やってみよう」で、クイズを作ることを促し、富士山がまたがっている県、海に面した県、名前に動物がかくれている県を例示している。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「いいところいっぱい、わたしたちの県」で、各都道府県の名称と位置を示している。また、各都道府県の特産品、歴史的建造物、有名なものを地図中に絵で示している。 ○ おいしいもの、きれいなもの、豊かな自然、古くからの伝統、未来に向けたまちづくりなど、県にあるたからものを見つけるように促している。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「知っている都道府県がどれぐらいあるだろう」で、北海道、岩手県、大阪府、東京都、静岡県、山梨県、岡山県、香川県、宮崎県の各都道府県について、写真と文章で特色を例示している。また、自分の住む都道府県やそこと隣り合っている都道府県、行ったことがあったり知っていたりする都道府県などを白地図に書き込み、色付けをするように促している。 ○ 「都道府県を使った問題をつくってみよう」で、各都道府県の名称と位置を示し、クイズ形式で、「山」や「川」のつく県、海に面していない県を探したり、何かの形に見える県を考えたり、県名でしりとりをしたりするように促している。

【社会】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫
方法	世界の主な大陸と海洋の例及び世界の主な国の例

	世界の主な大陸と海洋の例 (第5学年)	世界の主な国の例 (第5学年)
東 書	<p>「わたしたちの国土」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ユーラシア大陸, アフリカ大陸, オーストラリア大陸, 北アメリカ大陸, 南アメリカ大陸, 南極大陸 ○ 太平洋, 大西洋, インド洋 	<p>「わたしたちの国土」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の国々 フランス, ドイツ, ロシア, 中華人民共和国, 大韓民国, アメリカ合衆国, カナダ, ブラジル, アルゼンチン, ニュージーランド, オーストラリア, インド, サウジアラビア, トルコ, 南アフリカ共和国, エジプト, イギリス ○ まわりの国々 大韓民国 (韓国), 朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮), 中華人民共和国 (中国), ロシア連邦, モンゴル, フィリピン, ベトナム
教 出	<p>「わたしたちのくらしと国土」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ユーラシア大陸, アフリカ大陸, オーストラリア大陸, 北アメリカ大陸, 南アメリカ大陸, 南極大陸 ○ 太平洋, 大西洋, インド洋 	<p>「わたしたちのくらしと国土」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の国々 イギリス, フランス, ドイツ, ロシア連邦, 中華人民共和国 (中国), タイ, インド, サウジアラビア, エジプト, ガーナ, 南アフリカ共和国, オーストラリア, カナダ, アメリカ合衆国, メキシコ, ペルー, ブラジル, アルゼンチン ○ まわりの国々 ロシア連邦, モンゴル国, 朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮), 大韓民国 (韓国), 中華人民共和国 (中国), フィリピン共和国
光 村	<p>「日本の国土とわたしたちのくらし」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ユーラシア大陸, アフリカ大陸, オーストラリア大陸, 北アメリカ大陸, 南アメリカ大陸, 南極大陸 ○ 太平洋, 大西洋, インド洋 	<p>「日本の国土とわたしたちのくらし」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の国々 イギリス, ドイツ, フランス, サウジアラビア, エジプト, 南アフリカ共和国, タイ, ベトナム, アメリカ合衆国 (アメリカ), カナダ, 大韓民国 (韓国), 中華人民共和国 (中国), ロシア連邦 (ロシア), ブラジル, アルゼンチン, ニュージーランド, オーストラリア ○ まわりの国々 大韓民国, 朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮), 中華人民共和国, ロシア連邦, フィリピン, モンゴル
日 文	<p>「日本の国土と人々のくらし」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ユーラシア大陸, アフリカ大陸, オーストラリア大陸, 北アメリカ大陸, 南アメリカ大陸, 南極大陸 ○ 太平洋, 大西洋, インド洋 	<p>「日本の国土と人々のくらし」に記載されているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の国々 フランス, ドイツ, イタリア, エジプト, 南アフリカ共和国, サウジアラビア, インド, ベトナム社会主義共和国, 中華人民共和国 (中国), 大韓民国 (韓国), 朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮), フィリピン共和国, ロシア連邦 (ロシア), オーストラリア, カナダ, アメリカ合衆国 (アメリカ), チリ, ブラジル ○ まわりの国々 ロシア, モンゴル, 中国, 北朝鮮, 韓国, フィリピン

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫
方法	歴史上の人物の扱い及び事例

	歴史上の人物の扱い (第6学年)	事例
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に例示されている42名の人物すべて扱っている。 ○ 上記42名以外で扱っている人物。 (写真や肖像画で記載している人物) ・竹崎季長, 菅原道真, 北条政子, シャクシャイン, 前野良沢, 大塩平八郎, 岡倉天心, 坂本竜馬, 新島八重, 津田梅子, 棚田嘉十郎, 与謝野晶子, 夏目漱石, 樋口一葉, 新渡戸稲造, 田中正造, 平塚らいてう, 市川房枝, 山田少年, 中山平次郎 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 囲み資料 ○ 肖像, 「学問のすゝめ」(写真) ○ 「学問のすゝめ」(文章) <p>福沢諭吉が書いた「学問のすゝめ」全17編は、340万部以上売れたといわれています。「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言えり」で始まるこの本には、人間は生まれながらにして平等であること、一国の独立は個人の独立にもとづくこと、個人の独立には、学問が必要なことなどが記されています。明治の新しい時代にふさわしいと思われる人間の生き方が書かれたこの本を当時の知識人を中心とした人々は、競って読みました。</p>
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に例示されている42名の人物すべて扱っている。 ○ 上記42名以外で扱っている人物。 (写真や肖像画で記載している人物) ・北条政子, 竹崎季長, シャクシャイン, 松尾芭蕉, 大塩平八郎, 坂本竜馬, 徳川慶喜, 山口尚芳, 岩倉具視, 津田梅子, 渋沢栄一, 楠瀬喜多, 石川倉次, フェノロサ, 与謝野晶子, 田中正造, 北里柴三郎, 志賀潔, 新渡戸稲造, 平塚らいてう, 山田孝野次郎, 後藤新平, 山中伸弥, 山下康裕 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 囲み資料 ○ 肖像(生没年) ○ 福沢諭吉と「学問のすゝめ」(文章) <p>江戸時代の終わりに中津藩(大分県)の武士の家に生まれた福沢諭吉は、家がらなどによって身分が決まるしくみはまちがっていると考えました。諭吉は、「学問のすゝめ」という本で、「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずといえり。」と書いて、人は生まれながらにして平等であり、学問をすることで身を立てていくべきだと主張しました。「学問のすゝめ」はたちまち20万部も売れ、新しい時代の中で、多くの人々に影響をあたえました。</p>
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に例示されている42名の人物すべて扱っている。 ○ 上記42名以外で扱っている人物。 (写真や肖像画で記載している人物) ・北条政子, 竹崎季長, シャクシャイン, 菅江真澄, 坂本竜馬, 高杉晋作, 吉田松陰, 山口尚芳, 岩倉具視, 津田梅子, 与謝野晶子, 北里柴三郎, 志賀潔, 夏目漱石, 樋口一葉, 田中正造, 山田孝野次郎, 平塚らいてう, 山本作兵衛, 杉原千畝, 湯川秀樹, 浜井信三 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 囲み資料 ○ 肖像(生没年) ○ 新しい考え方を主張した福沢諭吉(文章) <p>福沢諭吉は、中津藩(大分県)の身分の低い武士の家に生まれました。身分や家がらで将来が決められてしまう社会に疑問をもっていた諭吉は、長崎や大阪で西洋の学問を勉強し、力をつけました。日本が開国すると、諭吉は、アメリカやヨーロッパに行き、西洋と日本との生活や考え方のちがいにおどろきました。そして、西洋の様子を本にあらわして、人々に伝えました。1872(明治5)年に出した『学問のすゝめ』は、「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という言葉で始まり、人間はみな平等であること、学問をすることによって国民が自立することの大切さを説いています。</p>
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に例示されている42名の人物すべて扱っている。 ○ 上記42名以外で扱っている人物。 (写真や肖像画で記載している人物) ・棚田嘉十郎, 北条政子, 竹崎季長, 大内義隆, シャクシャイン, 雨森芳洲, 前野良沢, 大塩平八郎, 岩倉具視, 坂本龍馬, 徳川慶喜, 山口尚芳, 与謝野晶子, 柳宗悦, 田中正造, 北里柴三郎, 津田梅子, 平塚らいてう, 山田孝野次郎, 渋沢栄一, 尾高惇忠, ポール＝ブリュナ, 横田(和田)英, 斉藤隆夫, マッカーサー, 山中伸弥, 湯川秀樹, 明石康 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 囲み資料 ○ 肖像(生没年) ○ 『学問のすゝめ』(文章) <p>天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらずといわれるように、人はみな、生まれながら平等である。また、学問のなかでも世の中の役に立つ実学にはげむことで、人は独立することができる。一人一人の独立が、やがて日本の独立につながるのである。中津藩(大分県)出身の福沢諭吉は、下級武士の子どもでしたが、欧米にもわたり、『学問のすゝめ』を書くなど、教育者としてかつやくしました。</p>

【社会】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	導入の工夫及び興味・関心を高める問いの例

	導入の工夫 (第5学年)	興味・関心を高める問いの例
東 書	○ 大単元の導入において、見開きや片観音開きのページ構成により、写真などで地球の様子を提示するとともに、キャラクターの話し言葉で、学習への興味・関心を高めている。	○ 「わたしたちの国土」の導入ページ <ul style="list-style-type: none"> ・アジアを中心とした衛星写真，世界の大陸と海洋のイラスト，地球儀や地図を使った学習活動を示している。 ・分かったことや疑問に思ったことをキャラクターによる話し言葉で掲載している。(吹き出し数6) 「日本のまわりにはどんな国があるのかな。」 「世界の大陸や海洋はどうなっているのだろうか。」 ・下段に単元の学習のめあてを掲載している。
教 出	○ 大単元の導入において、見開きのページ構成により、写真などで地球の様子を提示するとともに、キャラクターの話し言葉で、学習への興味・関心を高めている。	○ 「わたしたちのくらしと国土」の導入ページ <ul style="list-style-type: none"> ・アジアを中心とした衛星写真，地球儀や地図を使った学習活動を示している。 ・分かったことや疑問に思ったことをキャラクターによる話し言葉で掲載している。(吹き出し数3) 「わたしの知っている外国は，どのあたりにあるのかな。」 「日本は，大きな陸地のとなりにある島国だね。」 ・下段に単元の学習のめあてを掲載している。
光 村	○ 大単元の導入において、見開きや観音開きのページ構成により、写真などで国土の様子を提示するとともに、キャラクターの話し言葉で、学習への興味・関心を高めている。	○ 「日本の国土とわたしたちのくらし」の導入ページ <ul style="list-style-type: none"> ・日本列島の衛星写真，日本の地形や交通網，土地利用を表した日本地図を示している。 ・分かったことや疑問に思ったことをキャラクターによる話し言葉で掲載している。(吹き出し数2) 「わたしたちの国，日本は，地図で見ると，こんな形をしているんだ。」 「ぼくたちのまちは，日本の中のどこにあるのかな。」 ・上段に単元の学習のめあてや学習への誘いの文を掲載している。
日 文	○ 大単元の導入において、見開きのページ構成により、写真で地球の様子を提示するとともに、キャラクターの話し言葉で、学習への興味・関心を高めている。	○ 「日本の国土と人々のくらし」の導入ページ <ul style="list-style-type: none"> ・アジアを中心とした衛星写真を掲載している。 ・分かったことや疑問に思ったことをキャラクターによる話し言葉で掲載している。(吹き出し数4) 「いくつかの大きな陸地のかたまりがあるね。それぞれがちがった形をしているよ。」 「地球のようすをもっとくわしく調べてみるにはどうしたらいいのかな。」 ・下段に単元の学習のめあてや学習への誘いの文を掲載している。

【社会】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤課題の設定, 整理・分析, 振り返りを展開するための構成上の工夫
方法	学び方のポイント及びまとめ方の例

	学び方のポイント (第6学年)	まとめ方の例 (第6学年)
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻の最初の単元に, 見開きで「学習の進め方」のページを設け, 「つかむ」, 「調べる」, 「まとめる」, 「いかす」という学習の進め方を示している。 ○ 問題解決的な学習の進め方については, 単元ごとに「学習問題」を示すとともに, 学習を振り返る, 「まとめる」というページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本とつながりの深い国々」 ・ つながりの深い国について調べたことを出し合い, 話し合う。 ・ 日本と似ているところと違うところを表に整理して, 話し合う。 ・ 意見文をつくり, 発表する。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻の最初の単元に, 見開きで「学習問題をつくり, 学習の見通しを立てよう」のページを設け, 「つかむ」「調べる」「まとめる・深める」という学習の進め方を示している。 ○ 問題解決的な学習の進め方については, 単元ごとに「学習問題」を示し, キーワードに注目して学習を振り返る「まとめる」というページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本とつながりの深い国々」 ・ つながりの深い国について, 調べたことを発表し, 話し合う。 ・ 調べた国について, 日本との関わり, 国土や産業の様子などの項目ごとに表にまとめる。 ・ 調べた国と日本とのこれからの関係について自分の考えを書く。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭に見開きで, 「見つける (ホップ)」, 「調べる・話し合う (ステップ)」, 「まとめる・広げる (ジャンプ)」という学習の進め方を示している。 ○ 問題解決的な学習の進め方については, 単元ごとに「クラスの学習問題」を示すとともに, まとめる方法を例示した「まとめる・ひろげる」というページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「世界とつながる日本」 ・ それぞれが調べた国について発表し合い, 発表を聞いて考えたことをクラスで話し合う。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻の巻頭に「この教科書のしくみ」のページを設け, 「わたしの問題」, 「わたしの見方・考え方」, 「ふりかえてみよう」という言葉で, 学習の進め方を示している。 ○ 問題解決的な学習の進め方については, 問いの形で学習問題を示すとともに, 振り返る方法を例示した「ふりかえてみよう」のページを設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本とつながりの深い国々」 ・ つながりの深い国について発表し合い, それぞれの国を比べてどんなことがわかるかを振り返る。 ・ 振り返ったことをもとにして新聞にまとめ, 社説として自分の考えを書く。

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥作業的・体験的な学習を実施するための工夫
方法	作業的・体験的な学習の例及び具体的な事例

	作業的・体験的な学習の例 (第6学年)	具体的な事例 (第6学年)
東 書	○ 地域のフィールドワーク、博物館の見学、人物の台詞づくり、新聞づくり、カードづくり、年表づくり、室町文化体験、レポート作成、メッセージづくり、徳川家康への手紙作成、比較表作成、キャッチフレーズづくり、明治の人物関係図づくり、戦争体験の聞き取り、意見文作成、インタビュー、市役所の取材、フローチャート作成、三権分立図づくり、つながりの深い国調べ、地図づくり	○ 「今に伝わる室町文化」 「室町文化を体験してレポートを書こう。」というページを設け、茶の湯体験の様子と児童のレポートを例示している。
教 出	○ 地域のフィールドワーク、博物館の見学、年表づくり、比較表作成、歴史人物インタビュー、新聞づくり、関係図づくり、作文作成、絵の解説作成、人物の解説作成、人物の台詞づくり、聞き取り調査、カードづくり、三権分立図づくり、つながりの深い国調べ	○ 「今も受けつがれる室町文化」 茶の湯・生け花の写真と、室町文化を学習して分かったこと、考えたことを書いた児童の学習ノートを例示している。
光 村	○ 地域のフィールドワーク、博物館の見学、大昔の人々の暮らしの劇化、新聞づくり、室町文化体験、人物年表づくり、スピーチ原稿作成、ポスターづくり、人物事典づくり、年表づくり、提案書作成、つながりの深い国調べ、意見文作成	○ 「今に生きる室町幕府」 「室町文化を体験しよう」というページを設け、茶の湯体験、水墨画体験、生け花体験のグループに分かれて体験した様子と、児童の感想を例示している。
日 文	○ 地域のフィールドワーク、資料館・博物館の見学、カードづくり、ふりかえりシート作成、人物関係図づくり、地図づくり、聞き取り調査、年表づくり、新聞づくり、イラスト添付による年表づくり、自分年表づくり、つながりの深い国調べ、室町文化体験、ポスターづくり	○ 「室町文化が生まれる」 能について体験したり調べたりして分かったことを書いた児童のふりかえりシートを例示している。

【社会】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量	
視点	⑦単元や資料等の配列 ⑧単元ごとの分量や問題数等	
方法	単元の構成・事例の取扱い 各単元の構成， 補充的・発展的教材の分量， バランス	

	サイズ	第5学年における単元の構成 (補助・選択教材を含む)		補充的・発展的教材の分量	地域事例
		上巻	下巻		
東書	ワイド	118 ページ	138 ページ	上巻 (10) 下巻 (26)	○ 農業：庄内平野 ○ 水産業：長崎県， 静岡県， 青森県 ○ 自動車工場：愛知県豊田市 ○ 国土：岐阜県海津市， 長野県川上村・南牧村， 沖縄島， 北海道十勝地方
		○ 国土 (60) ○ 農業・水産業 (58)	○ 工業 (56) ○ 情報 (42) ○ 環境 (38)		
教出	ワイド	160 ページ	66 ページ	上巻 (14) 下巻 (6)	○ 農業：南魚沼市 ○ 水産業：根室市， 垂水市 ○ 自動車工場：福岡県苅田町 ○ 国土：新潟県白根郷， 長野県野辺山原， 沖縄県， 北海道
		○ 国土 (50) ○ 農業・水産業 (58) ○ 工業 (52)	○ 情報 (26) ○ 環境 (40)		
光村	ワイド	220 ページ		(30)	○ 農業：庄内平野 ○ 水産業：長崎県松浦市， 愛媛県愛南町， 神奈川県三浦市， 神奈川県葉山町， 富山県氷見市 ○ 自動車工場：神奈川県横須賀市 ○ 国土：和歌山県田辺市， 長野県飯山市 岐阜県海津市， 長野県原村， 沖縄県， 北海道旭川市
		○ 国土 (48) ○ 農業・水産業 (54) ○ 工業 (50) ○ 情報 (30) ○ 環境 (38)			
日文	ワイド	104 ページ	120 ページ	上巻 (14) 下巻 (20)	○ 農業：庄内平野 ○ 水産業：長崎県 ○ 自動車工場：三重県鈴鹿市 ○ 国土：岐阜県海津市， 群馬県嬬恋村， 沖縄県， 北海道旭川市
		○ 国土 (44) ○ 農業・水産業 (60)	○ 工業 (46) ○ 情報 (26) ○ 環境 (48)		

※ () はページ数

【社会】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑨本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	使用されている写真，地図，グラフ等の資料及び小単元における資料の種類と数

	使用されている写真，地図，グラフ等の資料 (第5学年)	資料の種類と数 (我が国の農業)
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真，イラスト，国旗 ○ 地形図，主題図，鳥瞰図，地球儀 ○ 棒グラフ，折れ線グラフ，帯グラフ，円グラフ，雨温図，表，年表 ○ 新聞記事 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真 (49)，イラスト (3) ○ 主題図 (2)，地図 (2)，鳥瞰図 (1)，図 (1) ○ 折れ線グラフ (4)，帯グラフ (0)，円グラフ (6)，棒グラフ (3)，表 (1)
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真，イラスト，国旗 ○ 地形図，主題図，地球儀 ○ 棒グラフ，折れ線グラフ，帯グラフ，円グラフ，雨温図，表，年表 ○ 新聞記事 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真 (48)，イラスト (8) ○ 主題図 (3)，地図 (1)，鳥瞰図 (0)，図 (0) ○ 折れ線グラフ (4)，帯グラフ (1)，円グラフ (1)，棒グラフ (5)，表 (2)
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真，イラスト，国旗 ○ 主題図，地球儀 ○ 棒グラフ，折れ線グラフ，帯グラフ，円グラフ，雨温図，表，年表 ○ 新聞記事 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真 (44)，イラスト (5) ○ 主題図 (3)，地図 (2)，鳥瞰図 (0)，図 (1) ○ 折れ線グラフ (2)，帯グラフ (1)，円グラフ (4)，棒グラフ (3)，表 (1)
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真，イラスト，国旗 ○ 地形図，主題図，地球儀 ○ 棒グラフ，折れ線グラフ，帯グラフ，円グラフ，雨温図，表，年表 ○ 新聞記事 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真 (40)，イラスト (20) ○ 主題図 (3)，地図 (3)，鳥瞰図 (0)，図 (2) ○ 折れ線グラフ (5)，帯グラフ (1)，円グラフ (1)，棒グラフ (9)，表 (3)

【社会】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑩本文以外の記述の工夫
方法	脚注・側注の扱い

脚注・側注の扱い（第3・4学年）	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のはじめに「めあて」の欄を設け、この単元で学習するねらいを示している。 ○ 「学び方コーナー」により、場面に応じた学習方法を示している。 ○ 「まなびのポイント」により、その時間の学習の流れを示している。 ○ 「話し合おう」により、何について話し合いをするか示している。 ○ 「ことば」により、用語の解説を示している。 ○ キャラクターによる疑問の投げかけ、考えるヒント、学習への働きかけ、気づき、分かったことなどの吹き出しがある。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のはじめに「学んでいこう」の欄を設け、この単元で学習するねらいを示している。 ○ 「学びのてびき」により、場面に応じた学習方法を示している。 ○ 「活動」により、その時間の学習の流れを示している。 ○ 「やってみよう」により、具体的な学習活動を示している。 ○ 「キーワード」により、社会科の学習にとって大切な言葉を示している。 ○ 「かいせつ」により、用語の解説を示している。 ○ キャラクターによる疑問の投げかけ、考えるヒント、学習への働きかけ、気づき、分かったことなどの吹き出しがある。
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のはじめに「クラスの学習問題」の欄を設け、この単元で学習するねらいを示している。 ○ 「たいせつ」により、場面に応じた学習方法を示している。 ○ 「ことば」により、用語の解説を示している。 ○ キャラクターによる疑問の投げかけ、考えるヒント、学習への働きかけ、気づき、分かったことなどの吹き出しがある。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のはじめに「学習のまど」の欄を設け、この単元で学習するねらいを示している。 ○ 「学び方・調べ方コーナー」により、場面に応じた学習方法を示している。 ○ 「やってみよう」により、具体的な学習活動を示している。 ○ 「キーワード」により、社会科の学習にとって大切な言葉を示している。 ○ 「むずかしい言葉」により、用語の解説を示している。 ○ 「考えるヒント」により、資料を読み取るためのヒントを示している。 ○ キャラクターによる疑問の投げかけ、学習への働きかけ、気づき、分かったことなどの吹き出しがある。

【社会】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	①観察・調査や資料活用を通して入手した情報を的確に記録し、それらを再構成するとともに、お互いの考えを深めていくための工夫
方法	観察・調査や資料活用を通して入手した情報を的確に記録し、それらを再構成するとともに、お互いの考えを深めていくための学習活動例
	観察・調査や資料活用を通して入手した情報を的確に記録し、それらを再構成するとともに、お互いの考えを深めていくための学習活動例（第6学年）
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表に整理。年表に整理。ノートに整理。カードに整理。短文に整理。関係図に整理。人物カードに整理。 ○ 新聞の社説に自分の考えを書く。学習した人物の思いを書く。フローチャートに整理。当時の人になったつもりで説明する。せりふを考えて、4コマまんがを完成させる。徳川家光になったつもりで、自分が行うことを祖父の徳川家康あてに報告の手紙を書く。 ○ 時代を表すキャッチフレーズをつくり、友だちと話し合う。政治に関する新聞記事を出し合い、カードに整理して発表し、考えたことを話し合う。テーマを選んで意見文を書き、発信する。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年表にまとめる。関係図にまとめる。人物関係図にまとめる。比較して表にまとめる。カードにまとめる。キーワードで考えをまとめる。 ○ 絵や人物に解説をつける。特徴を説明する。表に整理して意見文を書く。インタビューに、それぞれの人物の立場になって答える。できごとをまとめ、意味を考える。宣言文を書く。 ○ 歴史新聞を作成し、お互いの作品を見せ合ってよいところや感想を伝え合う。資料を読み取ながら、国民の政治への参加について話し合う。調べたことを伝え合い、友だちの意見を取り入れたり、さらに調べたりして、作品をよりよいものにする。
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 劇をつくる。歴史新聞を作る。人物年表を作る。人物事典を作る。カードにまとめる。年表を作る。 ○ 興味をもった出来事を調べて、戦後の年表を作る。「わたしたちの提案書」を書く。 ○ 貴族の世の中と武士の世の中を比べ、発表し合う。江戸時代の暮らしをスピーチで伝え合い、質問、感想を書く。わたしたちの未来について意見文を書き、話し合う。憲法の意義をスピーチする。調べた国のことを発表し合う。
日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ ノート、図、カード、ポスターにまとめる。ふりかえりシートにまとめる。人物関係図にまとめる。地図に整理する。新聞にまとめる。 ○ 自分の生活と憲法の三原則との関係について考える。キーワードを使って分かったことを書く。 ○ 4人の人物ごとに図にまとめ、自分の考えのもとになった資料を示しながら、発表し合う。図にまとめ、自分たちの考えを話し合う。調べたことやまとめたノートや、写真、資料などを見せながら話し合う。

【社会】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑫調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫
方法	新聞、地図、年表、レポート、ホームページなどでのまとめ方及び具体例

	新聞、地図、年表、レポート、ホームページなどでのまとめ方(第3・4学年)	具体例(第3・4学年)
東 書	○ 絵地図、地図、ノート、表、図、道具年表、新聞、安全マップ、歴史マップ、カード、道具メモ、紙しばい、短い文(標語)、カルタ、ホームページ	○ わたしたちの県 ・県の広がり ・特色ある地いきと人々の暮らし 1 焼き物をつくるまち 篠山市 2 コウノトリを育てるまち 豊岡市 城を守るまち 姫路市 「特色ある地いきのよさを伝えるカードをつくってみよう」 ・世界とつながるわたしたちの県
教 出	○ 地図、ノート、表、ポスター、グラフ、ちらし、パンフレット、年表、絵カード、地域安全マップ、農事ごよみ、昔さがしマップ、地域安全会議、道具調べカード、くらしの見直しをよびかける言葉、絵地図	○ わたしたちの県のまちづくり ・県の地図を広げて ・焼き物を生かしたまちづくり 東峰村 ・昔のよさを未来に伝えるまちづくり 太宰府市 ・松原を生かしたまちづくり 宗像市 ・世界とつながる福岡県 「県をしょうかいするパンフレットをつくろう」
光 村	○ 絵地図、地図、ノート、まちの安全マップ、しょうかいカード、お礼のカード、わたしたちの標語、県じまんかるた、旅行計画書、ガイドマップ、店のしょうかいポスター、年表、紙しばい、見学カード、水の旅すごろく、昔さがしカード	○ いいところいっぱいわたしたちの県 ・わたしたちの県 ・行ってみよう、見てみよう、わたしたちの県 「旅行計画書」を作ろう。 ・箱根町には、どんな特色があるのかな。 ・三浦市には、どんな特色があるのかな。 ・相模原市には、どんな特色があるのかな。 ・神奈川県と他の地いきには、どんなつながりがあるのかな。 「県じまんかるた」を作ろう。
日 文	○ 絵地図、地図、ノート、表、ガイドマップ、キャッチコピー、紙しばい、スケッチ、産地マップ、カルタ、安全マップ、ふりかえりシート、パンフレット、道具調べカード、見学発見カード、祭り調べカード、クイズ、ポスター、絵年表	○ わたしたちの住んでいる県 ・わたしたちの県のように ・県の人々のくらし (1) ゆたかな自然を生かす真庭市 (2) 伝統的な工業がさかんな町 備前市 「パンフレットでPRしよう」 ・世界に広がる人とのつながり 「ふりかえってみよう」 「わたしたちが住んでいる岡山県」 ・わたしたちが住んでいる岡山県の見どころはここだ!

地 図

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称	教科書名
2 東 書	新編 新しい地図帳
46 帝 国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点	視点	方法
(ア) 基礎・基本の定着	①	単元や活動の取扱い・説明の仕方の工夫 地図の見方の記載例
	②	我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫 国土の地理的環境や歴史的事象が記載された地図の例
	③	国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫 環境、国際理解等の学習への活用
(イ) 主体的に学習に取り組む工夫	④	興味・関心を高めるための工夫 興味・関心を高めるための記載例
	⑤	課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫 作業的・体験的な学習課題の例
(ウ) 内容の構成・配列・分量	⑥	単元や資料等の配列 統計資料及び地図の扱い
(エ) 内容の表現・表記	⑦	学習内容との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用 資料等の活用方法の記載
(オ) 言語活動の充実	⑧	観察・調査や各種資料の活用の工夫 地図を活用した調べ方の事例
	⑨	調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫 地図を活用した表現の事例

【地図】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
	視点 ①単元や活動の取扱い・説明の仕方の工夫
	方法 地図の見方の記載例

東書	○ 読図に関しては、『地図帳の使い方①』で、地図記号、索引、方位、縮尺、地形表現について説明している。その後、『地図帳の使い方②』で、「県の様子を読み取ろう」「地域をくわしく見てみよう」を例示している。(4)
帝国	○ 読図に関しては、『地図のなりたちとやくそくごと』の「地図のやくそくごとを知ろう」で、方位、土地の高さ、地図記号、距離と縮尺について説明し、その後、『地図帳の使い方①-②』で具体的な活用の仕方を例示している。(6)

『 』は主題名、「 」は項目名、()は使用ページ数

観点	(ア) 基礎・基本の定着
	視点 ②我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫
	方法 国土の地理的環境や歴史的事象が記載された地図の例

東書	○ 『日本とそのまわり』で近隣諸国や地理的環境を表記している。また、各地方図の中に主要都市の拡大図を掲載している。 ○ 『日本の歴史と文化ー世界文化遺産ー』の「むかしの国」で、明治元年当時の名称と歴史的名所や各地の祭りの位置をイラストで示している。 ○ 各地方図には、歴史的事象・建造物等を地図上に青地に白抜きで文字で掲載している。
帝国	○ 『宇宙からながめた日本列島』や『日本とそのまわり』で近隣諸国や地理的環境を表記している。また、各地方図の中に、特色ある地形等の鳥瞰図を掲載している。 ○ 『日本の歴史』の「③むかしの境界」で明治元年当時の名称を、また、「①日本の歴史のおもなできごと」で、年表とともに主なできごとについて各地方図中の頁数も掲載している。 ○ 各地方図には、歴史的事象・建造物等を地図上に青地に白抜きで文字で掲載している。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
	視点 ③国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫
	方法 環境、国際理解等の学習への活用

東書	○ 巻末の『世界の国々』で世界の国々の国旗を、また、世界の各地方図では、物産や建物・地域の特色を示すイラストや写真等を掲載している。 ○ 各地方図に環境保全に関する、世界遺産・ラムサール条約登録地・世界ジオパーク登録地等を記号で示している。
帝国	○ 巻末の『世界の国々』で民族衣装・あいさつの言葉、また、世界の各地方図で、地域の国旗や特色を示すイラストや写真等を掲載している。 ○ 各地方図に環境保全に関する、世界自然遺産・ラムサール条約登録湿地・貴重な動植物等を記号で示している。

【地図】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	興味・関心を高めるための記載例

東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全般にわたって、キャラクターの吹き出しで、地図活用の手がかりやその土地の様子、エピソード等を紹介している。 ○ 『日本の歴史と文化ー世界文化遺産ー』で、昔の国名がついている食べ物や世界文化遺産等を写真やイラストで紹介している。 ○ 『世界のおもな国の統計』で、オリンピックとワールドカップの開催国を地図上に色分けして示している。
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全般にわたって、キャラクターの吹き出しで、学習ポイントやその土地の様子、エピソード等を紹介している。 ○ 各地方図で、広島市の原爆被害状況、神戸市付近の災害へのそなえ等、各地域の特徴的な内容を紹介している。 ○ 世界の各地方図の「世界一周写真館」で、各地域の特徴的な生活や行事等を写真で紹介している。

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫
方法	作業的・体験的な学習課題の例

東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターの吹き出しで、「中国地方を東西に走る高速道路を指でたどって、どんな都市を通っているか確かめてみよう。」等、作業的な学習を例示している。 ○ 『世界全図と地球儀』の「地球儀を使って調べる」で、紙テープやトレーシングペーパーを使って、方位や国の大きさを調べる方法を写真入りで掲載している。
帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『地震・火山の災害と防災』では、防災マップづくりの手順を示す等、日常に生かせるような体験的な学習を例示している。 ○ 『私たちの地球』の「地球儀を使ってみよう」で、紙テープを使って、距離や方位を調べる方法を写真入りで掲載している。

【地図】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑥単元や資料等の配列
方法	統計資料及び地図の扱い

東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本列島全体を見渡す地図に始まり、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の各地方図、主題図、統計資料、索引と系統的に配列している。 ○ 各地域を比較できるように、日本全図は縮尺 400 万分の 1、各地方図は原則として 100 万分の 1（北海道は 160 万分の 1）、都市圏などの拡大図は 50 万分の 1、世界地図は 400 万分の 1 で統一されている。 ○ 陸の高さや海の深さが、地図に応じて細かく色分けされており（9 段階～17 段階）、土地利用も商業地、住宅地などを 8 種類で示している。
帝 国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本列島全体を見渡す地図に始まり、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の各地方図、主題図、統計資料、索引と系統的に配列している。 ○ 各地域を比較できるように、日本全図は縮尺 400 万分の 1、各地方図は原則として 100 万分の 1（北海道は 200 万分の 1）、都市圏などの拡大図は 50 万分の 1、世界地図は 400 万分の 1 で統一されている。 ○ 日本列島や地方図では、隣接地域の地図が何ページにあるかを記号で表示し、隣の地図とのつながりを示している。

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑦学習内容との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	資料等の活用方法の記載

東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図帳の使い方を巻頭に配置し、地図記号、索引、方位、縮尺、地形表現、都道府県・地域図の見方等について、イラストや写真等を使って説明している。 ○ これまでの学習で調べた項目が記録できるように、索引の項目ごとにチェック欄が設けられている。（掲載数：日本の地名 約 2200 項目、世界の地名 約 470 項目）
帝 国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図帳の使い方を巻頭に配置し、記号、色（土地利用、土地の高さ）、索引、縮尺、都道府県の調べ方等について、イラストを使って説明している。 ○ 『さくいんの見かた』で、地名の種類を表す記号・色、列記号と行記号による場所の探し方を示している。（掲載数：日本の地名 約 2000 項目、世界の地名 約 260 項目）

【地図】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑧観察・調査や各種資料の活用の工夫
方法	地図を活用した調べ方の事例

東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『地図帳の使い方①』の「どこにある？（さくいん）」で、索引の使い方をまんがで説明し、地名の調べ方を例示している。 ○ 全般にわたって、キャラクターの吹き出しで、具体的な観察・調査方法を掲載している。 ○ 『資料、統計』で、ページの上段の言葉やキャラクターの吹き出しで、調べる視点等を示している。
帝 国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『地図帳の使い方①』で、索引の使い方をキャラクターの吹き出しで説明し、地名の調べ方を例示している。 ○ 全般にわたって、ファイルを模した枠やキャラクターの吹き出しで、具体的な観察・調査方法を掲載している。 ○ 『資料のページ』の「トライ！」で、学び方や調べ方等の簡単な作業を指示し、資料活用の仕方を示している。

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑨調べたことや考えたことを適切に表現する力を育成するための工夫
方法	地図を活用した表現の事例

東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『日本の自然－気候－』で、各地域の降水量のグラフと関連付け、地図を活用した降水量の表し方を示している。 ○ 日本の自然、食糧・工業生産、貿易、歴史と文化について主題図で示している。
帝 国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『地震・火山の災害と防災』の「防災マップづくり」で、地図を使ったまとめ方のヒントや手順を示し、地図の作品例を掲載している。 ○ 日本の自然のようす、日本の産業のようす、日本の歴史について主題図で示している。

算 数

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい算数
4	大 日 本	新版たのしい算数
11	学 図	みんなと学ぶ 小学校 算数
17	教 出	小学算数
61	啓 林 館	わくわく 算数
116	日 文	小学算数

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元の目標の示し方	単元の流れ、問題提示と学習内容
		② 基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための工夫	学年間でスパイラルに取り扱われている内容、例題及び問題数
		③ 筋道を立てて考える力を育成するための工夫	導入と学習内容、導入からの流れと考え方の例示の仕方
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫	日常生活とのかかわりで取り扱われている題材数と具体例
		⑤ 問題解決的な学習を実施するための工夫	単元の学習展開
		⑥ 作業的・体験的な学習を実施するための工夫	作業的・体験的活動の例示数と具体例
		⑦ 自学自習を行うための構成、記述の工夫	考える手順や小発問の数、ヒントやポイントを示した吹き出し等の数
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 単元や資料等の配列	ページ数と単元数、単元内の構成、単元内の配列と分量
		⑨ 発展的な学習、中学校との関連に関する内容の記述	発展的な問題の数、中学校から移行された学習内容の記述
(エ)	内容の表現・表記	⑩ イラスト・写真・吹き出し等の活用	キャラクター等の活用、視覚資料の扱い、図・表等の扱い
(オ)	言語活動の充実	⑪ 算数的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫	説明させたり、話し合わせたりする小発問の数と記載例
		⑫ 自分の考えをまとめ記述する活動の工夫	ノート指導やレポート作成等の扱い及びその記載例、ノート指導の記述ページ数

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	単元の流れ, 問題提示と学習内容

第6学年「文字を用いた式」	
単元の流れ	問題提示と学習内容
東 書	○ □を使って式に表す 【問題】1枚140円のクッキー□枚を, 80円の箱につめたときの, 代金の合計 ※ 他, 例題1問
	○ 文字を使って式に表す ・長方形の縦の長さとの面積 【問題】はばが5cmのテープを何cmかの長さで切り取って, 長方形を作ります。 このときにできる長方形の面積を表す式を書きましょう。 ・縦の長さ5cm, 横の長さ□cmの長方形の面積を文字 x を用いた式で表す。 ・文字式 $5 \times x$ の x に26, 27, 28, 7.5cmの値をあてはめて面積を求める。 ・面積が 135cm^2 になるときの横の長さを求める。 ※ 他, 練習1問
	○ 文字に数を当てはめる ・円の直径の長さとの円周の長さ 【問題】円の直径の長さとの円周の長さの関係を, 1つの式に表しましょう。 ・直径 x cmと円周 y cmの関係を文字式 $x \times 3.14 = y$ に表す。 ・ x の値が10, 15, 20, 2.5のとき, y の値を求める。 ・ y の値が47.1になるときの x の値を求める。 ※ 他, 練習1問
	○ 式に表される場面の考察 【問題】次の式に表される場面について考えましょう。 ・ $20+x=y$, $20-x=y$, $20 \times x=y$, $20 \div x=y$ の式で表される場面を考える。 ※ 他, 練習1問
	○ しあげ 練習3問
大 日 本	○ 文字 x を使った式 ・平行四辺形, 三角形の面積と高さ 【問題】底辺の長さが12cmで面積が 72cm^2 の平行四辺形と, 底辺の長さが15cmで面積が 60cm^2 の三角形があります。それぞれの高さを求めましょう。 ・平行四辺形と三角形の高さの求め方を考える。 ・文字式 $12 \times x = 72$, $15 \times x \div 2 = 60$ の x にあてはまる数を求める。 ※ 他, 例題2問, 練習5問
	○ 2つの文字 x, y を使った式 ・正三角形の1辺の長さとのまわりの長さ 【問題】正三角形の1辺の長さを1cm, 2cm, 3cm...と変えていきます。このときの正三角形の1辺の長さとのまわりの長さとの関係を調べましょう。 ・正三角形の1辺の長さ x cm, まわりの長さ y cmの関係を2つの文字を使った式 $x \times 3 = y$ で表す。 ※ 他, 例題1問, 練習3問
	○ まとめの練習 練習3問
学 図	○ 文字を使った式 ・大判焼きの個数と代金 【問題】1個80円の大判焼きを買います。次のように買ったときの代金を求める式を書きましょう。 ・1, 2, 5, □個買ったときの代金を, 文字式 $80 \times a$ で表す。 ※ 他, 例題3問, 練習3問
	○ 文字にあてはまる数 ・はじめの折り紙の数と使った数 【問題】折り紙のたばから, 7枚使って花を折りました。 ・残りの折り紙の枚数を x 枚として, はじめにあった折り紙の枚数を式に表す。 ・はじめの折り紙の枚数を35枚, 残りの折り紙の枚数を x 枚としてとして式に表し, 残りの折り紙の枚数を求める。 ※ 他, 例題4問, 練習2問
	○ 式を読む ・文房具の値段 【問題】何を x と考えているでしょうか。絵を見て, 次の式が何を表しているか書きましょう。 ・ $70 \times x$ ・ $70 \times x + 200 \times 4$ ※ 他, 例題1問
	○ 力だめし 練習4問

【算数】

教 出	○ どんな学習がはじまるかな	【問題】 不思議な計算のしくみを考えましょう。 ・文字 x, a, b
	○ まだわかっていない数を表す文字 ・小学校で学習する漢字のうち、6年生で学習する漢字の字数	【問題】 6年生になるまでに、825字の漢字を学習してきました。小学校6年間で学習する漢字の数は全部で1006字です。6年生で学習する漢字は何字あるでしょうか。 ・6年生で学習する漢字の数を□字として、式に表す。 ・□字を x 字として、 x にあてはまる数を求める。 ※ 他、練習1問
	○ 数量の関係を表す文字 ・平行四辺形の底辺の長さとの面積の関係	【問題】 高さが4cmの平行四辺形があります。この平行四辺形の底辺の長さとの面積の関係を式に表しましょう。 ・底辺の長さを○cm、面積を△ cm^2 として、底辺の長さとの面積の関係を式に表す。 ・○cmを x cm、△ cm^2 を y cm^2 として、底辺の長さとの面積の関係を式に表す。 ※ 他、練習2問
	○ いろいろな数があてはまる文字	【問題】 これまでに学習した計算のきまりを文字 a, b, c を使って表しましょう。 ・□にあてはまる文字を書く。 ・図を使って、計算のきまりが成り立つことを説明する。 ※ 他、例題1問、練習1問
	○ まとめ	練習4問
啓 林 館	○ 準備	【問題】 同じ値段のおかし3個を70円のかごに入れてプレゼントにする。1個の値段を○円、代金を△円として、○と△の関係を式に表す。
	○ 文字を使った式 ・えん筆1本の値段と代金	【問題】 えん筆の1本の値段を x 円、6本の代金を y 円として、 x と y の関係について考えましょう。 ・えん筆1本の値段を x 円、6本の代金 y 円を求める式をつくる。 ・式 $x \times 6 = y$ の x に50, 60, 70をあてはめて代金を求める。 ・ y の値が300, 480となる x の値を求める。 ※ 他、例題2問、練習3問
	○ 式の見方 ・クッキーの値段	【問題】 クッキー1枚の値段を x 円としたとき、次の式が何を表しているかを考え、説明しましょう。 ・ $x \times 8 + 200$ ・ $x + 600$ ・ $x \times 16$ ※ 他、例題1問、練習3問
	○ たしかめましょう	練習2問
日 文	○ 次の学習のために	【問題】 次のことがらを□や△を使って式に表しましょう。 ※ 他、練習3問
	○ 文字を使った式 ・おかしの値段と代金	【問題】 ひなさんは、おかし1個と100円の飲み物を買います。買い物の代金を式に表しましょう。 ・おかし1個のねだんを x 円として、買い物の代金を式に表す。 ・1個 a 円のおかしを4個買うとき、買い物の代金を式に表す。
	○ 2つの文字を使った式 ・正方形の1辺の長さとのまわりの長さの関係	【問題】 1辺の長さが1cm, 2cm, 3cm, …の正方形を順に作っていきます。1辺の長さとのまわりの長さの関係を調べましょう。 ・正方形の1辺の長さを1cm, 2cm, 3cm, …としたときのまわりの長さ ・正方形の1辺の長さを x cm、まわりの長さを y cmとしたときの x と y の関係 ・1辺の長さが7cmのときのまわりの長さを求める。 ※ 他、練習1問
	○ 式の見方 ・買い物の代金	【問題】 ㊦から㊨の式に表される買い物の代金について考えましょう。 ㊦ $x + 140$ ㊧ $x \times 4$ ㊨ $40 + x \times 3$ ㊩ $(x + 30) \times 2$ ・㊦から㊨の式について、何を買った代金を表しているのか自分の考えをかく。 ・考えを発表し、式に表された買い物の代金について話し合う。 ※ 他、練習2問
○ たしかめポイント	練習4問	

【算数】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための工夫
方法	学年間でスパイラルに取り扱われている内容、例題及び問題数

第1学年～第3学年「数と計算」(学習指導要領内容項目から)

- ① 第1学年 A (1) カ「簡単な場合について、3位数の表し方を知ること。」
- ② 第1学年 A (2) ウ「簡単な場合について、2位数などの加法及び減法の計算の仕方を考えること。」
- ③ 第2学年 A (1) オ「1/2, 1/4 など簡単な分数について知ること。」
- ④ 第2学年 A (2) イ「簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算の仕方を考えること。」
- ⑤ 第2学年 A (3) エ「簡単な場合について、2位数と1位数との乗法の計算の仕方を考えること。」
- ⑥ 第3学年 A (4) エ「簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算の仕方を考えること。」

内容項目	単元名	内容, 例題	問題数
東書	① おおきいかず	・「100 と 3」の数量の表し方を知る。	4
	② おおきいかず	・「50+20」「60-20」「30+5」「35-5」「25+3」「28-3」の例題	30
	③ 分けた大きさのあらわし方をしらべよう	・正方形の紙を二等分, 長方形の紙を四等分して, その読み方と書き方を知る。 ・8 cm と 10cm のテープの 1/2 の長さを調べて比べる。	6
	④ 100 より大きい数をしらべよう	・「50+70」「120-30」「300+200」「600-200」「500+30, 530-30」の例題	16
	④ ひっ算のしかたを考えよう	・「415+32」「348-25」「18+345」「526+9」「483-27」「524-6」の例題	19
	⑤ 九九をつくろう	・九九の表を拡張し, 「1位数×12 までの数」及び「12 までの数×1 位数」の表に答えを記入する。	0
	⑥ 大きい数のわり算を考えよう	・「60÷3」「69÷3」の例題	8
大日本	① 30 より大きいかず	・「100 と 3」の数量の表し方を知り, 「100 と 10 と 6」「100 と 20」を表す。 ・表に 100 より大きい数を順に書いて読む。 ・数直線で「98 より 3 大きいかず」「120 より 5 小さいかず」を調べる。	2
	② 30 より大きいかず	・「40+30」「50-30」の例題	16
	③ 分けた大きさを考えよう	・折り紙を二等分, 四等分して, その読み方, 書き方を知る。	12
	④ ひき算のひっ算のしかたを考えよう	・「336+57」「327+8」「582-63」「753-6」の例題	12
	④ 大きな数のしくみをしらべよう	・「400+300」「700+500」「900-400」の例題	6
	⑤ かけ算九九のひょうをしらべよう	・3の段の計算を基に「3×9」～「3×12」を考える。 ・「11×4」の計算を考える。 ・九九の表を拡張し, 「1位数×12 までの数」及び「12 までの数×1 位数」の表に答えを記入する。	6
	⑥ 分ける計算をもっと考えよう	・「60÷3」「63÷3」の例題	8
学図	① 20 より大きいかず	・「100 と 12」の数量の表し方を知る。 ・「100 と 10」「100 と 6」を表す。	0
	② 20 より大きいかず	・「20+30」「50-20」「100-50」「23+6」「38-5」「24-4」の例題	24
	③ 分数	・折り紙を二等分, 四等分した大きさの読み方, 書き方を知る。八等分した大きさを分数で表す。 ・折り紙の 1/2, 1/4 の量に色を塗る。 ・1/4, 1/8 の量に色が塗られた折り紙を見て, 分数に表す。	0
	④ たし算のひっ算	・「400+300」「700+300」「628+7」「234+57」「327+4」「649+13」の例題	12
	④ ひき算のひっ算	・「500-300」「1000-300」「753-6」「546-27」「608-3」「524-17」の例題	12
	⑤ かけ算(3)	・「12×3」の計算を3の段の九九を拡張し「3×12」から考える。 ・「13×3」の計算の仕方を考える。	0
	⑥ わり算	・「80÷4」「36÷3」の例題	6

【算数】

教出	①	大きなかず	・「100 と 15」「100 と 20」の数量の表し方	6
	②	大きなかず	・「30+20」「60-20」「24+3」「36-4」の計算の仕方	12
	③	1 を分けて	・折り紙, 紙テープを二等分した大きさの読み方・表し方 ・折り紙を四等分した大きさの読み方, 表し方	4
	④	たし算とひき算	・「437+6」「719+33」「282-6」「271-34」の計算の仕方	16
		100 より大きい数	・「300+400」「700-200」「430+20」「360-40」の計算の仕方	10
	⑤	九九の表	・「 4×10 , 4×11 , 4×12 」「 10×4 , 11×4 , 12×4 」の求め方を考え, 九九表を「1 位数 \times 12 までの数」「12 までの数 \times 1 位数」の範囲に拡張する。	0
⑥	わり算	・「 $60 \div 3$ 」「 $69 \div 3$ 」の計算の仕方	10	
啓林館	①	大きいかず	・「100 と 13」「100 と 20」「100 と 6」の数量の表し方 ・100 から 124 までの数の穴埋め ・数直線上に「104, 113」を書く。	0
	②	100 までのかずのけいさん	・「40+30」「70-20」の計算の仕方と例題 ・「23+5」「27-3」の計算の仕方と例題	0
	③	分数	・正方形, 長方形, 円の形の紙を 2 等分に折る・切る。 ・テープ図で $\frac{1}{2}$, $\frac{1}{4}$, $\frac{1}{8}$ の読み方・書き方を知る。	6
	④	たし算とひき算の筆算(2)	・「234+57」「281-53」の計算の仕方	8
		たし算とひき算	・「200+400」「800-600」の例題	4
	⑤	九九を広げて	・「 4×12 」の立式と答えの求め方 ・「 12×4 」の立式と答えの求め方	2
⑥	わり算	・「 $40 \div 4$ 」「 $60 \div 3$ 」「 $69 \div 3$ 」の計算の仕方	14	
日文	①	20 より大きいかず	・「100 と 12」の数量の表し方を知る。 ・90~120 までの数を読む。 ・「100 より 1 大きい」「100 より 20 大きい」「118 より 5 小さい」数を数字で書く。	5
	②	たしざんとひきざん	・「20+30」「50-20」の計算の仕方 ・「20+4」「35+3」「26-6」「26-3」の計算の仕方	31
	③	分けた大きさのあらわし方を考えよう	・正方形の折り紙を二等分し, $\frac{1}{2}$ の読み方・書き方を知る。 ・正方形の折り紙を四等分し, $\frac{1}{4}$ の読み方・書き方を知る。	6
	④	筆算のしかたをさらにくふうしよう	・「543+24」「468+25」「156+9」「393-52」「276-29」「324-8」の計算の仕方	16
		1000 より大きい数をあらわそう	・「500+300」「800+500」「500-100」の例題	15
	⑤	九九のきまりを見つけよう	・「 4×10 から 4×12 」をつくる。12 の段をつくる。	1
⑥	わり算のしかたをさらに考えよう	・「 $60 \div 3$ 」「 $48 \div 4$ 」の立式と計算の仕方	9	

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③筋道を立てて考える力を育成するための工夫
方法	導入と学習内容，導入からの流れと考え方の例示の仕方

第5学年「図形の面積」台形の面積の求め方		
	導入と学習内容	導入からの流れと考え方の例示の仕方
東 書	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 cm 方眼上に台形の図を示す。 <p>○ 学習内容</p> <p>【複数の考え方の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3通りの考えを提示する。 <p>【公式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同な台形を2つ合わせてつくった平行四辺形の面積の半分という考え方から，公式を引き出させ，さらに2つの考え方でも同じ公式になるか考えさせる。 	<p>○ 導入からの流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題提示 「下の台形A B C Dの面積の求め方を考えましょう。」 ・3通りの考えを〔図・式・吹き出し〕で示し， 「3人の考えを，図や式を使って説明しましょう。」 ・そのうえで 「台形の面積を計算で求める方法を考えましょう。」 <p>○ 考え方の例示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台形を2つ合わせて平行四辺形にする。 ・台形を上下に2分割，移動して横長の平行四辺形にする。 ・台形を2つの三角形に分割する。
大 日 本	<p>○ 導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 cm 方眼上に台形の図を示す。 <p>○ 学習内容</p> <p>【複数の考え方の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3通りの考えを提示する。 <p>【公式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同な台形を2つ合わせてつくった平行四辺形の面積の半分という考え方から，公式を明記し，さらに2つの考え方でも同じ公式になるか考えさせる。 	<p>○ 導入からの流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題提示 「次の台形の面積を求めましょう。」 ・3通りの考えを〔図〕で示し， 「3人の求め方を式に表して，面積を求めましょう。」 「3人の求め方の似ているところについて話し合いましょう。」 ・そのうえで 「台形の面積を計算で求める方法を考えましょう。」 <p>○ 考え方の例示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台形を2つ合わせて平行四辺形にする。 ・台形を2つの三角形に分割する。 ・台形を上下に2分割，移動して横長の平行四辺形にする。
学 図	<p>○導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 cm 方眼上に台形の図を示す。 <p>○ 学習内容</p> <p>【複数の考え方の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4通りの考えを提示する。 <p>【公式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台形を2つの三角形に分割する考え方から，公式を引き出させ，さらに3つの考え方でも同じ公式になるか考えさせる。 	<p>○ 導入からの流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題提示 「次の台形の面積の求め方を考えましょう。」 ・4通りの考えを〔図〕で示し， 「4人の考えを説明して，面積を求める式を書きましよう。」 「4人の考えで，似ているところやちがうところはどこでしょうか。」 ・そのうえで 「台形の面積を求める公式を考えましょう。」 <p>○ 考え方の例示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台形を2つの三角形に分割する。 ・台形の一部を移動させて1つの三角形にする。 ・台形を2つ合わせて平行四辺形にする。 ・台形を上下に2分割，移動して横長の平行四辺形にする。

【算数】

<p>教 出</p>	<p>○導入 ・1 cm 方眼上に台形の図を示す。</p> <p>○ 学習内容 【複数の考え方の提示】 ・3通りの考えを提示する。</p> <p>【公式】 ・合同な台形を2つ合わせてつくった平行四辺形の面積の半分という考え方から、公式を引き出させ、さらに2つの考え方でも同じ公式になるか考えさせる。</p>	<p>○ 導入からの流れ ・問題提示 「台形の面積の求め方を考えましょう。」 ・3通りの考えを〔図・吹き出し〕で示し、 「3人の考え方を説明しましょう。」 ・そのうえで 「台形の面積の公式を考えましょう。」</p> <p>○ 考え方の例示 ・台形を2つ合わせて平行四辺形にする。 ・台形を2つの三角形に分割する。 ・台形を上下に2分割、移動して横長の平行四辺形にする。</p>
<p>啓 林 館</p>	<p>○導入 ・上底、下底の長さ及び高さが書き込まれた台形の図を示す。</p> <p>○ 学習内容 【複数の考え方の提示】 ・2通りの考えを提示する。</p> <p>【公式】 ・台形を2つに分割したり、合同な台形を2つ合わせてつくった平行四辺形の面積を半分にしたりする考え方から、公式を明記している。</p>	<p>○ 導入からの流れ ・問題提示 「右のような台形の面積を求めましょう。」 ・2通りの考えを〔図・吹き出し・式を含んだ虫食いの説明文〕で示し、 「三角形や平行四辺形の面積の公式を使って考えましょう。」</p> <p>○ 考え方の例示 ・台形を2つの三角形に分割する。 ・台形を2つ合わせて平行四辺形にする。</p>
<p>日 文</p>	<p>○導入 ・1 cm 方眼上に台形の図を示す。</p> <p>○ 学習内容 【複数の考え方の提示】 ・2通りの考えを提示する。</p> <p>【公式】 ・台形を2つに分割したり、合同な台形を2つ合わせてつくった平行四辺形の面積を半分にしたりする考え方から、公式を引き出させる。</p>	<p>○ 導入からの流れ ・問題提示 「下の台形の面積は何 cm^2 ですか。」 ・2通りの考えを〔図・吹き出し〕で示し、 「台形の面積の求め方について話し合ひましょう。」 ・そのうえで 「台形の面積を計算で求める方法を考えましょう。」</p> <p>○ 考え方の例示 ・台形を2つの三角形に分割する。 ・台形を2つ合わせて平行四辺形にする。</p>

【算数】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	日常生活とのかかわりで取り扱われている題材数と具体例

			第6学年「比例と反比例」	
			題材数	具体例（導入，比例の利用，反比例）
東 書	比例	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 Lの水が入った水そうに水を入れたした量と全部の量 ・ 分速 60mで歩く人の歩く時間と進む道のり ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 画用紙の枚数と重さ ・ くぎの本数と重さ ・ 新幹線の時間と道のり ・ ものの高さとかげの長さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離が一定の場合の自動車の時速とかかる時間 ・ 水そうに水を入れるときの 1 分間あたりに入れる水の量とかかる時間
	反比例	2		<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 誕生日が同じで年れいの差が 4 才の姉の年れいと弟の年れい ・ 分速 2 mで歩くロボットの歩いた時間と進んだ長さ ・ 40 ページあるノートを使っていくときの，使ったページ数と残りのページ数 ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ はしの本数と重さ ・ くぎの本数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水そうに水を入れるときの 1 時間に入れる水の量とかかる時間 ・ 距離が一定の場合の歩く人の時速とかかる時間
大 日 本	比例	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 紙の枚数と重さ ・ 紙の枚数と厚さ ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ コーラの量とさとうの量 ・ おもりの重さとゴムののびる長さ ・ くぎの本数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事をする人数とかかる日数 ・ 距離が一定の場合の自動車の時速とかかる時間
	反比例	2		<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水そうに水を入れるときの水を入れる時間と水の深さ ・ 針金の長さや重さ ・ ろうそくが燃えた時間とろうそくの長さ ・ 妹の年れいと兄の年れい ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 折り紙の枚数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離が一定の場合の分速と時間の関係 ・ 水そうに水を入れるときの 1 時間あたりに入れる水の体積とかかる時間
学 図	比例	11	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水そうに水を入れるときの水を入れる時間と水の深さ ・ 針金の長さや重さ ・ ろうそくが燃えた時間とろうそくの長さ ・ 妹の年れいと兄の年れい ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 折り紙の枚数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離が一定の場合の分速と時間の関係 ・ 水そうに水を入れるときの 1 時間あたりに入れる水の体積とかかる時間
	反比例	2		<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水そうに水を入れるときの水を入れる時間と水の深さ ・ 針金の長さや重さ ・ ろうそくが燃えた時間とろうそくの長さ ・ 妹の年れいと兄の年れい ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 折り紙の枚数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離が一定の場合の分速と時間の関係 ・ 水そうに水を入れるときの 1 時間あたりに入れる水の体積とかかる時間
教 出	比例	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水そうに水を入れるときの水を入れる時間と水の深さ ・ 針金の長さや重さ ・ ろうそくが燃えた時間とろうそくの長さ ・ 妹の年れいと兄の年れい ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 折り紙の枚数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離が一定の場合の分速と時間の関係 ・ 水そうに水を入れるときの 1 時間あたりに入れる水の体積とかかる時間
	反比例	2		<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水そうに水を入れるときの水を入れる時間と水の深さ ・ 針金の長さや重さ ・ ろうそくが燃えた時間とろうそくの長さ ・ 妹の年れいと兄の年れい ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 折り紙の枚数と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離が一定の場合の分速と時間の関係 ・ 水そうに水を入れるときの 1 時間あたりに入れる水の体積とかかる時間

【算数】

啓 林 館	比例	10	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・水そうに水を入れるときの水を入れる時間と水の深さ ・バケツに水を入れるときの水の量と全体の重さ ・ろうそくの燃えた時間とろうそくの長さ ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・厚さが一定のベニヤ板の厚さと枚数 ・くぎの重さと本数 ・画用紙の厚さと枚数, 画用紙の重さと枚数 ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・距離が一定の場合の歩く人の分速と時間 ・プールに水を入れる時の1時間あたりに入れる水の量とかかる時間
	反比例	2	
日 文	比例	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・くぎの本数と重さ ・歩いた道のりと残りの道のり ・誕生日が同じ日の兄と妹の年れい ○ 比例の利用 <ul style="list-style-type: none"> ・くぎの本数と重さ ・厚紙の面積と重さ ○ 反比例 <ul style="list-style-type: none"> ・距離が一定の場合の時速と時間 ・12枚のクッキーを分ける人数と1人分の枚数
	反比例	2	

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤問題解決的な学習を実施するための工夫
方法	単元の学習展開

第5学年「図形の性質」				
	導入	三角形（帰納的な考え方）	四角形（演繹的な考え方）	多角形への発展
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 円の半径を使ってかいたいろいろな二等辺三角形の角の大きさを調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさには、どのようなきまりがあるか、調べてみましょう。」 ○ 主な発問（帰納的な考え方） <ul style="list-style-type: none"> ・「五種類の二等辺三角形の角の大きさを、分度器ではかって調べましょう。」 ・「いろいろな三角形をかいて、下の図のように3つの角を1つの点に集め、3つの角の大きさの和を調べましょう。」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和の求め方を考えよう。」 ○ 主な発問 <ul style="list-style-type: none"> ・「自分の考えを、図や式、ことばを使ってかきましよう。」 ・「～さんの図と式を見て、～さんの考えを説明しましよう。」 ○ 演繹的な考え方 「三角形の3つの角の大きさの和が180°であることを使くと、説明することができるね。」と示し、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 五角形、六角形の角の大きさの和を求めさせている。 ↓ ○ 表にまとめ、七角形、八角形の角の大きさの和を求めさせている。
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三角定規の3つの角の大きさの和を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題提示 「三角定規でつくった三角形では、3つの角の大きさの和は180°だったけど、ほかの三角形もそうなのかな。」 ○ 主な発問（帰納的な考え方） <ul style="list-style-type: none"> ・「いろいろな三角形をかいて角の大きさをはかり、3つの角の大きさの和を調べましょう。」 ・「次の3通りの方法で三角形の3つの角の大きさの和が180°になることを、分度器を使わないで調べましょう。」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和を調べましょう。」 ○ 主な発問 <ul style="list-style-type: none"> ・「調べ方を考えましよう。」 ・「次の二人の考え方を言葉で説明しましよう。」 ○ 演繹的な考え方 吹き出しで「多角形の1つの頂点から対角線を引いて、三角形に分ければよかったね。」と、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 五角形の角の大きさの和の求め方を考えさせている。 ↓ ○ 六角形の角の大きさの和を求めさせている。 ↓ ○ 表にまとめ、七角形、八角形の角の大きさの和を求めさせている。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 直角三角形の直角以外の2つの角の大きさの和を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題提示 「三角形の角の和について、調べよう。」 ○ 主な発問（帰納的な考え方） <ul style="list-style-type: none"> ・「直角三角形で、角Aが60°、50°、40°、・・・のときの角Aと角Bの大きさの和を求めましよう。」 ・「三角形の3つの角の大きさの和について、ほかの3通りの方法でも調べてみましょう。」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和について調べましよう。」 ○ 主な発問 <ul style="list-style-type: none"> ・「四角形の4つの角の大きさの和は何度になるでしょうか。いろいろな方法で調べましよう。」 ・「ほかにどんな方法があるか、話し合ってみましよう。」 ○ 演繹的な考え方 吹き出しで「三角形の角の大きさの和が利用できないかな。」と、既習事項を使って考えさせている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 五角形の角の大きさの和の求め方を考えさせている。 ↓ ○ 六角形の角の大きさの和を求めさせている。 ↓ ○ 表にまとめ、九角形までの角の大きさの和を求めさせている。

【算数】

<p>教 出</p>	<p>○ 3種類の合同な三角形をまっすぐに並べる。 (巻末教材)</p>	<p>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさには、どんなきまりがあるか調べましょう。」 ○ 主な発問 (帰納的な考え方) ・「いろいろな三角形で、3つの角の大きさの和が何度になるか調べましょう。」 ・「三角形の3つの角の大きさには、どんなきまりがあるでしょうか。」</p>	<p>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさにはどんなきまりがあるか調べましょう。」 ○ 主な発問 ・「どのように調べればよいでしょうか。」 ・「～さんの考え方を説明しましょう。」 ○ 演繹的な考え方 「三角形の角の性質を活用して、四角形について調べると、どんな四角形でも成り立つ性質が見つかる。」と示し、まとめている。</p>	<p>○ 五角形の角の大きさの和を求めさせている。 ↓ ○ 表にまとめて十角形の角の大きさの和を求めさせている。 ↓ ○ 練習問題で八角形をもとにして多角形の角の大きさの和を求める説明の仕方を示している。</p>
<p>啓 林 館</p>	<p>○ 合同な三角形を横にならべる。 (巻末教材)</p>	<p>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさについて調べてみましょう。」 ○ 主な発問 (帰納的な考え方) ・「三角形の3つの角を切り取り、集めてならべてみましょう。」 ・「どんな三角形でも3つの角の大きさの和は180°になりますか。自分で大きさや形を決めて三角形をかき、同じように調べてみましょう。」</p>	<p>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和について調べましょう。また、その調べ方を説明しましょう。」 ○ 主な発問 ・「それぞれの角をはかったり、切り取って1つの点に集めたりして、調べましょう。」 ・「四角形を三角形に分けて調べ、4つの角の大きさの和が360°になるわけを説明しましょう。」 ○ 演繹的な考え方 「三角形の角の性質をもとにして、四角形の4つの角の大きさの和が360°になる。」と示し、まとめている。</p>	<p>○ 五角形の角の大きさの和を求め、その求め方を説明させている。 ↓ ○ 練習問題で、六角形の角の大きさの和を求め、その求め方を説明させている。</p>
<p>日 文</p>	<p>○ 3種類の合同な三角形をしきつめる。 (巻末教材)</p>	<p>○ 課題提示 「三角形の3つの角の大きさには、どのようなきまりがありますか。」 ○ 主な発問 (帰納的な考え方) ・「三角形の3つの角の大きさについて調べましょう。」 ・「考えを発表し、三角形の3つの角の大きさの和について2通りの方法で、話し合ひましょう。」</p>	<p>○ 課題提示 「四角形の4つの角の大きさの和の求め方を考えよう。」 主な発問 ・「分度器を使わないで、四角形の4つの角の大きさの和の求め方について、自分の考えをかきましょう。」 ・「～さんの図と式をみて、どのように考えたか説明しましょう。」 ○ 演繹的な考え方 三角形の3つの角の大きさの和が180°であることを使って考えられないかなと示し、考えさせている。</p>	<p>○ 五角形、六角形の角の大きさの和を求めさせている。 ↓ ○ 表にまとめ、八角形、九角形の角の大きさの和を求めさせている。</p>

【算数】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥作業的・体験的な学習を実施するための工夫
方法	作業的・体験的活動の例示数と具体例

第1, 2学年「量と測定」領域, 「図形」領域					
	学年・領域別の例示数		活動別の例示数		具体例(第1学年「図形」領域)
東 書	1	量と測定	8	作る 14	<ul style="list-style-type: none"> ・箱などを使って, 形をつくる活動 ・面を写して, 物の形をつくる活動 ・色板を使って, 形をつくる活動 ・色板の並びをかえて, 形を作る活動 ・棒を使って, 形をつくる活動 ・ドット図を使って, 形をつくる活動
		図形	9	敷きつめる 3	
	2	量と測定	19	比べる 9	
		図形	14	はかる 6 調べる 12 探す・見付ける 5 確かめる 1	
大 日 本	1	量と測定	8	作る 15	<ul style="list-style-type: none"> ・箱などを使って, 形をつくる活動 ・面を写して, 物の形をつくる活動 ・色板を使って, 形をつくる活動 ・色板の並びをかえて, 形を作る活動 ・棒を使って, 形をつくる活動 ・ドット図を使って, 形をつくる活動
		図形	10	敷きつめる 2	
	2	量と測定	16	比べる 9	
		図形	14	はかる 6 調べる 12 探す・見付ける 3 確かめる 1	
学 図	1	量と測定	8	作る 18	<ul style="list-style-type: none"> ・箱などを使って, 形をつくる活動 ・面を写して, 物の形をつくる活動 ・色板(巻末教材)を使って, 形をつくる活動 ・色板の並びをかえて, 形を作る活動 ・棒を使って, 形をつくる活動 ・ドット図を使って, 形をつくる活動
		図形	9	敷きつめる 2	
	2	量と測定	14	比べる 9	
		図形	20	はかる 3 調べる 11 探す・見付ける 6 確かめる 2	
教 出	1	量と測定	10	作る 17	<ul style="list-style-type: none"> ・箱などを使って, 形をつくる活動 ・面を写して, 物の形をつくる活動 ・おり紙を切って作った三角を使って, 形をつくる活動 ・色板の並びをかえて, 形を作る活動 ・ストローを使って, 形をつくる活動 ・ドット図を使って, 形をつくる活動
		図形	10	敷きつめる 2	
	2	量と測定	15	比べる 10	
		図形	19	はかる 5 調べる 12 探す・見付ける 6 確かめる 2	
啓 林 館	1	量と測定	8	作る 15	<ul style="list-style-type: none"> ・箱などを使って, 形をつくる活動 ・面を写して, 物の形をつくる活動 ・色板を使って, 形をつくる活動 ・ストローを使って, 形を作る活動 ・ドット図を使って, 形をつくる活動 ・色板やストローの並びをかえて, 形を作る活動
		図形	9	敷きつめる 2	
	2	量と測定	21	比べる 9	
		図形	18	はかる 6 調べる 13 探す・見付ける 7 確かめる 4	
日 文	1	量と測定	8	作る 13	<ul style="list-style-type: none"> ・箱などを使って, 形をつくる活動 ・面を写して, 物の形をつくる活動 ・色板(巻末教材)を使って, 形をつくる活動 ・色板の並びをかえて, 形を作る活動 ・棒を使って, 形をつくる活動 ・ドット図を使って, 形をつくる活動
		図形	10	敷きつめる 2	
	2	量と測定	17	比べる 9	
		図形	15	はかる 7 調べる 12 探す・見付ける 4 確かめる 3	

【算数】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑦自学自習を行うための構成，記述の工夫
方法	考える手順や小発問の数，ヒントやポイントを示した吹き出し等の数

※ A：考える手順や小発問の数， B：ヒントやポイントを示した吹き出し等の数

第4学年「伴って変わる二つの数量の関係」				
		学習内容	A	B
東 書		表の時計が示している時刻と裏の時計が示している時刻の関係	6	5
		1辺の長さが1cmの正三角形を横一列に並べるときの正三角形の数と周りの長さの関係	6	3
		1辺の長さが1cmの正方形を使って階段を作るときのだんの数とまわりの長さの関係	8	6
大 日 本		まわりの長さが18cmになる長方形のたての長さとの横の長さの関係	6	2
		1辺の長さを変えたときの正方形の1辺の長さとの周りの長さの関係	4	0
		たての長さが3cm，横の長さが1cmの長方形において，横の長さを2cm，3cm・・・と変えたときの横の長さとの面積の関係	0	0
		水が入った水そうから水を抜いたときの抜いた時間と水の深さの関係	0	0
		身のまわりから，一方の量が変わると，それにもなってもう一方の量が変わるものを見つける問題	0	1
学 図		4つの与えられた場面から，ともなって変わる2つのものを探し，その2つの量の変わり方	0	1
		ストローを使って正三角形を横に並べた形を作るときの正三角形の数とストローの本数の関係	4	0
		水そうに水を入れたときにかかった時間とたまった水の量の関係	6	0
		階段の1だんの高さをもとに，3階の教室のゆかまでの高さを調べる問題	4	2
		1辺の長さが1cmの正方形を使って階段を作るときのだんの数とまわりの長さの関係	5	0
教 出		まわりの長さが18cmになる長方形のたての長さとの横の長さの関係	6	9
		1辺の長さが1cmの正方形を使って階段を作るときのだんの数とまわりの長さの関係	5	4
		1こ30円のおかしを買うときのおかしの数と代金の関係	2	6
		「つるかめ算」の問題	4	3
啓 林 館		ストローを18本使って，長方形をつくるときのたての本数との横の本数の関係	6	7
		1辺の長さが1cmの正方形を使って階段を作るときのだんの数とまわりの長さの関係	4	4
		テーブルのまわりに人がすわる場面において，テーブルの数とすわれる人数の関係	5	1
		水そうに水を入れたときの水のかさと全体の重さの関係（グラフの利用）	4	0
日 文		まわりの長さが20cmになる長方形や正方形のたての長さとの横の長さの関係	4	4
		1辺の長さが1cmの正三角形を横一列に並べるときの正三角形の数と周りの長さの関係	5	6
		1辺の長さが1cmの正方形を使って階段を作るときのだんの数と周りの長さの関係	4	7

【算数】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧単元や資料等の配列
方法	ページ数と単元数, 単元内の構成, 単元内の配列と分量

	学年	ページ数	単元数	単元内の構成	単元内の配列と分量 (ページ数)
					第5学年「図形の合同」
東書	1	163	18	○ 学習の入口 → 問題・課題	○ 全12ページ ○ 導入：重ねて調べる(2) → 合同の定義, 性質(2)
	2	234	17	→ 小発問	→ 対角線と合同(1)
	3	272	18	→ 解決・まとめ	→ 合同な三角形のかき方(3)
	4	290	14	→ 練習問題	→ 合同な平行四辺形の作図(1)
	5	286	16	→ 力をつける問題(練習問題)	→ 力をつける問題(1)
	6	259	14	→ やってみよう(算数的活動) → しあげの問題(評価問題)	→ しあげの問題(2)
大日本	1	151	18	○ 新しい学習の見通し → 問題	○ 全12ページ ○ 導入：重ねて調べる(1)
	2	221	18	→ 小発問	→ 合同の定義, 性質(3)
	3	229	16	→ 解決・まとめ	→ 合同な三角形のかき方(3)
	4	253	15	→ 練習問題	→ 対角線と合同(1.5)
	5	247	19	→ 練習	→ まとめの練習(1.5)
	6	239	14	→ まとめの練習 → 算数たまたまばこ(活用) → もっと算数たまたまばこ(活用) → 復習	→ もっと算数たまたまばこ(1) → 算数たまたまばこ(0.5) → 復習(0.5)
学図	1	152	17	○ 学びの準備 → 問題	○ 全13ページ ○ 導入：重ねて調べる(1.5)
	2	237	17	→ 小発問	→ 合同の定義, 性質(3.5)
	3	268	18	→ 解決・まとめ	→ 合同な三角形のかき方(4)
	4	274	18	→ 確かめよう(練習問題)	→ 合同な四角形のかき方(2)
	5	290	16	→ 練習	→ 練習(1)
	6	218 別冊44	14 別冊2	→ 力だめし(評価問題) → 力をつける問題 → チャレンジ(活用)	→ 力だめし(1)
教出	1	168	18	○ 復習・準備の問題 → 問題	○ 全12ページ ○ 導入：重ねて調べる(1.5)
	2	241	17	→ 小発問	→ 合同の定義, 性質(2.5)
	3	257	17	→ 解決・まとめ	→ 対角線と合同(1)
	4	287	17	→ たしかめ	→ 合同な三角形のかき方(3)
	5	274	18	→ まとめの問題	→ 合同な四角形のかき方(1)
	6	239	13	→ ちからをのぼそう → 算数ワールド → 学習をふり返ろう	→ 学んだことを使おう(1) → まとめの問題(1) → ちからをのぼそう(1)
啓林館	1	172	22	○ 復習・準備の問題 → 単元の問題・めあて	○ 全16ページ(三角形・四角形の角も含む) ○ 導入：重ねて調べる(1.5)
	2	278	16	→ 毎時間の問題・めあて	→ 合同の定義, 性質(2.5)
	3	288	19	→ 小発問	→ 対角線と合同(1)
	4	287	16	→ 解決・まとめ	→ 合同な三角形のかき方(3)
	5	277	16	→ 練習問題	→ 合同な四角形のかき方(1)
	6	289	14	→ たしかめましょう(評価問題) → 算数アスレチック → 学びをいかそう(活用)	→ 三角形の角(3) → 四角形の角(2) → たしかめましょう(2)
日文	1	165	20	○ 次の学習のために → 単元アプローチ	○ 全18ページ(三角形・四角形の角も含む) ○ 復習, 導入：重ねて調べる(3)
	2	277	16	→ 問題	→ 合同の定義, 性質(2)
	3	302	19	→ 小発問	→ 対角線と合同(1)
	4	312	18	→ 解決・まとめ	→ 合同な三角形のかき方(2.5)
	5	304	17	→ 練習問題	→ 合同な四角形のかき方(1.5)
	6	264	15	→ いち・に・算活(算数的活動) → たしかめポイント → 復習	→ 三角形の角(2.5) → 四角形の角(2.5) → 多角形の角(1) → たしかめポイント(1) → 復習(1)

【算数】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑨発展的な学習，中学校との関連に関する内容の記述
方法	発展的な問題の数，中学校から移行された学習内容の記述

※ A：該当学年の学習指導要領に示されていない内容

※ B：各単元の学習を活用する問題，複数の単元や領域の学習を総合的に活用する問題，生活の中で活用する問題，興味・関心や習熟に応じた発展的な問題等

	発展的な問題の数			中学校から移行された学習内容の記述
	学年	A	B	第6学年「起こり得る場合」
東 書	1	0	8	○ 並べ方 ・ 4つの乗り物に乗る場合の乗る順序（表，図） ・ 3枚の数字カードを使ってできる3けたの整数 ・ 4枚の数字カードから2枚の数字カードを選んでできる2けたの整数（図，表） ・ メダルを続けて3回投げる場合の表と裏の出方（図，表） ○ 組み合わせ方 ・ 4チームが異なるチームと1回ずつ試合をする場合の組み合わせ（図，表） ・ 5種類のアイスクリームの中から2種類を選ぶ組み合わせ ・ 身のまわりにある並べ方や組み合わせ方
	2	0	16	
	3	3	40	
	4	7	52	
	5	3	59	
	6	14	53	
大 日 本	1	0	11	○ ならべ方 ・ 4つの遊びをする場合の遊びの順序（表，図） ・ 3枚の数字カードを使ってできる3けたの整数 ・ 4人の中から，班長と副班長になる人の選び方 ・ 10円玉を続けて3回投げる場合の表と裏の出方（表，図） ・ 赤と白の玉が入った箱から玉を取り出す操作を4回行うときの玉の出方 ○ 組み合わせ方 ・ 4チームが異なるチームと1回ずつ試合をする場合の組み合わせ（図，表） ・ 5種類のアイスクリームの中から2種類を選ぶ組み合わせ
	2	0	29	
	3	2	24	
	4	2	23	
	5	1	30	
	6	8	42	
学 図	1	0	10	○ ならべ方 ・ 3人でリレーをする場合の走る順番の決め方（表，図） ・ 4枚の数字カードを使ってできる4けたの整数 ・ 4色のクレヨンを入れたときの並べ方 ・ 4枚の数字カードを使ってできる3けたの整数（表，図） ・ 0を含む4枚の数字カードを使ってできる3けたの整数 ・ 4人の中から，班長と副班長になる人の選び方 ・ 輪投げを3回続けて行ったときの成績の場合の数（表，図） ・ 500円玉を続けて3回投げる場合の表と裏の出方 ○ 組み合わせ方 ・ 4チームが異なるチームと1回ずつ試合をする場合の組み合わせ（図，表） ・ 5種類のお菓子の中から2種類を選ぶ組み合わせ ・ 4人の中から，飼育委員を3人選ぶ組み合わせ ・ 5枚のカードから4枚選んだときの和の場合の数
	2	2	21	
	3	6	21	
	4	3	25	
	5	0	26	
	6	23	49	

【算数】

教 出	1	5	20	<ul style="list-style-type: none"> ○ 並べ方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4人でリレーをする場合の走る順番の決め方 (図) ・ 3枚の数字カードを使ってできる3けたの整数 ・ 0を含む4枚の数字カードを使ってできる4けたの整数 ・ 4人の中から班長と副班長を決める決め方 (図) ・ 4枚の数字カードから2枚の数字カードを選んでできる2けたの整数 ○ 組み合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 4チームが異なるチームと1回ずつ試合をする場合の組み合わせ (図, 表) ・ 5種類のアイスクリームの中から2種類を選ぶ組み合わせ ・ 4種類のおかしの中から3種類を選ぶ組み合わせ (表) ・ 5枚の折り紙から4枚を選ぶ選び方 ・ A (3品), B (3品), C (3品)の中からそれぞれ1品ずつ選ぶ選び方 (図)
	2	7	21	
	3	5	32	
	4	4	24	
	5	22	38	
	6	22	27	
啓 林 館	1	7	16	<ul style="list-style-type: none"> ○ 組のつくり方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4チームが異なるチームと1回ずつ試合をする場合の組み合わせ (図, 表) ・ 5種類のケーキの中から2種類を選ぶ組み合わせ ・ 模様の異なる4種類のハンカチの中から3種類を選ぶ組み合わせ (表) ・ 5種類の色紙から4種類を選ぶ組み合わせ ○ 並べ方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3人でリレーをする場合の走る順番の決め方 (図) ・ 3枚の数字カードを使ってできる3けたの整数 ・ 4人が長いすに座る場合の4人の座り方 ・ 4色の色の中から2色を選び, 旗をつくる場合の作り方 (図) ・ 0を含む4枚の数字カードを使ってできる2けた, 3けたの整数 ・ 3クラスがそれぞれクラスの旗の色を4色の中から1色選ぶ選び方
	2	4	48	
	3	2	55	
	4	2	49	
	5	2	49	
	6	11	64	
日 文	1	0	17	<ul style="list-style-type: none"> ○ ならび方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4人が横一列に並ぶ並び方 (表, 図) ・ 4種類の本を本棚に並べる並べ方 ・ 3回シュートをしたときの結果の場合の数 (図) ・ 家からA駅を通ってB駅に行くための行き方 (図) ・ コインを4回続けて投げる場合の表と裏の出方 (図, 表) ○ 組み合わせ方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4クラスが異なるクラスと1回ずつ試合をする場合の組み合わせ (図, 表) ・ 5人が異なる相手と1回ずつ試合をする場合の組み合わせ ・ 5種類のケーキの中から3種類を選ぶ組み合わせ ・ 4種類のアイスクリームの中から2種類を選ぶ組み合わせ ・ 3種類の硬貨から2種類を選ぶ組み合わせ ・ 4枚の数字カードから3枚選んでできる3けたの整数の数と3枚選ぶ組み合わせ
	2	6	46	
	3	6	56	
	4	6	61	
	5	2	52	
	6	14	56	

【算数】

(エ) 内容の表現・表記	
視点	㊿イラスト・写真・吹き出し等の活用
方法	キャラクター等の活用, 視覚資料の扱い, 図・表等の扱い

キャラクター等の活用, 視覚資料の扱い, 図・表等の扱い	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクター等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター（三角錐，立方体，球をイメージしたもの）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして，問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。 ○ 視覚資料の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。 ○ 図・表などの扱い <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表，図形の書き込みの箇所を作っている。
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクター等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター（うさぎ）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして，問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。 ○ 視覚資料の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。 ○ 図・表などの扱い <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表，図形の書き込みの箇所を作っている。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクター等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターや複数の児童の吹き出しを手がかりにして，問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。 ○ 視覚資料の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。 ○ 図・表などの扱い <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表，図形の書き込みの箇所を作っている。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクター等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター（どんぐり）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして，問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。 ○ 視覚資料の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。 ○ 図・表などの扱い <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表，図形の書き込みの箇所を作っている。
啓 林 館	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクター等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター（えんぴつ）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして，問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。 ○ 視覚資料の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。 ○ 図・表などの扱い <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表，図形の書き込みの箇所を作っている。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクター等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター（りす）や複数の児童の吹き出しを手がかりにして，問題解決の見通しや方法に気付かせるようにしている。 ○ 視覚資料の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・操作活動をしている児童や実際の場面を示した写真を取り入れている。 ○ 図・表などの扱い <ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表，図形の書き込みの箇所を作っている。

【算数】

観点	(才) 言語活動の充実
視点	①算数的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫
方法	説明させたり，話し合わせたりする小発問の数と記載例

	学年	小発問の数	記載例
			第4学年「図形の面積」L字型の図形の面積の求め方
東書	1	3	<p>【課題】(方眼上にあるL字型の図形で)右のような形の面積を求めましょう。</p> <p>どのようにすれば，Lのような形の面積を求めることができるか考えよう。</p> <p>① 自分の考えた求め方を，図や式を使ってかきましょう。</p> <p>② たくみさんの図を見て，たくみさんの考えを式に表しましょう。</p> <p>③ かおりさんの式を見て，かおりさんの考えを説明しましょう。</p> <p>④ ゆみさんの図を見て，ゆみさんの考えを説明しましょう。</p> <p>⑤ 3人の考えで，共通していることはどのようなことでしょうか。</p>
	2	5	
	3	17	
	4	23	
	5	32	
	6	29	
大日本	1	2	<p>【課題】(辺の長さが与えられたL字型の図形で)右のような形の面積を求めましょう。</p> <p>① いろいろな求め方を考えましょう。</p> <p>・「図をノートにはって，求め方を図や式，言葉で表そう。」</p> <p>② 次の3人の考え方を説明しましょう。</p> <p>・(補助線が引かれた図をみて)「式を書いて，考え方を説明しよう。」</p> <p>・(式をみて)「図に線をかき加えて，考え方を説明しよう。」</p> <p>・(式をみて)「図に線をかき加えて，言葉でも説明しよう。」</p>
	2	11	
	3	28	
	4	38	
	5	51	
	6	32	
学図	1	4	<p>【課題】(方眼上にあるL字型の図形で)次の図形の面積は，何cm^2でしょうか。</p> <p>① 求め方を考えましょう。</p> <p>・「1cm^2の正方形の数を数えます。」</p> <p>・「2つの長方形に分けて計算します。」</p> <p>・「大きい長方形を数えて，へこんだところをひきます。」</p> <p>・「動かして1つの長方形にします。」</p> <p>② ①の考えのうち，いつでも使える考えについて，話し合ひましょう。</p>
	2	11	
	3	12	
	4	28	
	5	24	
	6	23	
教出	1	3	<p>【課題】(辺の長さが与えられていないL字型の図形で)下の図形の面積を，必要などころの長さをはかって求めましょう。</p> <p>・「図や式，言葉などを使って説明してみよう。」</p> <p>① (補助線が引かれた図と求めるための式をみて)2人はどんな考え方をしているでしょうか。</p> <p>・「ゆみさんの考え方を式で表すと・・・。」</p> <p>・「けんじさんの考え方を図で表すと・・・。」</p> <p>② ほかにいろいろな求め方を考えて説明しましょう。</p>
	2	12	
	3	17	
	4	19	
	5	18	
	6	14	
啓林館	1	3	<p>【課題】(辺の長さが与えられていないL字型の図形で)次の図形の面積は，何cm^2ですか。</p> <p>① ひなたさんはどのように考えましたか。</p> <p>・「たてに線を入れて，2つの長方形に分けて求めます。」</p> <p>② さくらさんやだいちはどのように考えましたか。</p> <p>③ ひなたさんの考え方で，辺の長さをはかって，面積を求めましょう。</p> <p>・「どの辺をはかれば求められますか。」</p> <p>④ さくらさんやだいちさんの考え方で，辺の長さをはかって，面積を求めましょう。</p>
	2	27	
	3	17	
	4	28	
	5	21	
	6	17	
日文	1	7	<p>【課題】(辺の長さが与えられているL字型の図形で)右のような形の面積を求めましょう。</p> <p>① Lのような形の面積の求め方について，自分の考えを書きましょう。</p> <p>② 考えを発表し，Lのような形の面積の求め方について話し合ひましょう。</p> <p>・ひろとさんはどのような考え方で面積を求めたのか，式を見て説明しましょう。</p> <p>・てるさんはどのような考え方で面積を求めたのか，図や式を見て説明しましょう。</p> <p>・(もとの形を2つ組みあわせて考えた図を見ながら)あいさんの考え方で，面積を求めましょう。</p>
	2	33	
	3	43	
	4	65	
	5	70	
	6	40	

【算数】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑫自分の考えをまとめ記述する活動の工夫
方法	ノート指導やレポート作成等の扱い及びその記載例, ノート指導の記述ページ数

	ノート指導やレポート作成等の扱い	ノート指導やレポート作成等の記載例	ノート指導	
			学年	ページ数
東書	○ 特設ページ「算数マイノートをつくらう」を設け、実際の児童のノートを例示し、書き方の工夫や学習の感想について扱っている。	○ ノート指導 ・(例) 第5学年: ノートには、●学習した日 ●<問題> ●<自分の考え> ●<友だちの考え> ●<まとめ> ●<学習感想> などを書きましょう。 ・<学習感想>には、今日の授業で ●わかったこと ●気がついたこと ●次に考えてみたいこと ●友達の考えをきいて思ったこと などを書きます。	1	1
			2	3
			3	4
			4	4
			5	4
			6	4
大日本	○ 特設ページ「算数の学び方」を設け、実際の児童のノートを例示し、指導のポイントを説明している。	○ ノート指導 ・(例) 第5学年: 学習の進め方とノートの工夫 ①問題をつかもう ②自分で考えよう ③発表しよう ④話し合おう ⑤まとめをしよう ⑥確かめよう ⑦ふりかえろう ●大切なことは、色を使って見やすくしてみよう。●まちがえたときには、なるべく——などの線で消そう。●気づいたことをキャラクターのふき出しで書いてもいいね。	1	0
			2	2
			3	2
			4	2
			5	2
			6	2
学図	○ 特設ページ「ノート名人になろう」を設け、実際の児童のノートを例示し、指導のポイントを説明している。 ○ 特設ページ「レポート名人になろう」を設け、レポート等の書き方について扱っている。	○ ノート指導 ・(例) 第5学年: <ノート>には、●学習した日 ●問題 ●自分の考え ●まとめ ●わかったこと ●友だちの考え などを書きましょう。 ○ レポート作成 ・(例) 第6学年: <レポート>には、●実験した日 ●テーマ ●準備したもの ●方法 ●予想 ●実験の結果 ●考察 などを書きましょう。	1	0
			2	1
			3	4
			4	2
			5	2
			6	3
教出	○ 特設ページ「友だちのノートを見てみよう」を設け、実際の児童のノートを例示し、指導のポイントを説明している。	○ ノート指導 ・(例) 第5学年: 友だちのノートの書き方のいいところを見つけましょう。 ●自分の「はてな？」が書いてあるよ。 ●前に勉強したことと結びつけて考えているね。 ●友だちの考えと自分の考えを比べているよ。 ●友だちの考えを聞いて、いいところを見つけているね。	1	0
			2	2
			3	2
			4	2
			5	2
			6	2
啓林館	○ 特設ページ「わくわく算数ノート」を設け、実際の児童のノートを例示し、指導のポイントを説明している。 ○ 特設ページを設け、レポート等の書き方について扱っている。	○ ノート指導 ・(例) 第5学年: よいノートにするポイント ●ことば、絵、図なども使おう ●友達の考えもかこう ●気づいたことをかいておこう ●そう思ったわけもかこう。 ○ レポート作成 ・(例) 第5学年: ①調べることをきめる ②計画を立てる ③実験の準備をする ④予想と実験 ⑤結果を記録する ⑥結果から考察する	1	0
			2	2
			3	4
			4	6
			5	4
			6	3
日文	○ 特設ページ「算数ノートをつくらう」を設け、実際の児童のノートを例示し、指導のポイントを説明している。 ○ 特設ページを設け、レポート等の書き方について扱っている。	○ ノート指導 ・(例) 第5学年: 算数のノートには、答えだけでなく、自分がどのように考えたかをかいておきます。新しい学習をするときは、ノートを見て、前に学習したことをふり返りましょう。 ○ レポート・新聞の作成 ・(例) 第5学年: ①テーマをきめよう ②計画を立てよう ③調べよう ④整理しよう ⑤まとめよう ⑥発表しよう	1	0
			2	2
			3	3
			4	3
			5	4
			6	2

理 科

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	新編新しい理科
4	大	日 本	新版 たのしい理科
11	学	図	みんなと学ぶ 小学校 理科
17	教	出	未来をひらく 小学理科
26	信	教	楽しい理科
61	啓	林 館	わくわく理科

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	基礎・基本の定着	①	単元の目標の示し方	単元のねらいの示し方
		②	知識や概念の定着を図り、理解を深めるための工夫	用語の定着を図る工夫、単元末のまとめの扱い
		③	観察・実験の技能を習得させるための工夫	観察・実験の数、観察・実験の準備と手順の扱い、観察・実験における安全確保及びアルコールランプの操作の扱い
		④	自然環境の保全に関する記述	環境保全に関する編集の特色、表記及び環境保全に係る単元構成
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤	興味・関心を高めるための工夫	日常生活や社会との関連付けを図る内容の扱い及び具体例 興味・関心を高める問いかけの工夫及び単元の導入の工夫
		⑥	問題解決の能力を育成するための工夫	学習の進め方の示し方、問題解決の過程、課題発見の工夫、問題解決の能力の育成の扱い
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦	単元や資料等の配列	判、ページ総数、単元の数、単元以外の数と具体的内容
		⑧	補充的な学習や発展的な学習に関する内容の記述	補充的な学習や発展的な学習の内容と分量
		⑨	ものづくりの数と内容	ものづくりの数及びものづくりの事例
(エ)	内容の表現・表記	⑩	本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用の工夫	巻頭・巻末等の資料の扱い、イラスト・写真・図表等の示し方の工夫、キャラクターやマーク等の活用
(オ)	言語活動の充実	⑪	観察・実験の結果を整理し、考察する学習活動の工夫	考察文の記述例及び考察文の要素
		⑫	科学的な言葉や概念を使用して自分の考えを論述する活動の工夫	話合いや説明の活動を促す工夫とその具体例

観点	(ア) 基礎・基本の定着	
	視点	①単元の目標の示し方 ②知識や概念の定着を図り，理解を深めるための工夫
	方法	単元のねらいの示し方 用語の定着を図る工夫，単元末のまとめの扱い

	単元のねらいの示し方	用語の定着を図る工夫	単元末のまとめの扱い
東書	○ 「～を調べましょう。」「～ののでしょうか。」等の問いかけの形態で問題を提示している。また、複数のイラストが対話形式で、学習のめあてや視点を提示している。	○ 基本的な用語は、ゴシック体で表記されている。	○ 単元末に、「たしかめよう」を設け、学習内容をふり返り、知識・技能の習得を図るようにしている。また、各項目や、本文中の技能に関する大切な内容には自己チェックができるマークを設けている。
大日本	○ 「～を調べよう。」「～だろうか。」等の問いかけの形態で問題を提示している。キャラクターが、学習のめあてや視点を提示している。	○ 基本的な用語は、ゴシック体で表記されている。	○ 単元末に学習内容を見直す「たしかめよう」や、日常生活との関係を考える「学んだことを生かそう」を設け、授業だけでなく日常生活においても学習内容を意識させるようにしている。
学図	○ 「～を調べていきましょう。」「～について考えていきましょう。」と提示するとともに、単元での学習の流れを、写真を使って提示している。	○ 基本的な用語は、ゴシック体で表記されている。	○ 単元末に「ふりかえってみよう」を設け、単元によって最後に「活用しよう」を設けている。また、どこをふり返ればよいか分かるように、ページ数が示されている。
教出	○ イラストの吹き出しによる「～かな？」等の疑問から、「どのような～があるだろうか。」等の問題を提示している。また、これまでの学習を想起させたり、生活の中での事象を想起させたりしている。	○ 基本的な用語は、ゴシック体で表記されている。	○ 単元末に「確かめ」を設け、単元で学習した言葉を使って、文章で説明させるようにしている。 ○ 巻末に「この1年間で学んだこと」を設け、1年間で学習した内容がまとめられている。
信教	○ 「～を調べよう。」「～だろうか。」等の問いかけの形態で問題を提示している。また、イラストの会話の中に、「どうしたらいいだろう。」等の問いかけの形態で問題を提示している。	○ 基本的な用語は、ゴシック体で表記されている。	○ 単元末に「まとめてみよう」を設け、科学的用語を使うとともに、図、グラフ、表などを用いて単元で学習した内容がまとめられている。
啓林館	○ 「学習のめあて」を設定し、「～を調べよう。」等の問いかけの形態で学習のめあてを提示している。また、生活の中での事象を想起させ、単元のねらいにつなげている。	○ 基本的な用語は、ゴシック体と点線で表記されている。	○ 単元末の「まとめよう」では、まとめの例が示され、「たしかめよう」、「力だめし」では、基本・活用・応用の問題が示されている。 ○ 巻末に「さくいん」があり、教科書に出てくる、重要語句を探することができるようにしている。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③観察・実験の技能を習得させるための工夫
方法	観察・実験の数，観察・実験の準備と手順の扱い，観察・実験における安全確保及びアルコールランプの操作の扱い

	観察・実験の数		観察・実験の準備と手順の扱い	観察・実験における安全確保の工夫	アルコールランプの操作の扱い
	学年	数			
東書	3	28	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備物の表記がある。 ○ フローチャートと番号で手順を示すとともに、写真や図を用いて説明している。 ○ キャラクターが、気をつけて調べるポイントを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に対して配慮が必要な場面では、その箇所に、「きけん」マークを付し、意味や対処の仕方を赤文字で強調している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「し料」において、1ページで示している。 ○ 点検，着火，消火の手順を写真9点で示している。 ○ 「きけん」マークで4項目を示している。
	4	36			
	5	27			
	6	30			
大日本	3	34	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備物の表記はない。 ○ 番号をつけて手順を示し、写真や図を用いて説明している。 ○ 「ポイント」マークで、気を付けるポイントを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に対して配慮が必要な箇所に「注意」マークを付し、意味や対処の仕方を赤文字で強調している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ものの温度と体積」において、1ページで示している。 ○ 点検，着火，消火の手順を写真5点とイラスト4点で示している。 ○ 「注意」マークで5項目を示している。
	4	39			
	5	28			
	6	25			
学図	3	32	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備物の表記がある。 ○ 番号をつけて手順を示し、写真や図を用いて説明している。 ○ キャラクターが気を付けるポイントを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 器具や薬品の取り扱いで事故のおそれのある箇所に、「注意」マークを付し、意味や対処の仕方を赤文字で強調している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末「実験器具の使い方」において、1ページで示している。 ○ 点検，着火，消火の手順を写真8点で示している。 ○ 「注意」マークで4項目を示している。
	4	38			
	5	21			
	6	31			
教出	3	34	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備物の表記がある。 ○ 番号をつけて手順を示し、写真や図を用いて説明している。 ○ 黒の破線で枠を設け、別の実験方法を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全面から指導すべきことは、「注意」マークを付し、意味や対処の仕方を赤文字で強調している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科室で安全に実験しよう」において、1ページで示している。 ○ 点検，着火，消火の手順を写真8点で示している。 ○ 「注意」マークで2項目を示している。
	4	34			
	5	26			
	6	25			
信教	3	45	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備物の表記はない。 ○ 番号をつけて手順を示し、写真や図を用いて説明している。 ○ 青と赤の「注意」マークで、気を付けることを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全保持にかかわることについては、赤破線で枠を設け、「注意」マークを付し、意味や対処の仕方を赤文字で強調している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ものの体積と温度」において、1ページで示している。 ○ 点検，着火，消火の手順を写真5点で示している。 ○ 「注意」マークで4項目を示している。
	4	56			
	5	42			
	6	56			
啓林館	3	30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備物の表記がある。 ○ 番号をつけて手順を示し、写真や図を用いて説明している。 ○ 「注目」マークで、気を付けるポイントを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全の徹底のため、「！」マークを付し、意味や対処の仕方を赤文字で強調している。併せて、「換気」や「やけどに気を付ける」等のマークを付している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みんなで使う理科室」において、見開き2ページ3段組の1段で示している。 ○ 点検，着火，消火の手順を写真2点とイラスト4点で示している。 ○ 「注意」マークで1項目を示している。
	4	32			
	5	19			
	6	25			

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④自然環境の保全に関する記述
方法	環境保全に関する編集の特色，表記及び環境保全に係る単元構成

	環境保全に関わる編集の特色	表記			第6学年「生物と環境」 における単元構成
		マーク	学年	数	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観察や野外活動の場面では，自然を大切に，生命愛護の態度が育成されるよう配慮している。 ○ 環境に関わる資料を取り上げるとともに，第6学年は，学年全体を環境の視点で単元を構成している。 	「自然を大切にしよう。」のマークを活用。	3	7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地球と私たちの暮らし」 ○ 「生き物の暮らしと環境」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物をとおした生き物のかかわり ・ 生き物と空気のかかわり ・ 生き物と水とのかかわり ○ 「地球に生きる」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人と環境とのかかわり ・ 地球に生きるために
			4	10	
			5	7	
			6	4	
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然環境と人間との関わりの学習内容を重視し，学習内容と関連のある地球環境問題を取り上げている。 ○ 第6学年では，学年最後の単元で，生物と地球環境との関わりを考えさせている。 	「しげんの大切さについて考えよう」「環境や生物について考えよう」のマークを活用。	3	7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わたしたちの生活と環境」 ○ 「生物どうしの関わり」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物を通した生物どうしの関わり ・ 空気を通した生物どうしの関わり ○ 「生物と地球環境」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生物と水の関わり ・ 地球上の水・空気・生物 ・ 地球環境を守る
			4	9	
			5	8	
			6	16	
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭で自然の事象や生命尊重に関わるような「詩」を取り上げている。 ○ 第6学年「電気と私たちの生活」において，学習した内容を活用して環境に配慮したものづくりを取り上げている。 	「自然を大切にするために気をつけることを示しています。」のマークを活用。	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生物の暮らしと環境」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食物を通した生物どうしの関わり ・ 生物と水との関わり ・ 生物と空気との関わり ○ 「人と環境」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人と空気 ・ 人と水 ・ 人と植物 ・ 自然環境を守るために
			4	4	
			5	1	
			6	3	
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第6学年の巻末に「かんきょうミニずかん」を設け，生物愛護，環境保全，地球にやさしい技術などの内容を紹介している。 ○ 「資料」において，地球にやさしい技術などの内容を紹介している。 	「自然を大切にしよう!」のマークを活用。	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生き物とかんきょう」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生き物と食べ物，空気，水 ・ 地球に生きるわたしたち
			4	1	
			5	2	
			6	7	
信教	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観察した生き物は，観察後に元に戻す等の態度を育成することを取り上げている。 ○ 第6学年の「しりょう」において，生命尊重，環境保全，地球にやさしい技術などの内容を紹介している。 	マークでの表記は，されていない。	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生き物と自然」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生き物と空気 ・ 生き物と水 ・ 生き物と食べ物 ○ 「人と環境」 <ul style="list-style-type: none"> ・ わたしたちの生活と空気 ・ 空気をよごさないようにする新たなとりくみ ・ わたしたちと水 ・ よごれた水をきれいにするとりくみ
			4	0	
			5	0	
			6	0	
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科の広場」などで，環境に関する話題や資料を示している。 ○ 第6学年巻末の「地域資料集」では，全国の小学生による環境保護活動を紹介している。 	「自然を大切にしよう。」 「環境の話題だよ。」のマークを活用。	3	7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生物どうしのつながり」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物を通した生物のつながり ・ 空気を通した生物のつながり ○ 「自然とともに生きる」 <ul style="list-style-type: none"> ・ わたしたちの暮らしと環境 ・ わたしたちにできること
			4	2	
			5	8	
			6	8	

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	日常生活や社会との関連付けを図る内容の扱い及び具体例

	日常生活や社会との 関連付けを図る内容の扱い	第4学年「電気の働き」における具体例
東 書	○ 単元の導入や、学習をふり返る「たしかめよう」の中の「考えよう」で、生活や社会と関連する事象を取り上げ、日常生活や社会との関連付けを図っている。また、「説明しよう」で、日常生活での現象を取り上げ、説明させている。	○ 「理科のひろば」 「電気用図記号」が紹介されている。 「光電池（太陽電池）の利用」という見出しで、環境と関連付けた内容や生活の中で利用されていることについて紹介している。
大 日 本	○ 「りかのたまてばこ」「学んだことを生かそう」で学習内容が実生活・実社会に関連付けられている内容を掲載している。	○ 「りかのたまてばこ」 「電流の大きさの単位になった科学者の名前」という見出しで、科学者アンペールを紹介している。 「発光ダイオード」という見出しで、発光ダイオードを紹介している。 「かん電池、じゅう電池、光電池」という見出しで、それぞれの電池の歴史と特徴について紹介している。
学 図	○ 「読み物」において、学習内容が仕事や生活に生かされている様子について掲載している。「活用しよう」では、日常生活での事象を取り上げ、説明させている。	○ 「読み物」 「光電池の利用」という見出しで、さまざまな生活の中で利用されていることを紹介している。 「光電池をさがそう」という見出しで、光電池が暮らしの中で利用されていることに気付かせる問題提起をしている。
教 出	○ 「学んだことを使おう」では、日常に見られる自然現象や科学的な事象を紹介し、説明させている。「しりょう」では、日常生活や社会と関わりのある事象を取り上げている。	○ 「しりょう」 「電気用図記号」を紹介している。 「うちゅうでかつやくする光電池」という見出しで、国際宇宙ステーションに使われている光電池の役割について紹介している。 「いろいろな電池」という見出しで、それぞれの電池の特徴と環境を関連付けた内容を紹介している。
信 教	○ 「しりょう」において、科学者の発明や学習内容が実生活・実社会に関連付けられていることを意識させる資料を掲載している。	○ 「しりょう」 「身のまわりで見られる発光ダイオードを使ったもの」という見出しで、信号機やイルミネーション、かい中電灯などに利用されていることを写真で紹介している。 「光電池の利用」という見出しで、光電池の利用や、特徴について紹介している。
啓 林 館	○ 「ひろげよう」において、身近な生活に関連した話題を紹介し、日常生活や社会との関連付けを図っている。また、「力だめし」では、日常生活での事象を取り上げ、説明させている。	○ 「ひろげよう」 「日光を生かす」という見出しで、光電池の利用について紹介している。

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	興味・関心を高める問いかけの工夫及び単元の導入の工夫

	興味・関心を高める問いかけの工夫 (全学年)			第3学年「身近な自然の観察」における単元の導入の工夫			
	問題の表記	学年	マーク数	単元名	単元導入のため写真やイラストの内容	単元導入の問いかけ	キャラクターの吹き出し内容と数
東書	○ “㊦” マークで問題を表記している。	3	23	春のしぜんにとび出そう	○ 多数の生き物や植物を観察する児童の写真を掲載し、興味・関心を高めている。	○ さあ、外に出て、春のしぜんを見つけましょう。	○ みんなのまわりでは、どんなしぜんが見つかるかな。(他7つ)
		4	36				
		5	25				
		6	32				
大日本	○ “?” マークで問題を表記している。	3	34	しぜんのかんさつをしよう	○ 学校にある生きものの絵から、知っている生きもの探しをしてみようと投げかけ、興味・関心を高めている。	○ 身の回りには、どのような生きものがあるでしょうか。また、生きものはどのようなすがたをしているのでしょうか。	○ 動物も、植物も生きものだよ。(他5つ)
		4	41				
		5	28				
		6	36				
学図	○ “?” マークで問題を表記している。	3	23	しぜんのかんさつ	○ アブラナを虫眼鏡で観察している様子やタンポポの2種類の様子の写真を掲載し、興味・関心を高めている。	○ しぜんのかんさつに、出かけましょう。	○ 見つけた場所を、地図でしめしてもいいね。
		4	28				
		5	26				
		6	22				
教出	○ “はてな?” マークで問題を表記している。	3	29	生き物をさがそう	○ 児童が、学校・野原・土手に咲いているタンポポを、手で触りながら観察している様子の写真を掲載し、興味・関心を高めている。	○ 身のまわりでよく見られる植物は、どのようなすがたをしているのでしょうか。	○ 生き物のかんさつするときは、形、色、大きさをよく見るのじゃ!(他3つ)
		4	34				
		5	24				
		6	33				
信教	○ “⇒” マークで問題を表記している。	3	44	身近なしぜんのかんさつ	○ 学校周辺の春の自然の様子の絵があり、児童が動植物を観察している写真を掲載し、興味・関心を高めている。	○ 学校のまわりや近くの野原に出かけて、身のまわりの植物や動物のようすを調べましょう。	○ デジタルカメラを使って、植物や動物を記録してみよう。(他1つ)
		4	50				
		5	50				
		6	61				
啓林館	○ “?” マークで問題を表記している。	3	29	身近なしぜんのかんさつ	○ 児童が、虫眼鏡で植物を観察している様子や動物や植物の写真に名前を掲載し、興味・関心を高めている。	○ どこに、どんな生き物がいるでしょうか。校庭や野原などに行き、かんさつしてみましょう。	○ (見つけたこと)と、(考えたこと)は、分けてかこう。(他2つ)
		4	34				
		5	25				
		6	37				

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥問題解決の能力を育成するための工夫
方法	学習の進め方の示し方, 問題解決の過程, 課題発見の工夫, 問題解決の能力の育成の扱い

	学習の進め方の示し方	問題解決の過程	第6学年「てこの規則性」における課題発見の工夫	問題解決の能力の育成の扱い (第5学年「植物の発芽と成長」における「条件に目を向けて調べる」)																
東書	○ 巻頭の「さあ、理科の世界に飛び出そう!」で示している。	①「ふしぎ」をつかむ ②「ふしぎ」を解き明かす ・問題をつかもう ・問題 ・予想しよう ・計画しよう ・観察・実験 ・結果 ・考えよう ・まとめ ③学習をふり返る	○ 単元のはじめにおもりを手やてこを使って持ち上げる様子の写真や文を掲載している。	○ 調べる条件, 同じにする条件を区分して条件制御の視点を示すとともに, 結果の予想を位置付けている。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="border: none;">調べる条件</th> <th colspan="2" style="border: none;">同じにする条件</th> <th style="border: none;">結果の予想</th> </tr> <tr> <td style="border: none;">水</td> <td style="border: none;">温度</td> <td style="border: none;">空気</td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">アあたえる</td> <td colspan="2" style="border: none;">同じ温度の場所に置く。</td> <td style="border: none;">発芽する。</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">イあたえない</td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td style="border: none;">発芽しない。</td> </tr> </table>	調べる条件	同じにする条件		結果の予想	水	温度	空気		アあたえる	同じ温度の場所に置く。		発芽する。	イあたえない			発芽しない。
調べる条件	同じにする条件		結果の予想																	
水	温度	空気																		
アあたえる	同じ温度の場所に置く。		発芽する。																	
イあたえない			発芽しない。																	
大日本	○ 巻頭の「理科の学び方」で示している。	①問題を見つけよう ②予想しよう ③調べ方を考えよう ④調べよう ⑤記録しよう ⑥整理しよう ⑦まとめよう	○ 単元のはじめに庭師が棒を使って石を動かす作業の写真や文を掲載している。	○ 調べる条件, 同じにする条件を区分して条件制御の視点を示している。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">⑦</td> <td style="border: none;">①</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">水</td> <td style="border: none;">あり</td> <td style="border: none;">なし</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">空気</td> <td colspan="2" style="border: none;">あり</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">温度</td> <td colspan="2" style="border: none;">同じ温度のところ (20℃くらい)</td> </tr> </table>		⑦	①	水	あり	なし	空気	あり		温度	同じ温度のところ (20℃くらい)					
	⑦	①																		
水	あり	なし																		
空気	あり																			
温度	同じ温度のところ (20℃くらい)																			
学図	○ 巻頭の「科学の芽を育てよう」で示している。	①問題を見つける ②計画する ③予想する ④調べる ⑤記録する ⑥考察する ⑦まとめる ⑧生かす	○ 単元のはじめに大きく重い石をてこを使って動かす様子の写真や文を掲載している。	○ 問題解決の過程に沿ったノート記述例を示すとともに, 調べる条件, そろえる条件を区分して条件制御の視点を示すとともに, 結果の予想を位置付けている。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="border: none;">調べる条件</th> <td style="border: none;">⑦水をあたえる</td> <td style="border: none;">①水をあたえない</td> </tr> <tr> <th style="border: none;">そろえる条件</th> <td colspan="2" style="border: none;">水以外の条件をすべて同じにする</td> </tr> <tr> <th style="border: none;">予想</th> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>	調べる条件	⑦水をあたえる	①水をあたえない	そろえる条件	水以外の条件をすべて同じにする		予想									
調べる条件	⑦水をあたえる	①水をあたえない																		
そろえる条件	水以外の条件をすべて同じにする																			
予想																				
教出	○ 巻頭の「学習の順序」で示している。	①やってみよう ②はてな? ③予想しよう ④計画しよう ⑤調べよう ⑥結果から考えよう ⑦わかった ⑧学んだことを使おう	○ 単元のはじめに棒で庭石や祭りの車を動かしている写真や文を掲載している。	○ 問題解決の過程に沿ったノート記述例を示す中で, 変える条件, 同じにする条件を区分して条件制御の視点を示している。 <予想>空気が必要だと思う。 <理由>まわりに空気があるから。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="border: none;">変える条件</th> <th colspan="2" style="border: none;">同じにする条件</th> </tr> <tr> <td style="border: none;">空気</td> <td colspan="2" style="border: none;">空気以外(温度・水など)</td> </tr> </table>	変える条件	同じにする条件		空気	空気以外(温度・水など)											
変える条件	同じにする条件																			
空気	空気以外(温度・水など)																			
信教	○ 巻頭のマークの紹介で示している。	・学習したいことをみつけよう ・学習問題 ・自分の考えをもとう ・観察・実験をしよう ・調べてみよう ・学習を生かしてものづくりをしよう ・資料も使って学習しよう ・学習したことをふりかえろう	○ 単元のはじめに釘抜きの様子やそれを使っての保線作業の様子の写真や文を掲載している。	○ 問題解決の過程に沿ったノートの記述例を示すとともに, 調べる条件, そろえる条件を区分して条件制御の視点を示している。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">⑦</td> <td style="border: none;">①</td> </tr> <tr> <th style="border: none;">調べる条件</th> <td style="border: none;">水をあたえる</td> <td style="border: none;">水をあたえない</td> </tr> <tr> <th style="border: none;">そろえる条件</th> <td colspan="2" style="border: none;">空気あり 教室の温度</td> </tr> </table>		⑦	①	調べる条件	水をあたえる	水をあたえない	そろえる条件	空気あり 教室の温度								
	⑦	①																		
調べる条件	水をあたえる	水をあたえない																		
そろえる条件	空気あり 教室の温度																			
啓林館	○ 巻頭の「学習の進め方」で示している。	①問題を見つけよう ②予想しよう ③計画を立てよう ④観察しよう・実験しよう ⑤記録しよう ⑥考察しよう・まとめよう ⑦ひろげよう	○ 単元のはじめに釘抜きの様子の写真や文を掲載している。	○ 「わたしのノート」として問題解決の流れに沿ったノート記述例を示す中で, 変える条件, 同じにする条件を示して条件制御の視点を示している。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="border: none;">変える条件</th> <th colspan="2" style="border: none;">同じにする条件</th> </tr> <tr> <td style="border: none;">水</td> <td style="border: none;">⑦あり</td> <td style="border: none;">空気にふれるようにする。</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">①なし</td> <td style="border: none;">あたたかいところに置く。</td> </tr> </table>	変える条件	同じにする条件		水	⑦あり	空気にふれるようにする。		①なし	あたたかいところに置く。							
変える条件	同じにする条件																			
水	⑦あり	空気にふれるようにする。																		
	①なし	あたたかいところに置く。																		

(注)「問題解決の過程」欄については, 順序が明確に示されているものには番号を付している。

(注)「問題解決の能力の育成の扱い」欄の表については, 掲載されているものの一部を示している。

【理科】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元や資料等の配列
方法	判, ページ総数, 単元の数, 単元以外の数と具体的内容

	判	学年	ページ 総数 (分冊)	単元の数				他	第6学年の 「他」の内容のタイトル名(数)
				計	A 区分	B 区分	A B 区分		
東 書	A B	3	156	14	5	8	1	4	○ 年間の学習ガイダンスを提示(1) 「6年では, どんなふしぎに会おうのかな」 ○ 問題解決の流れと学習のポイントの提示(1) 「さあ, 理科の世界にとび出そう!」 ○ 他単元や下学年の学習内容を系統的に整理 (4) 「学びをつなごう①②③④」
		4	184	16	5	11	0	6	○ 自由研究の計画の立て方や調べ方, まとめ方 の例示(1) 「私の研究」
		5	168	10	3	7	0	6	○ 1年間の学習のまとめと中学校理科の学習 内容の紹介(1) 「たくさんの発見をしたね」
		6	208	12	4	8	0	9	○ 資料(実験器具の使い方, 資料の集め方)(1) 「理科の調べ方を身につけよう」
大 日 本	A B	3	140	14	6	8	0	4	○ 問題解決の流れや学習のポイント, 推論しな がら調べる第6学年の問題解決の能力の提示 (1) 「理科の学び方」
		4	176	16	5	11	0	5	○ 自由研究のテーマ設定, 調べ方, 作り方, 準 備の仕方の例示(1) 「自由研究」
		5	168	11	3	8	0	4	○ 1年間の学習のまとめ(1) 「ふりかえろう」
		6	188	12	4	8	0	4	○ 中学校理科の学習内容の紹介(1) 「中学生になったら」
学 図	A B	3	140	15	6	9	0	7	○ 後の学習で使う植物の栽培の提示(1) 「6年生でさいばいする植物」 ○ 第6学年の問題解決の能力の提示(1) 「科学の芽を育てよう」
		4	176	15	5	10	0	7	○ 下学年の問題解決の能力の系統性(1) 「今までの学習を思い出してみよう!」 ○ 科学者の伝記の紹介(1) 「科学者の伝記を読もう」
		5	172	11	3	8	0	7	○ 話型やつなぎ言葉, 問いかけなどの言語活動 の学習スキルの提示, 実験器具の使い方の提 示, レポートの書き方の例示(1) 「考えよう調べよう」
		6	216	10	4	6	0	7	○ 1年間の学習のまとめ(1) 「6年生で学んだこと」 ○ 中学校理科の学習内容の紹介(1) 「もうすぐ中学生」

【理科】

教出	A	3	180	14	6	8	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5学年の学習の振り返り（1） 「5年で学んだこと」 ○ 推論しながら調べる第6学年の問題解決の能力の提示（1） 「学習の順序，6年の学び方」 ○ 研究のテーマ設定，調べ方，作り方，まとめ方の例示（1） 「わたしの研究」 ○ 第6学年の学習の振り返り（1） 「この1年間で学んだこと」 ○ 研究者の紹介（1） 「理科の研究者たち」 ○ 生き物と環境との関わりの提示（1） 「かんきょうミニずかん」 ○ 中学校理科の学習内容の紹介（1） 「中学校で学ぶこと」
		4	208	17	5	12	0	9	
	B	5	196	14	3	11	0	7	
		6	206	11	5	6	0	7	
信教	B	3	156	12	5	7	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年間の学習の見通しの提示（1） 「1年間の学習」 ○ 自由研究のテーマ設定，計画の立て方，調べ方，まとめ方，発表の仕方の例示（1） 「自由研究」
		4	184	15	5	10	0	3	
	5	5	158	11	3	8	0	3	
		6	176	10	4	6	0	2	
啓林館	A	3	162 (44)	13	6	7	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題解決の流れと学習のポイントの提示（1） 「学習の進め方」 ○ 自由研究のテーマ設定，計画の立て方，進め方，まとめ方，発表の仕方の例示（1） 「自由研究」 ○ 薬品や実験器具の使い方の例示（1） 「みんなで使う理科室」 ○ 地震や津波，火山活動への備えの提示（1） 「地震や火山活動からくらしを守る」 ○ でんぷんやさおばかり等のものづくり（1） 「つくってみよう！ものづくり広場」 ○ 算数で学んだことを生かせる事例の提示（1） 「理科につながる算数のまど」 ○ 写真資料や地図，読み物の提示（1） 「地域資料集」 ○ 1年間の学習のまとめ（1） 「6年生の理科をふり返ろう」 ○ 理科に関する本の紹介（1） 「読んでみよう！理科の本」 ○ 中学校理科の学習内容の紹介（1） 「中学校の理科に向けて」
		4	186 (48)	16	5	11	0	8	
	B	5	194 (48)	11	3	8	0	9	
		6	210 (48)	10	4	6	0	10	

(注) 「単元の数」の「A区分」や「B区分」は，学習指導要領の「A物質・エネルギー」，「B生命・地球」の内容を示している。また，「AB区分」は「A物質・エネルギー」「B生命・地球」を併せた内容を示し，「他」は年間の学習ガイダンス，自由研究，資料等を示している。

(注) ページ総数における（ ）内は，別冊におけるページ数で外数としている。

【理科】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧ 補充的な学習や発展的な学習に関する内容の記述
方法	補充的な学習や発展的な学習の内容と分量

	学 年	ページ 総数	補充的な学習（ページ数）			発展的な学習（ページ数）			
			基礎	応用	教科書の表示	読み物	観察 実験	調べ 学習	もの づくり
東 書	3	156	9	0	【基礎】 わかったかな できるようになったかな 【応用】 考えよう	1	0	0	0
	4	162	6・5/6	6・1/6		4・5/6	0	0	0
	5	168	8	5		2・5/6	1/3	0	1/2
	6	208	9・1/2	4・1/2		6・2/3	1/2	0	0
大 日 本	3	140	6	3・1/3	【基礎】 確かめよう 【応用】 学んだことを生かそう	2・2/3	0	0	0
	4	176	5・5/6	4		12・1/6	0	0	0
	5	168	6・1/3	4・1/3		7・1/6	0	0	0
	6	188	5・2/3	4・1/3		18・2/3	0	0	0
学 図	3	140	3・1/3	1・1/2	【基礎】 ふりかえってみよう 【応用】 活用しよう	2/3	0	0	0
	4	176	5・1/2	1・2/3		6・5/6	0	0	0
	5	172	8・1/2	4・1/2		6・2/3	1/3	0	1
	6	216	9・5/6	3・1/3		10	0	0	0
教 出	3	180	8・1/3	4・2/3	【基礎】 確かめ 【応用】 学んだことを使おう	1・1/3	0	0	0
	4	208	7・1/3	4・1/3		9	0	0	0
	5	196	6・2/3	5・1/2		7・1/6	2/3	0	0
	6	206	7	2・1/2		8	2/3	0	0
信 教	3	156	0	1/3	【基礎】 ※該当なし 【応用】 説明してみよう	4	2	0	0
	4	184	0	1/3		5・1/2	0	0	0
	5	158	0	1		3・2/3	1・1/3	0	2/3
	6	176	0	1/3		6・5/6	1	0	0
啓 林 館	3	162 (44)	5・1/3	4・1/3 (14)	【基礎】 たしかめよう 【応用】 力だめし	1・5/6	1・1/3	1/3 (2/3)	0
	4	186 (48)	5	4 (14・1/2)		7	1	1	1
	5	194 (48)	4・1/3	4・2/3 (14)		10・1/3	1/3	1/3 (2/3)	1/2
	6	210 (48)	4・1/6	4・1/2 (12・1/3)		19	2/3	2 (2)	0

(注) 補充的な学習の「基礎」は既習事項を確認する問題。「応用」は既習事項を活用する問題。

(注) 1ページ未満の場合は、約1/2, 1/3, 2/3ページとしてカウントしている。

(注) 「6・5/6」は、「6と5/6」を表している。

(注) () 内は、別冊における数値で外数としている。

【理科】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑨ものづくりの数と内容
方法	ものづくりの数及びものづくりの事例

	学 年	ものづくりの数				第5学年のものづくりの事例	
		A区分		B区分	計		
		エネルギー	粒子	生命・地球		補充的な内容	発展的な内容
東 書	3	9	0	3	12	(A区分 エネルギー) ・鉄拾い機 ・ゆらゆらチョウ ・モーター(鉄心あり) ・電磁石つりざお ・ふりこのおもちゃ(3事例)	(A区分 エネルギー) ・モーター(鉄心なし)
	4	2	3	0	5	(A区分 粒子) ・食塩, 巨大ミョウバン結晶	
	5	8	2	1	11	(B区分 生命) ・メダカ用水そう	
	6	2	1	1	4		
大 日 本	3	16	0	3	19	(A区分 エネルギー) ・電磁石おもちゃ(2事例) ・強力電磁石・メトロノーム	(A区分 エネルギー) ・モーター(鉄心なし)
	4	4	4	2	10	(A区分 粒子) ・巨大ミョウバン結晶,	
	5	5	1	3	9	(B区分 生命・地球) ・ペットボトル(2L)の鉢 ・メダカ用水そう ・雲のもけい	
	6	4	1	0	5		
学 図	3	14	0	1	15	(A区分 エネルギー) ・電磁石クレーン	(A区分 エネルギー) ・モーター(鉄心なし)
	4	2	2	0	4	・1秒ふりこ	
	5	3	0	0	3		
	6	1	1	0	2		
教 出	3	9	0	0	9	(A区分 エネルギー) ・電磁石クレーン	(A区分 エネルギー) ・モーター(鉄心なし)
	4	4	2	0	6	・電池チェッカー ・手作りメトロノーム	
	5	4	1	1	6	(A区分 粒子) ・ミョウバン結晶の飾り物	
	6	2	0	0	2	(B区分 生命) ・メダカ用水そう	
信 教	3	12	0	1	13	(A区分 エネルギー) ・鉄ひろいぼう	(A区分 エネルギー) ・モーター(鉄心なし)
	4	2	5	0	7	・ブザー ・ふりこのおもちゃ(3事例)	・電球
	5	7	1	0	8	(A区分 粒子) ・巨大ミョウバン結晶	
	6	5	1	0	6		
啓 林 館	3	17	0	1	18	(A区分 エネルギー) ・電磁石つりざお ・2極モーター ・ゆらゆらUFO ・ふりこ時計 ・ふりこのおもちゃ	(A区分 エネルギー) ・モーター(鉄心なし)
	4	5	3	0	8		
	5	6	2	2	10	(A区分 粒子) ・巨大ミョウバン結晶 ・ミョウバン結晶の飾り物	
	6	2	0	1	3	(B区分 生命・地球) ・メダカ用水そう ・雨量計	

【理科】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑩本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用の工夫
方法	巻頭・巻末等の資料の扱い，イラスト・写真・図表等の示し方の工夫，キャラクターやマーク等の活用

	巻頭，巻末等の資料の扱い	イラスト・写真・図表等の示し方の工夫	キャラクターやマーク等の活用
東書	○ 第4～第6学年の巻頭には「さあ、理科の世界にとび出そう！」で学習の進め方の資料を掲載している。巻末では学年のふり返り，学習の進め方「理科の調べ方を身につけよう」，「こん虫の切り紙（第3学年）」などの学年に応じた，資料を掲載している。	○ 各単元の冒頭では写真を使用して自然事象を提示し，子供のイラストが吹き出しで，疑問を投げかけている。	○ 「問題」，「観察・実験」，「まとめ」をあらわすマークを設定し，活動のねらいを明確にしている。問題解決の能力，学習のヒントや注意について学年ごとに設定されたキャラクターを活用して強調，指示をしている。
大日本	○ 各学年の巻頭には，「理科の学び方」で学習の進め方の資料を掲載している。巻末では，一年間の学習のふり返りと次学年の学習例の紹介をしている。第3学年では，「かんがえるシール」と自然の観察で使用するシートが添付されている。	○ 各単元の冒頭では写真を使用して自然事象を提示している。自分の考えをもったり，話したりする場面で，学習の様子をあらわす，子供のイラストが掲載されている。	○ 「問題」「予想しよう」「計画を立てよう」「調べよう」「わかったこと」等のマークを設定し，学習の過程を明確にしている。学年ごとに設定されたキャラクターが学習の留意点や考えるポイントなどを示している。
学図	○ 各学年の巻頭には，自然の事象をうたった「詩」，学習の進め方についての「科学の芽を育てよう」を掲載している。巻末では，科学者の紹介と「見つける，伝える聞く，観察，記録，調べる，まとめ，実験器具の使い方」の資料を取り上げ，学習スキルの定着を図る扱いをしている。	○ 各単元の冒頭では写真を使用して自然事象を提示している。また，事象について複数の写真を並べて提示している。子供のイラストと考えることを促す吹き出しが掲載されている。	○ 「問題」，「話し合い」，「予想」，「観察・実験」，「結果」，「考察」，「まとめ」などのマークを示し，学習過程を明確にしている。学年ごとにキャラクターが設定され，学習のポイントを示している。
教出	○ 各学年の巻頭では，達人のメッセージと春の野原，花や虫，河川の航空写真，月面の資料を示し，自然に対する感性を育む扱いをしている。巻末では，この一年間で学んだ知識をまとめている。また，生き物，天体，気象，環境のミニ図鑑，達人のメッセージを掲載している。	○ 各単元の冒頭では写真を使用して自然事象を提示している。学習の様子をあらわす，子供のイラストが掲載されている。人体の実物大のイラストを掲載している。	○ アニメキャラクターによる「はてな？」「調べよう」「わかった」の各マークを示し，問題，実験観察，結論の導出などの学習場面を明確にしている。発展的な学習や生活とのつながり等の場面においてもマークを使用している。
信教	○ 各学年の巻頭の見開きに1年間の学習を掲載し，学習への興味や期待感，見通しを持たせるための資料を示している。また，第3，4学年の巻頭では記録の書き方，第5学年の巻頭では，生命の誕生，花のつくりと実の学習の準備についての資料を扱っている。	○ 各単元の冒頭では写真を使用して自然事象を提示している。「こん虫の育ち方」「気象」「生命の誕生」等では，写真，絵や図を掲載し，折り込みのページを使って時系列を表現している。	○ 矢印マークやはてなマーク等で学習問題の把握，学習問題，自分の考えをもつ場面，実験観察，ふりかえり，観察実験や安全のための注意点などを示している。
啓林館	○ 各学年の巻頭の見開きに自然をキーワードにした環境への興味・関心を高める写真と文章と，「学習の進め方」を掲載している。巻末では，算数とのつながりを示した資料，地域資料集，理科の本の紹介，次学年の学習例の紹介を掲載している。	○ 各単元の冒頭では写真を使用して自然事象を提示している。学習の様子をあらわす，子供のイラストが掲載されている。単元末の「ひろげよう」では大きな写真を使用している。	○ 問題，話し合い活動，体験の想起，安全面で注意する点等について，マークを提示することで，ポイントを明確にしている。全学年で同じキャラクターが登場し，学習の進め方や活動のヒントを示している。

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑪観察・実験の結果を整理し，考察する学習活動の工夫
方法	考察文の記述例及び考察文の要素

	第4学年「ものの体積と温度」における考察文の記述例				考察文の要素
	空気	水	金属	まとめ	
東書	○ 「空気は，あたためられると，体積が大きくなります。 空気は，冷やされると，体積が小さくなります。」	○ 「水は，あたためられると，体積が大きくなります。 水は，冷やされると，体積が小さくなります。 温度による水の体積の変わり方は，空気にくらべて，ずっと小さいです。」	○ 「金ぞくは，熱せられると，体積が大きくなります。 金ぞくは，冷やされると，体積が小さくなります。 温度による金ぞくの体積の変わり方は，空気や水よりも，ずっと小さいです。」		○ 関連付けられた結論の記述 ○ 比較に基づく特徴の記述 ○ 既習内容との比較を用いた記述
大日本	○ 「空気の温度がかわると，空気の体積がかわる。あたためると体積が大きくなり，ひやすと体積が小さくなる。」	○ 「水も空気と同じように，あたためると体積が大きくなり，ひやすと体積が小さくなる。 水の体積のかわり方は，空気にくらべて小さい。」	○ 「金ぞくも，空気や水と同じように，あたためると体積が大きくなり，ひやすと体積が小さくなる。 金ぞくの体積のかわり方は，空気や水にくらべてとても小さい。」		○ 関連付けられた結論の記述 ○ 比較に基づく特徴の記述 ○ 既習内容との比較を用いた記述
学図	○ 「空気は，あたためられて温度が高くなると体積がふえ，冷やされて温度が低くなると体積がへります。 よう器をあたためるとせんが飛び出すのは，よう器の中の空気の体積がふえ，せんを内側からおすためです。」	○ 「水も空気と同じように，あたためられて温度が高くなると体積がふえ，冷やされて温度が低くなると体積がへります。 しかし，その変わり方は空気にくらべると，小さくなります。」	○ 「金ぞくも，あたためられて温度が高くなると体積がふえ，冷やされて温度が低くなると体積がへります。しかし，その変わり方は，空気や水にくらべると，とても小さくなります。」		○ 関連付けられた結論の記述 ○ 比較に基づく特徴の記述 ○ 既習内容との比較を用いた記述 ○ 事象を解釈した記述

【理科】

<p>教出</p>	<p>○ 「空気は、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなる。」</p>	<p>○ 「水は、空気と同じように、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなるが、その変化は、空気よりも小さい。」</p>	<p>○ 「金ぞくは、空気や水と同じように、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなるが、その変化は、空気や水よりもひじょうに小さい。」</p>	<p>○ 「空気、水、金ぞくには、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなるせいしつがあります。温度による体積の変化の仕方は、大きい順に、空気、水、金ぞくとなっています。」</p>	<p>○ 関連付けられた結論の記述</p> <p>○ 比較に基づく特徴の記述</p> <p>○ 既習内容との比較を用いた記述</p>
<p>信教</p>	<p>○ 「せっけんまくのふくらみ方やちぢみ方から、空気は、温めると体積がふえ、冷やすと体積がへることがわかります。」</p>	<p>○ 「フラスコの水面の高さが変わることから、水の体積は水の温度が上がるとふえ、温度が下がるとへることがわかります。」 「注しや器のピストンの動きから、空気と水の、温度による体積の変わり方は、水より空気の方が大きいことがわかります。」</p>	<p>○ 「金ぞくを温めたり、冷やしたりすると、空気や水と同じように体積が変わります。 体積の変わり方は、空気や水とくらべて、わずかです。」</p>		<p>○ 関連付けられた結論の記述</p> <p>○ 比較に基づく特徴の記述</p> <p>○ 既習内容との比較を用いた記述</p> <p>○ 事象を解釈した記述</p>
<p>啓林館</p>	<p>○ 「空気は、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなることわかる。 丸底フラスコからせんが飛び出したのは、あたためると、空気の体積が大きくなるからである。」</p>	<p>○ 「水も空気と同じように、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなることわかる。」</p>	<p>○ 「金ぞくも空気や水と同じように、あたためると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなることわかる。しかし、その変化は、空気や水とくらべると、とても小さい。」</p>		<p>○ 関連付けられた結論の記述</p> <p>○ 比較に基づく特徴の記述</p> <p>○ 既習内容との比較を用いた記述</p> <p>○ 事象を解釈した記述</p>

観点		(オ) 言語活動の充実
視点		⑫科学的な言葉や概念を使用して自分の考えを論述する活動の工夫
方法		話し合いや説明の活動を促す工夫とその具体例
	話し合いや説明の活動を促す工夫	第5学年「電流のはたらき」における具体例
東書	○ 「説明しよう」というキーワードを用いて、学習した内容を活用して、事象について説明する場面を設定している。単元末の「たしかめよう」の場面において、説明の機会を設けている。	活用：りくさんは、下のようにして、導線のまき数と電磁石の強さとの関係を調べようとしたが、正しく調べることができませんでした。どこを直せばよいかを考えて、説明しましょう。 復習：下のような、電磁石のはたらきを利用した、おもちゃのつりざおをつくりました。このつりざおで、もっと重い物をつり上げることができるようにするにはどうすればよいか、説明しましょう。
大日本	○ 「発表しよう」「話し合おう」というキーワードを用いて、説明や話し合いの活動を設けている。単元末の「確かめよう」「学んだことを生かそう」の場面において、説明させる活動を位置付けている。	活用：工場で使われているクレーンには、磁石でなく電磁石が使われることが多い。電磁石を使う理由を説明しよう。
学図	○ 予想、考察等の場面において「話し合い」というキーワードを示して、話し合いの活動を設けている。また、「活用 学びを生かそう」「活用しよう」の場面において説明させる機会を設けている。巻末に「つたえる・聞く」に係る学習スキルを示したページを掲載している。	予想：(話し合い) 電磁石を、3年生で学習した磁石と比べてみましょう。似ているところや、ちがうところはどんなところでしょうか。 予想：(話し合い) どうすれば、作った電磁石の力をもっと強くすることができるのでしょうか。 活用：108ページのおしつぶしたスチールかんを引き上げる装置を、リフティングマグネットといいます。リフティングマグネットは強い電磁石です。なぜ、磁石ではなく電磁石が使われているのでしょうか。説明してみましょう。
教出	○ 「予想しよう」「計画しよう」「結果から考えよう」等の問題解決の場面で、話し合いの活動を設けている。また、「確かめ」の場面及び「学んだことを使おう」の場面において、説明させたり話し合わせたりする機会を設けている。	予想：これまでに学習してきたじしゃくや電気の性質をふり振り返りながら、電じしゃくの性質について話し合いましょう。 計画：電じしゃくが鉄を引き付ける力を強くする方法について、どのように調べたらよいかを話し合いましょう。 考察：調べた結果の平均を求め、自分の予想と比べてどのようなことがいえるかを話し合いましょう。 活用：右の図の道具は、スイッチを入れると鉄の板が上下に動き、とめ金などに当たって音が出ます。鉄の板が上下に動くのはなぜですか。「電流」という言葉を使って説明しましょう。
信教	○ 「考えてみよう」をキーワードとして話し合いや説明する機会を設けている。また、単元末に「説明してみよう」のキーワードを示して、既習事項をもとに、自分の考えを説明させる場面を設けている。	計画：電じ石について、もっと調べてみたいことを考え合おう。
啓林館	○ 「話し合い」のマークを示し、予想、観察・実験の計画、考察の場面等において、話し合いの活動を設けている。また、単元末の「たしかめよう」「力だめし」の場面で既習事項を活用して説明させる機会を設け、「わくわく理科プラス」に書きこむようにしている。	予想：(話し合い) 電磁石にN極やS極があるかどうかを予想し、それを確かめる方法を考えよう。(極がある場合、その性質を調べる方法も考えよう。) 予想：(話し合い) 強い電磁石をつくるには、どうすればよいか予想し、それを確かめる方法を考えよう。 復習：次の図のA～Eは、それぞれN極、S極のどちらでしょうか。答えた理由も説明しましょう。

生 活

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ 上 あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下
4	大	日 本	新版 たのしい せいかつ 上 なかよし 新版 たのしい せいかつ 下 はっけん
11	学	図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下
17	教	出	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろがれ
26	信	教	せいかつ 上 あおぞら せいかつ 下 そよかぜ
38	光	村	せいかつ上 みんな だいすき せいかつ下 みんな ともだち
61	啓	林 館	わくわく せいかつ上 せいかつ たんけんブック いきいき せいかつ下
116	日	文	わたしとせいかつ上 みんな なかよし わたしとせいかつ下 ふれあい だいすき

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 具体的な活動や体験を通して学ぶための工夫	飼育単元の学習活動の流れ 住みか及び餌等飼育方法が示されている生き物
		② 自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもつための工夫	地域で生活したり働いたりしている人々と児童がかかわる写真 四季の変化を対比させたページ
		③ 自分自身や自分の生活について考えるための工夫	学習活動の例及び相互評価・他者評価の例
		④ 生活上必要な習慣や技能を身に付けるための工夫	生活のきまりや安全についての記述等
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	上巻最初の単元の導入ページの内容
		⑥ 振り返り表現する活動の工夫	栽培単元におけるワークシートの例示
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元や資料等の配列及び分量	単元名及び総ページ数 上下巻の構成
(エ)	内容の表現・表記	⑧ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	キャラクター・マークの工夫
(オ)	言語活動の充実	⑨ コミュニケーション活動を通じた他者との情報交流の設定	伝え合う活動の例示

【生活】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①具体的な活動や体験を通して学ぶための工夫
方法	飼育単元の学習活動の流れ 住みか及び餌等飼育方法が示されている生き物

	飼育単元の学習活動の流れ	住みか及び餌等飼育方法が示されている生き物 ※表記は教科書の記載のとおり
東 書	○ 上巻『いきものとなかよし』 ・むしを さがそう ・むしと なかよく なるう ・[いきものずかん] ・[やってみよう] みんなで どうぶつを かおう	ショウリョウバッタ オンブバッタ コオロギ
	○ 下巻『生きものなかよし大作せん』 ・生きものを さがしに 行こう ・生きものを とりに行こう ・生きものを そだてよう ・生きもの の ことをつたえよう ・[生きもの図かん]	ダンゴムシ カエル ザリガニ アゲハ
大 日 本	○ 上巻『あきとなかよし』『いきものとなかよし』 ・どんな ところにいるのかな ・できたよ, むしの うち ・むしの ふしぎを みつけた!	オンブバッタ コオロギ テントウムシ
	○ 下巻『生きものはっけん』『生きてるってすごい!』 ・どんな 生きものが いるかな ・見つけたよ! ・大切に するよ ・生きものって すごいな	ダンゴムシ カタツムリ やご ザリガニ
学 図	○ 上巻『いきものだいすき』 ・なかよく なるう ・いきもの さがし ・[ものしりノート]	モルモット
	○ 下巻『生きものと友だち』 ・生きもの さがし ・ザリガニの せわ ・ザリガニ はかせ ・ダンゴムシの せわ ・ダンゴムシ はかせ ・[ものしりノート]	ザリガニ ダンゴムシ キリギリス ヤゴ アリ アゲハチョウ
教 出	○ 上巻『なかよくなるうね 小さなともだち』 ・なかよく なるう ・じぶんたちで そだてよう ・生きもの の ようす	モルモット
	○ 下巻『めざせ生きものはかせ』 ・生きものをつかまえよう ・生きものを かって みよう ・生きものはかせに なるう ・生きものはっぴょう会を しよう ・[生きものクイズ]	シオカラトンボ ダンゴムシ アメリカザリガニ

【生活】

信 教	○ 上巻『いきものといっしょ①』 ・いきものを かいたいな ・かう ことが できるかな ・きょうから いっしょ ・なにを たべるのかな	うさぎ やぎ かたつむり
	○ 上巻『いきものといっしょ②』 ・まいにちの せわ ・どんな おうちに しょうかな ・おうちが できたよ	
	○ 下巻『いきものといっしょ③』 ・毎日の せいかつ ・思い出を さくひんに	
光 村	○ 上巻『いきものとなかよし』 ・がっこうには、どんな いきものが いるかな ・なかよしに なりたいな ・もっと なかよしに なれるかな ・ずっと なかよし	もるもっと
	○ 下巻『小さななまたち』 ・どこに いるかな、なにが いるかな ・かって みたいな、できるかな ・ふしぎ、びっくり、大はっけん ・みんな 生きている	ダンゴムシ アメリカザリガニ やご アゲハのよう虫
啓 林 館	○ 上巻『生きものとなかよし』 ・生きものに あいに いこう ・なかよしを しょうかいしよう	メダカ・フナ・タナゴ サワガニ・カニ ダンゴムシ・アリ・バッタ ナナホシテントウ・ナミテントウ コオロギ・スズムシ カブトムシ・クワガタ・よう虫 おたまじゃくし アゲハのよう虫 モンシロチョウのよう虫 カタツムリ オンブバッタ クツワムシ ウマオイ マツムシ
	○ 下巻『みんな生きている』 ・生きものたんけんに出かけよう ・かって みよう せわを しよう ・みんなに 見せよう 知らせよう ・[いきいきずかん] ○ 別冊「せいかつたんけんブック」	
日 文	○ 下巻『生きものといっしょに』 ・いろいろな 生きもの 知っているよ ・何か いるかな ・大切に そだてるよ ・よく 見ると… ・ふしぎなこと 発見! ・だっこしても いい? ・よろこんで くれるかな ・教えて あげたいな ・ずっと いっしょに いたい けれど… ・秋や 冬の 生きものたち ・[ひみつ 発見 大発見]	ハムスター ザリガニ カブトムシ やご (トンボ) あおむし (モンシロチョウ) ダンゴムシ カタツムリ メダカ おたまじゃくし (アマガエル)

【生活】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②自分と身近な人々，社会及び自然とのかかわりに関心をもつための工夫
方法	地域で生活したり働いたりしている人々と児童がかかわる写真 四季の変化を対比させたページ

	地域で生活したり働いたりしている人々と児童がかかわる写真 ※内容(3)を扱った単元の内，下巻を調査	四季の変化を対比させたページ ※数字は掲載ページ
東 書	○ 商店で働く人，交番で働く人，ゲートボールの活動をしている人，畑で働く人，図書館で働く人，ザリガニ釣りを教えてくれる町の人と児童が関わる様子を写真で掲載している。	○ 公園 [上] 36-39 (夏) →62-65 (秋) →92-95 (冬) ○ 季節の掲示 [上] 108-109 ○ 季節のくらし [下] 6-7 (春) →44-45 (夏) →64-65 (秋) →86-87 (冬) ○ 季節の図鑑 [ポケットずかん] 2-3 (春) →4-5 (夏) →6-7 (秋) →8 (冬)
大 日 本	○ 商店で働く人，交番で働く人，茶畑で働く人，子供110番の家の人，工事現場で働く人，図書館で働く人，公園で出会った車椅子の人やベビーカーを押している人，飲食店で働く人，駅で働く人と児童が関わる様子を写真で掲載している。	○ 校庭 [上] 14-15 (春) →86-87 (冬) →108 (早春) [下] 8-9 (春)
学 図	○ 図書館で働く人，商店で働く人，消防署で働く人，福祉施設で働く人と児童が関わる様子を写真で掲載している。	○ 公園 [上] 50-51 (春) →62 (夏) →66-67 (秋) →76 (冬) ○ 「生きものずかん」 [上] 124-125 (春) →126-127 (夏) →128-129 (秋) →130 (冬) ○ 「町のきせつ図かん」 [下] 30-31 (春) →32-33 (夏) →34-35 (秋) →36-37 (冬)
教 出	○ 商店で働く人，駅で働く人，図書館で働く人，児童館で働く人や施設を利用する人，安全パトロールの人，交番で働く人，子供110番の家の人，消防団の人，飲食店で働く人と児童が関わる様子を写真で掲載している。	○ 大木と周りの自然 [上] 26-27 (春) →52-53 (夏) →68-69 (秋) →92-93 (冬) ○ 「のはらのカレンダー」 [上] 98-99 ○ 「たのしかったね1年生」(児童が記述したカード) [上] 102-103

【生活】

<p>信 教</p>	<p>○ 交番で働く人, 駅で働く人, 電車やバスの運転士, 消防署で働く人, 工場で働く人, 人形浄瑠璃の活動をしている人, 和太鼓の活動をしている人, ゲートボールの活動をしている人, 囲碁の活動をしている人と児童がかかわる様子を写真で掲載している。</p>	<p>○ 「いつものぼしょ」「さんぽみち」 〔上〕 18-23 (春) →50-55 (夏) →76-79 (秋) →86-89 (冬) →〔下〕 11-14 (春)</p> <p>○ 「きせつのうつりかわり」 〔上〕 106 (春) (夏) →107 (秋) (冬)</p>
<p>光 村</p>	<p>○ 商店で働く人, 商店の客, 駅で働く人, 子供 110 番の家の人, 消防署で働く人, 図書館で働く人と児童が関わる様子を写真で掲載している。</p>	<p>○ 公園 〔上〕 46-47 (春) →56-57 (夏) →60-61 (秋) →66-67 (冬)</p> <p>○ 「きせつのおくりもの」(きせつのなかまたち) 〔上〕 108-109 (春) →110-111 (夏) →112-115 (秋) →116-117 (冬)</p> <p>○ 「きせつのおくりもの」(町) 〔下〕 96-97 (春) →98-99 (夏) →100-101 (秋) →102-103 (冬)</p>
<p>啓 林 館</p>	<p>○ 商店で働く人, 農家の人, 消防署で働く人, 駅で働く人, 図書館で働く人と児童が関わる様子を写真で掲載している。</p>	<p>○ 校庭 〔上〕 20-21 (春) →54-55 (夏) →82-83 (秋) →96-97 (冬)</p> <p>○ 公園 〔上〕 44-45 (春) →84-85 (秋)</p> <p>○ 町 〔下〕 26-27 (春) →32-33 (夏) →64-65 (秋) →72-73 (冬)</p>
<p>日 文</p>	<p>○ 商店で働く人, 商店の客, 図書館で働く人, お茶の作法を教えている人と児童が関わる様子を写真で掲載している。</p>	<p>○ 「きせつだより」 〔上〕 126-127 (春) →128-129 (夏) →130-131 (秋) →132-133 (冬)</p> <p>○ 「もっとさんぽにいきたいな」(児童が記述したカード) 〔上〕 98-99</p> <p>○ 「きせつのちがいをさがしてみよう」 〔上〕 100 (春) (夏) →101 (秋) (冬)</p>

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③自分自身や自分の生活について考えるための工夫
方法	学習活動の例及び相互評価・他者評価の例

	学習活動の例 ※「内容(9)自分の成長」が中心となる単元を調査	相互評価・他者評価の例	
		単元名	例
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻『もうすぐ2ねんせい』 <ul style="list-style-type: none"> ・いちねんかんをふりかえろう ・あたらしい1ねんせいをしようたいしよう ・しようたいしたことをふりかえろう ・ありがとうわたしたちのきょうしつ ・もうすぐ2ねんせい ○ 下巻『あしたヘジャンプ』 <ul style="list-style-type: none"> ・大きくなった自分のことをふりかえろう ・大きくなった自分のことをしらべよう ・大きくなった自分のことをまとめよう ・ありがとうはっぴょう会をひらこう ・すてきな3年生になろう 	『なつだあそぼう』	「なつやすみをたのしくすごそう」で、夏休みに挑戦したことに対する友達からの評価を吹き出しで掲載している。
		『じぶんでできるよ』	「これからもつづけよう」で、家の仕事をしたことに対する父親からの評価を、吹き出しで掲載している。
		『つたわる広がるわたしの生活』	「まちのすてきをつたえよう」で、図書館紹介の新聞に対する図書館の方からFAXで送られてきた評価を掲載している。
		『あしたヘジャンプ』	「大きくなった自分のことをしらべよう」で、お世話になった保育園の先生からの評価を、手紙で掲載している。
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻『ふゆとなかよし』 <ul style="list-style-type: none"> ・ふゆをみつけたよ ・かぞくでいっしょにおしょうがつ ・みんななぜの子 ・はるをさがそう ・もうすぐ2年生 ○ 下巻『自分はっけん』 <ul style="list-style-type: none"> ・はっけん自分のよいところ ・自分のことをもっと知りたいな ・ようこそ、自分はっけんはっぴょう会 ・ありがとうをとどけよう ・みらいにむかってはばたこう！ 	『みんななかよし』 『春はっけん』 『自分はっけん』	活動したことを家で家族に話し、評価してもらおうよう挿絵で促している。
		『生きものはっけん』	「花ややさいをそだてよう」の「たくさんできたよ」で、絵と吹き出しにより、相互に評価し合う様子を掲載している。
		『自分はっけん』	「はっけん自分のよいところ」で友達からの評価カードを受け取る学習活動を設定している。 「ありがとうをとどけよう」で、友達へのありがとうの気持ちを、カードに書く学習活動を設定している。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻『ありがとうがいっぱい』 <ul style="list-style-type: none"> ・いえのしごと ・できるようになったこと ・もうすぐ2ねんせい ○ 下巻『わたし大すきみんな大すき』 <ul style="list-style-type: none"> ・できるようになったこと ・小さいころのこと ・自分ものがたり ・もうすぐ3年生 	『ありがとうがいっぱい』	「いえのしごと」で、家の仕事をしたことに対する母親からの評価を掲載している。
		『わたしたちの野さいばたけ』	「わたしと野さい」で、野菜作りで互いがんばったことを相互評価する活動を設定している。
		『わたし大すきみんな大すき』	「できるようになったこと」で、友達のよいところを「友だちのキラリ見つけたよカード」に書いて伝える学習活動を設定している。

【生活】

教 出	○ 上巻『もうすぐ2年生』 ・たのしかったね1年生 ・すごいねじぶん ・ようこそ小学校へ ・もうすぐ2年生	各単元末「おうちでチャレンジ」 『かぞくにここにこ大きくせん』	家で家族と一緒に活動にチャレンジすることを挿絵で促している。 「かぞくにここにこ大きくせん」で、父親からの評価を手紙で掲載している。
	○ 下巻『あしたへダッシュ』 ・自分について考えよう ・自分のすてきをさがそう ・ありがとうをつたえよう ・あしたにむかって	『あしたへダッシュ』	「自分のすてきをさがそう」で、「〇〇さんすてきだね」カードを使って、友達のいいところを伝え合う学習活動を設定している。
信 教	○ 上巻『わたしたちの一ねんかん』 ・こんなことあったね ・できるようになったこと ・ぼくのだいじなおもいで ・しろちゃんとピョンタとわたし	『いっぱいみのつたね』 『わたしたちがすむ町』	「しゅうかくいわい」で招待した、「だいずのおじさん」からの評価を手紙で掲載している。 「町たんけんはっぴょう会」で、招待した町の人からの評価を、吹き出しで掲載している。
	○ 下巻『大きくなったわたし』 ・知りたいな ・わたしのたんじょう ・小さいころ ・ようちえんほいくえんのころ ・わがやのたからもの ・ありがとう	『わたしとかぞく』 『大きくなったわたし』	「わたしがすること」で、家族からの評価を吹き出しで掲載している。 「わがやのたからもの」で、母親からの評価を掲載している。
	○ 下巻『生活科の二年間』 ・いろいろなことがあったね ・わたしの生活科	『生活科の二年間』	「わたしの生活科」で、友達や牧場の方からももらった評価の言葉が作文中に表現されたものを例示している。
	○ 上巻『もうすぐみんなにねんせい』 ・たのしかったね、いちねんせい ・いちねんせいはたのしいよ ・たのしみだねにねんせい	各単元末ジャンプ 「できたこと、わかったこと、もっとやってみたいことを伝えあおう」	友達のよさを吹き出しで掲載している。
光 村	○ 下巻『ひろがれわたし』 ・いまのわたしは、どんなわたし ・いまのわたしになるまでに ・おもい出いっぱい、大きくなったよ ・これからわたしは	『みんなにここにこ大きくせん』 『ひろがれわたし』	ステップ「もっとにこにこをふやしたいな」で、家族の感想を聞いて、作戦を立てるよう促したり、家族からの評価を「にこにこ大きくせんほうこくしょ」で掲載したりしている。 ステップ「いまのわたしは、どんなわたし」で、母親、友達からの評価をカードで掲載している。 ステップ「おもい出いっぱい、大きくなったよ」で、発表を聞いた母からの評価を手紙で掲載している。

【生活】

啓 林 館	○ 上巻『もうすぐ2年生』 ・1年かんをふりかえろう ・できるようになったこともたくさんあるね ・あたらしい1年生をむかえよう ・もうすぐ2年生	『ひろがれえがお』	「よるこんでもらえるとわたしうれしいな。」で、できたことに対する母親からの評価を手紙で掲載している。
		『もうすぐ2年生』	「できるようになったこともたくさんあるね」で、「友達のすごいところカードをかいて、わたしであげよう。」とキャラクターが活動を促している。また、カードや吹き出しでお互いのよさを教えてあげている様子を掲載している。
	○ 下巻『これまでのわたしこれからのわたし』 ・とくいなことを見つけよう ・自分たんけんをしよう ・自分のものがたりを作ろう ・ありがとうをつたえよう ・明日にむかってすすもう ・大人になったら	『これまでのわたしこれからのわたし』	「自分のものがたりを作ろう」で、友達から教えてもらったことを作品やメッセージカードで掲載している。
日 文	○ 上巻『大きくなったね1年かん』 ・おもいでいっぱい ・いまのわたしはね ・わたしのことはっぴょうします	『大きくなったね1年かん』	「わたしのことはっぴょうします」で、保健室の先生からの評価を手紙で掲載している。
		『いっしょにいるとあんしん』	「ありがとうをつたえたい」で、お手伝いをして母親からもらった手紙を掲載している。
	○ 下巻『わたしのすてきのはばたく』 ・いいところ見つけた ・一番の思い出はね・・・ ・わたしのことしらべたい ・いろいろなことがあったよ ・わたしのすてきを見てください ・たくさんのおかげだよ ・これからのわたしは・・・	『発見！町へとび出そう』	「町のじまんはっぴょう会」で、「友だちおうえんカード」による相互評価を掲載している。
		『わたしのすてきはばたく』	「わたしのすてきを見てください」で、母親からの評価を手紙で掲載している。

【生活】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④生活上必要な習慣や技能を身に付けるための工夫
方法	生活のきまりや安全についての記述等

生活のきまりや安全についての記述等	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「やくそく」コーナーを設け、活動場面で必要なきまりや安全に関する情報を図や写真で示している。 ○ 安全面での配慮が必要な活動や対象に「ちゅういマーク」を付け、安全に関する注意を喚起している。 ○ 外での活動や衛生面での配慮が必要なページに「てあらい・うがいマーク」を付けている。 ○ 「みんなでつうがくろをあるこう」「つうがくろのあんぜん」「いえのひととつうがくろをあるこう」「がっこうのあんぜん」のページを設け、登下校の安全や災害発生時の行動に関する留意点や情報を掲載している。 ○ 上巻末及び下巻末「べんりてちょう」内に道具の安全な使い方、防災、防犯、交通安全、衛生、健康、乗り物の乗り方について掲載している。
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが吹き出しで安全や衛生に関する注意を喚起したり、安全面での配慮が必要な活動や対象には吹き出しを設け、注意を喚起している。 ○ 「こうするといいよ」コーナーを設け、道具の安全な使い方について掲載している。 ○ 小单元「わたしのつうがくろ」で、登下校の安全や安全を守る人、公園の利用の仕方について取り上げている。 ○ 小单元「町にははっけんがいっぱい」内に「やくそく」コーナーを設け、「がくしゅうのどうぐばこ」に乗り物の乗り方について掲載している。 ○ 「がくしゅうどうぐばこ」で、身を守るために気を付けること、災害発生時の行動の仕方、探検中の安全に関する約束や情報、道具の安全な使い方、乗り物の乗り方について掲載している。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 单元内に「ちゅうい」マークを付け、安全や衛生に関する注意を喚起している。 ○ 小单元「町たんけん1」内に「やくそく」コーナー「ものしりノート」を設け、探検中の安全や乗り物の乗り方について取り上げている。 ○ 「あんぜんのページ」を設け、交通安全、防災、防犯、道具の安全な使い方について掲載している。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「たんけんのときは」「のはらでは」「道を歩くときは」のコーナーでは、探検中の約束、安全に関するきまりや情報を掲載し、「作っているときは」のコーナーでは、安全に関するきまりを掲載している。 ○ 「ぐんぐんポケットおぼえてあんぜん」で、災害発生時の行動の仕方、防災について掲載している。 ○ 外での活動や生き物に触れる活動のページに、「児童がてあらい・うがいをしている絵」を掲載している。 ○ 上巻末の「ぐんぐんポケット3 どうぐをつかおう」、下巻末「ぐんぐんポケット6 道具をつかおう」内に、道具の使い方を掲載している。
信 教	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが吹き出しで、安全や衛生、道具の使い方に関する注意を喚起している。 ○ 小单元「いくみちかえるみち」を設け、登下校中の安全について取り上げている。 ○ 小单元「おおゆきの日」内に「ふゆのあんぜん」コーナーを設け、雪道やつららについての注意を掲載している。

【生活】

<p>光 村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「！」マークを付け、安全や衛生、道具の使い方に関する注意を喚起している。 ○ 小单元「なかよしみつかるいきかえりのみち」を設け、登下校中の安全について取り上げている。 ○ 小单元「大きいっぱいわたしのまち」内に、交通安全や防災に関する情報を掲載している。
<p>啓 林 館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小单元「あんぜんにきをつけてかえられるかな」「がっこうのまわりをあるいてみよう」を設け、登下校中の安全、防災、防犯に関する情報について取り上げている。 ○ 土や動植物を触る活動のページに、「てをあらおうね」マークを付けている。 ○ 「あぶない」コーナーを設け、安全に関する注意を喚起している。 ○ 上巻末に「わくわくずかん」、下巻末に「いきいきずかん」、別冊「せいかつたんけんブック」を設け、道具の安全な使い方、探検に関する安全、交通安全、乗り物の乗り方、自分の身の守り方、災害発生時の行動の仕方について掲載している。
<p>日 文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小单元「きをつけてね」を設け、登下校の安全について取り上げている。 ○ キャラクターが吹き出しで安全に関する注意を喚起している。 ○ 動植物を触る活動のページで、キャラクターが「手をあらおう」と吹き出しで呼びかけている。 ○ 「きをつけよう」のコーナーに、安全面での配慮が必要な対象を掲載し、「さんぽのやくそく」のコーナーでは、安全や衛生について注意を喚起している。 ○ 巻末の「なんでもずかん」に、交通安全、防犯、防災、災害発生時の行動の仕方、道具の使い方、乗り物の乗り方に関する情報を掲載している。

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	上巻最初の単元の導入ページの内容

上巻最初の単元の導入ページの内容	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名『すたあとぶっく』 ○ 1ページの口絵 <ul style="list-style-type: none"> ・2名の児童が、通学路に立っている安全ボランティアに笑顔で挨拶をしている。 ○ 「どきどきわくわく1ねんせい」の記載
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名『みんななかよし』 ○ 見開き2ページのイラスト <ul style="list-style-type: none"> ・登校中の児童生徒に地域の住民が手を振ったりほほえみかけたりしている。 ・学校の正門では先生たちが笑顔で児童を迎えている。 ○ 「しょうがっこうせいかつのスタートだ!」の記載 ○ 左ページのみ折り込みで、開くと2ページのイラスト <ul style="list-style-type: none"> ・家族との団らんの様子・就寝時・朝食の様子・出かける時の様子など家庭生活のイラスト
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名『がっこうたんけん』 ○ 見開き2ページのイラスト <ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうに登校する児童やたくさんの児童が校庭で遊ぶ学校の様子を描いたイラスト ○ 「1ねんせいになったよ。」の記載 ○ 両ページとも折り込みで、開くと見開き4ページの写真とイラスト <ul style="list-style-type: none"> ・登校までの家庭生活→学校での生活→帰宅後の生活を表した19枚の写真と登場人物のイラスト
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名『わくわくどきどきしょうがっこう』 ○ 見開き2ページの写真 <ul style="list-style-type: none"> ・校庭でランドセルを背負った8名の児童 ・入学式当日の様子(5枚) ・「がっこうが たのしみだね。」という吹き出しのついた5名の児童 ○ 「みんなが いれば ぜんぶがたのしい」の記載
信 教	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名『いってきます』 ○ 見開き2ページのイラスト <ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうに登校する児童や登校中の児童に地域の住民が手を振ったりほほえみかけたりしている。 ○ 継続して登場する人物2人とその家族を角丸四角形で囲んだイラスト
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元名『きょうからいちねんせい』 ○ 見開き2ページのイラスト <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが、個々の好きな食べ物を持ったり、好きな動物を連れてたり、好きな遊びをしたりしている。 ・次頁「みんな なかよし。」の互いに関わり合って遊ぶ子供たちのイラストにつながる。 ○ 「すきな ものを いって みて すきな たべものは なに」「すきな どうぶつは なに」「すきな あそびは なに」という記載

【生活】

啓 林 館	<ul style="list-style-type: none">○ 単元名『いちねんせいになったよ』○ 見開き2ページのイラスト<ul style="list-style-type: none">・桜と校舎を背景に、ランドセルを背負って登校してきた2名の児童（継続的に登場する）・学校生活の4場面（授業風景・遠足の昼食・水泳学習・運動会）・ランドセルを背負った3人のキャラクター○ 導入のページであることを示す「わくわく」マークの記載
日 文	<ul style="list-style-type: none">○ 単元名『いちねんせいになったら』○ 見開き2ページのイラスト<ul style="list-style-type: none">・上級生と登校している5名の児童，授業風景，笑顔で花壇の周りを走っている2名の児童○ 継続して登場する6名の児童と教師の写真及びイラスト○ 「みんなのともだちだよ。よろしくね。」の記載

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥振り返り表現する活動の工夫
方法	栽培單元におけるワークシートの例示

栽培單元におけるワークシートの例示		
	様式	具体例（單元内1枚目の記述内容）
東 書	〈上〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 罫線なし	<ul style="list-style-type: none"> ・題『たねをまいたよ』 ・種の絵 ・「はやくめがでてほしいな。」
	〈下〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線5行	<ul style="list-style-type: none"> ・題『ミニトマトのなえをうえました。』 ・ミニトマトの苗と自分の絵 ・「くきには小さい毛がたくさんはえていました。ははキュウリより小さくてぎざぎざしていました。毎日せわをするから、大きくそだってほしいです。」
大 日 本	〈上〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線2行	<ul style="list-style-type: none"> ・題『あさがお（にっき）』 ・葉が2枚の芽と、種の皮のついた芽の絵 ・「はっぱがでたよ。うれしいな。」
	〈下〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線6行	<ul style="list-style-type: none"> ・題『キュウリ（にっき）』 ・キュウリの苗と児童とキュウリ農家の方の絵 ・「きょうの生かつかのじかん、キュウリのうかの三田さんにおしえてもらってキュウリのなえをうえました。三田さんにいわれたとおりにやさしく手にもって、土をかぶせて、水やりをしました。ひりょうをやるともっと大きくなるのかな。キュウリがとれたらつけものに使いたいです。三田さんおしえてくれてありがとう。」
学 図	〈上〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線3行	<ul style="list-style-type: none"> ・種を手を持つ自分の絵 ・「あさがおのたねは、くろくてちいさいよ。いきているのかな。」
	〈下〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線6行	<ul style="list-style-type: none"> ・題『なえからそだてるよ。』 ・「あさがおは、たねからそだてたから、はじめ、ミニトマトもたねからそだてたいと思いました。でも、なえやおじさんが『なえの方がそだてやすいよ。』とおしえてくれました。だから、なえからそだてることにしました。じょうずにできたら、たねからもそだててみたいな。」
教 出	〈上〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線1行	<ul style="list-style-type: none"> ・題『たねをまいたよ』 ・種の絵 ・「くろい」「ごつごつ」「ほんとうのおおきさ（そばに原寸大の種の絵）」 ・「はやくめがでてほしいな。」
	〈下〉 <input type="radio"/> 絵と文で記述 <input type="radio"/> 横書き罫線5行	<ul style="list-style-type: none"> ・題『ミニトマトのなえをうえたよ』 ・ミニトマトのなえの絵 ・「はっぱは、みどり色でぎざぎざでした。くきからとげが出ていてさわると少しいたいです。水をあげたから元気にそだつと思います。早く大きくなってほしいです。」

【生活】

信 教	<p>〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 縦書き罫線 8 行 	<ul style="list-style-type: none"> ・題『あさがおにつき』 ・種の絵 ・「あさがおのたね」 ・「すいかみたい」
	<p>〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 縦書き罫線 11 行 	<ul style="list-style-type: none"> ・大豆を畑に植えている児童の絵 ・「おじさんにおしえてもらったようにだいずのたねをまきました。『元気にそだってね。』と、だいずに声をかけながら、まきました。まい日、水やりをちゃんとやろうと思います。」
光 村	<p>〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と字で記述 ○ 罫線なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・種の絵 ・「あさがお」
	<p>〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 罫線なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・えだまめの絵 ・「おとうさんといっしょにたべたいな。」
啓 林 館	<p>〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 罫線なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・種の絵 ・「あさがお」 ・「ちいさくていしみたいです。まいにちせわをがんばります。」
	<p>〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 横書き罫線 5 行 	<ul style="list-style-type: none"> ・題『ミニトマトをうえました』 ・植木鉢に植えたミニトマトのなえ、自分及びミニトマトの実の絵 ・「わたしはミニトマトのなえをうえました。げん気にそだって、おいしくたくさんできるといいなとおもいます。」
日 文	<p>〈上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 罫線なし ○ 虫眼鏡内に絵を描く 	<ul style="list-style-type: none"> ・種の絵 ・実物を貼ったシート ・「ほんとうのおおきさ」「ちいさい」 ・「くろくてみかづきみたい」 ・「ちょっとへこんでる」
	<p>〈下〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵と文で記述 ○ 横書き罫線 5 行 	<ul style="list-style-type: none"> ・題『はたけ (ニュース)』 ・みんなで畑を耕している絵 ・「みんなではたけをたがやして、うねをつくりました。エリカちゃんがとてもじょうずでした。ミミズとダンゴムシがいました。生きものがある土はいい土だよと先生が教えてくれました。」

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦単元や資料等の配列及び分量
方法	単元名及び総ページ数 上下巻の構成

	単元名及び総ページ数※目次に記載のあるもののみ		上下巻の構成
	上巻	下巻	
東 書	117 (10 単元) ○ すたあとぶっく ○ がっこうだいすき ○ きれいにさいてね ○ なつだあそぼう ○ いきものとなかよし ○ たのしいあきいっぱい ○ つくろうあそぼう ○ じぶんでできるよ ○ ふゆをたのしもう ○ もうすぐ2ねんせい	121 (9 単元) ○ 春だ今日から2年生 ○ 大きくなあれわたしの野さい ○ どきどきわくわくまちたんけん ○ 生きものなかよし大作せん ○ うごくうごくわたしのおもちゃ ○ みんなでつかうまちのしせつ ○ もっとなかよしまちたんけん ○ つたわる広がるわたしの生活 ○ あしたへジャンプ	○ 季節の流れを軸に、2年間の活動を19の単元で構成している。上巻は「学校」「通学路」「家庭」「身近な公園」を主たる活動の場とし、下巻は「身近な地域」へと活動の場を広げるように配列している。
	大 日 本	133 (4 単元) ○ みんななかよし ○ なつとなかよし ○ あきとなかよし ○ ふゆとなかよし	
学 図		132 (5 単元) ○ がっこうたんけん ○ わたしのあさがお ○ あそびにいこうよ ○ いきものだいすき ○ ありがとうがいっぱいもうすぐ2ねんせい	128 (5 単元) ○ 町のすてき大はっ見 ○ わたしたちの野さいばたけ ○ 生きものと友だち ○ 作ってあそぼう ○ わたし大すきみんな大すき
	教 出	120 (8 単元) ○ わくわくどきどきしょうがっこう ○ きれいにさいてねわたしのはな ○ なつともだちになろう ○ なかよくなるうね小さなともだち ○ あきともだちになろう ○ かぞくにこにこ大きくせん ○ ふゆともだちになろう ○ もうすぐ2年生	114 (7 単元) ○ わくわくするね2年生 ○ めざせ野さい作り名人 ○ まちが大すきたんけんたい ○ めざせ生きものはかせ ○ えがおのひみつたんけんたい ○ 作ってためして ○ あしたへダッシュ

【生活】

<p>信 教</p>	<p>108 (17 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いってきます ○ みんなともだち ○ はるがいっぱい ○ たんごのせつく ○ きれいにさいてね ○ いきものといっしょ① ○ たなばた ○ まぶしいなつ ○ ひとつぶのたねから ○ いきものといっしょ② ○ おつきみ ○ あきがっぱい ○ みのりのあき ○ ふゆもげんき ○ はしれはしれ ○ ひなまつり ○ わたしたちの一ねんかん 	<p>100 (14 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きょうから二年生 ○ 二年生の春 ○ れんげえんそく ○ いきものといっしょ③ ○ いっぱいみのつて ○ かがやく夏 ○ すすめすいすい号 ○ いっぱいみのつたね ○ わたしたちがすむ町 ○ 冬とお正月 ○ てづくりおもちゃ ○ わたしとかぞく ○ 大きくなったわたし ○ 生活科の二年間 	<p>○ 二人の主人公を中心とした物語性をもたせた単元展開、学校生活や行事、季節などを考慮し、児童の意識の流れに沿うように時系列の単元配列としている。また、地域に根ざした教材と直接体験を重視した単元構成にしている。</p>
<p>光 村</p>	<p>119 (7 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きょうからいちねんせい ○ なかよしいっぱいだいさくせん ○ おおきなあれわたしのはな ○ みんなであそぼうはるなつあきふゆ ○ いきものとなかよし ○ みんなのにこにこだいさくせん ○ もうすぐみんなにねんせい 	<p>103 (6 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きょうから2年生 ○ 大きいっぱいわたしのまち ○ ぐんぐんそだて ○ 小さななかまたち ○ あそんでためしてくふうして ○ ひろがれわたし 	<p>○ 各単元を「花を育てる活動」「季節に触れる活動」など、活動のまとまりごとの単元構成にしている。また、上下巻ともに視点や活動を広げるようにヒントを示したり、自ら考えることの楽しさ、面白さが実感できるように「？」を置いたりしている。</p>
<p>啓 林 館</p>	<p>133 (10 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いちねんせいになったよ ○ がっこうともだち ○ ひとつぶのたねから ○ さあみんなででかけよう ○ だいすきなつ ○ 生きものとなかよし ○ ひろがれえがお ○ たのしもうあき ○ たのしさ見つけたよふゆ ○ もうすぐ2年生 	<p>125 (8 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ わくわくするね2年生 ○ おいしい野さいをそだてよう ○ レッツゴー町たんけん ○ つくろうあそぼうくふうしよう ○ みんな生きている ○ もっと行きたいな町たんけん ○ つたえ合おう町のすてき ○ これまでのわたしこれからのわたし <p>※別冊「せいかつたんけんブック」49 ページ</p>	<p>○ 上下巻は2年間の季節の移り変わりをベースに、上巻は「学校と生活」、下巻は「地域と生活」をテーマにした単元構成にしている。また、上下巻の巻末資料のうち、野外に関するものを別冊にも掲載している。</p>
<p>日 文</p>	<p>138 (9 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いちねんせいになったら ○ はじまりはじまりがっこうたんけん ○ さかせてみたいなはないっぱい ○ みなさんこんにちは ○ なつやすみがやってくる ○ いろやかたちたくさん見つけた ○ さむさの中でげんきいっぱい ○ いっしょにいとあんしん ○ 大きくなったね1年かん 	<p>132 (6 単元)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 発見！町へとび出そう ○ 大きくそだてみんなの野さい ○ 生きものといっしょに ○ 夏休みにしたいことは ○ あそびのたつ人あつまれ ○ わたしのすてきかはばたく 	<p>○ 上下巻それぞれに主人公を設定し、ストーリー性をもたせた展開としている。また、生活科の教科目標に照らした構成、多様な対象と出会い、関わり、関心や意欲を高めながら追究していく構成にしている。</p>

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑧本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	キャラクター・マークの工夫

キャラクター・マークの工夫	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 同じ児童（挿絵）が繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ キャラクターが、児童に思考や活動を促したり安全への注意を喚起したりしている。 ○ 「てをあらおう・うがいしよう」マークで、安全・衛生上の注意を促している。 ○ 「ポケットずかん」マークで、ポケットずかんの活用を促している。 ○ 「べんりてちょう」マークで、巻末資料の該当ページを参照するよう促している。 ○ 「やくそく」の欄には、活動するとき気を付けることが記載されている。
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが、児童に思考や活動を促したり活動上の注意を喚起したりしている。 ○ 「せいかつことば」のマークを付けて見開きページ右端にコラムを設け、言語文化への理解を促している。 ○ 見開き右上に木の葉スペースを設け、児童の意欲喚起と活動課題の明確化を図っている。 ○ 頁端のインデックスマークで、資料ページ「がくしゅうどうぐばこ」であることを表している。
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大単元では同じ児童（挿絵）が繰り返し登場し、活動を展開している。 ○ 「ちゅうい」マークを付け、安全・衛生上の注意を喚起している。 ○ 「生きものずかん」マークで、季節ごとに見られる身近な動植物が分かる資料ページを示している。 ○ 「学びかたずかん」マークで、生活科の学習に役立つ基本的な学習方法が分かる資料ページを示している。 ○ 大単元の最後に、「きみならどうする」マークで学習したことを生活に生かす活動を促している。
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが、児童に思考や活動を促したり活動上の注意を喚起したりしている。 ○ 頁上のナビゲートラインに、「ぐんぐんポケット」、関連教科及び「せいかつかノート」に関する情報が示されている。身に付けさせたい習慣・技能を示した巻末資料「ぐんぐんポケット」の参照番号を示している。 ○ 右スペースに、学習のヒントを示す「はっけんひんと」、家庭連携を促す「おうちでちゃれんじ」、自己評価欄「ふりかえる」及び活動上の注意点を示している。
信教	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2名の児童（挿絵）が、主人公として活動する物語性のある展開になっている。 ○ 各単元に表示のマークを付け、単元間のつながりを示している。 ○ キャラクターが児童に思考や活動を促したり、安全・衛生上の注意を喚起したり、次単元へのつながりを示したりしている。 ○ 五節句、伝統行事及び伝承遊びにかかわる単元では、地域の特色を盛り込んだ「切り絵」で行事や遊びを表している。
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の思考の流れを大切にしながら、活動を活性化することをねらって単元を3段階で構成しており、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」のマークで示している。 ○ 単元末資料には、「もっと やってみたい」マーク、巻末の年間活用資料には「きせつのおくりもの」マークが表示されている。 ○ 「どうすれば、いいのかな」コーナーを設け、自ら考える活動を促している。 ○ 「！」マークを付け、安全・衛生上の注意を喚起している。

【生活】

<p>啓 林 館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気付きの明確化をねらい、単元を導入の「わくわく」・主活動の「いきいき」・交流活動の「つたえあおう」・広げて深める「ちゃれんじ」の4段階で構成しており、左上にマークが表示されている。 ○ キャラクターが、児童に活動や思考を促したり、活動上の注意を喚起したりしている。 ○ 「わくわくずかん」「いきいきずかん」マークや「たんけんブック」マークで資料の参照ページを示している。 ○ 自己評価欄には「できるかな」マーク、課題解決欄には「こんなとき どうしよう」マーク、発展的活動には「ちゃれんじ」マークが表示されている。 ○ 「てをあらおうね」マークや「あぶない」コーナーで、安全・衛生上の注意を喚起している。
<p>日 文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 同じ人物（写真・挿絵）が繰り返し登場し、活動する物語性のある展開になっている。 ○ キャラクターが、児童に活動や思考を促している。 ○ 見開きページの右端に側欄、左端に「めぐり」を設定し、活動の広がりやアドバイスを表示している。 ○ ワンポイント・アドバイスを「青マーク」、安全面やマナー面を「赤マーク」、活動の広がりを「緑マーク」で表示している。 ○ 「なんでもずかん」マークを付け、巻末資料「なんでもずかん」の参照ページを示している。

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑨コミュニケーション活動を通じた他者との情報交流の設定
方法	伝え合う活動の例示

伝え合う活動の例示 ※下巻地域探検単元において調査	
東 書	<p>単元 『どきどきわくわくまちたんけん』『もっとなかよしまちたんけん』『つたわる広がるわたしの生活』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と計画を立てている。 ○ 不思議に思ったことや聞いてみたいことなどを地域の人（和菓子店で働く人、畑で働く人など）にインタビューしたり教えてもらったりして調べている。 ○ 見付けたことや活動したことを家の人に話している。 ○ 何を、誰に、どんな方法で伝えるかを、友達と話し合っている。 ○ 電話、ファックス、インターネットなどの方法で、知りたくなったことをさらに調べている。 ○ 地域の人を招いて発表会を開いている。 ○ 作成したポスターや新聞を持って町に出かけ、伝え合う活動をしている。 ○ 交流した地域の人からもらったファックスを提示している。
大 日 本	<p>単元 『わたしの町はっけん』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町の大好きな人や場所を書いた紹介カードを基に、友達や先生と探検の計画を立てている。 ○ 地域の人（青果店で働く人、図書館で働く人など）に取材したり体験したりしながら、調べている。 ○ 見付けたことや出会った人などを報告し、カードを情報コーナーに掲示している。 ○ 友達に、クイズ・ポスター・紙芝居・地図を用いて発表している。 ○ 見付けたことや活動したことを家の人に話している。 ○ 地域の人を招いて発表会（地図や音声などを用いて）を開いている。 ○ ポスター、掲示板の活用、ホームページなどで、多くの人に発信している。
学 図	<p>単元 『町のすてき大はっ見』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町について知っていることを紹介し合い、友達や先生と町探検の計画を立てている。 ○ 見付けたことや出会った人などを報告し、カードを町の紹介コーナーに掲示している。 ○ 地域の人に電話をして訪問の依頼をしている。 ○ 地域の人（豆腐屋で働く人、畑で働く人など）に教えてもらったり、インタビューしたりしながら調べている。 ○ 友達と見付けたことを伝える方法を相談している。 ○ 地域の人を招いて発表会（新聞、写真などを用いて）を開いている。 ○ 発表会の招待状やお礼の手紙を書くように促している。
教 出	<p>単元 『まちが大すきたんけんたい』『えがおのひみつたんけんたい』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町について知っていることを友達と交流し、地図を見ながら探検の計画を立てている。 ○ 地域の人（児童館で働く人、消防団で働く人など）にインタビューをしたり、行った場所（図書館、和菓子屋など）で仕事の体験をしたりしながら、町について調べている。 ○ 地域の人に電話や手紙やファックスなどで、訪問の依頼をしている。 ○ 友達にクイズや劇や写真を用いて発表したり、地図や新聞にまとめたりしている。 ○ 地域の人を招いて発表会（新聞、クイズ、実演などを用いて）を開いている。 ○ 作成したポスターや感謝状を持って町に出かけ、伝え合う活動をしている。 ○ 招待状やお礼の手紙を書いたり、見付けたことを家の人に話したりしている。

【生活】

<p>信 教</p>	<p>単元 『わたしたちがすむ町』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の人（レスキュー隊員，パン屋で働く人など）にインタビューしたり，人形浄瑠璃，囲碁などを教わったり，地域に伝わる民話を聞いたりして調べている。 ○ 地域の人に聞いた民話について交流している。 ○ 見付けたことを作文に書いたり，ペープサートや地図に表したりして，友達と交流している。 ○ 地域の人を招いて発表会（絵に描いて話す，教わったことを実演するなど）を開いている。 ○ 地域の人に招待状を渡したり，掲示板で知らせたりしている。
<p>光 村</p>	<p>単元 『大すきいっばいわしのまち』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 好きな人や好きな場所をカードに書いて教え合ったり，1回目の探検で見つけたことを基に友達と交流したりして計画を立てている。 ○ 地域の人（洋菓子店で働く人，消防署で働く人など）にインタビューしたり，図書館を利用しながら教えてもらったりして調べている。 ○ 見付けたことや出会った人などをカードにまとめ，ペアやクラス全体で交流している。 ○ みんなの発見を地図上に出し合い交流している。 ○ 作成したポスターやお礼の手紙を持って町に出かけ，伝え合う活動をしている。
<p>啓 林 館</p>	<p>単元 『レッツゴー町たんけん』『もっと行きたいな町たんけん』『つたえ合おう町のすてき』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行ってみたい場所や聞いてみたいことを出し合いながら，友達と探検の計画を立てている。 ○ 地域の人（和菓子屋で働く人，図書館で働く人など）にインタビューしたり教えてもらったりして調べている。 ○ 発見したことを友達に写真やペープサートやクイズなどで伝えたり，カードを地図に貼ったりしながら交流している。 ○ 見付けたことや活動したことを家の人に話している。 ○ 地域の多様な人（幼児や高齢者など）を招いて発表会を開いている。 ○ 作成したポスターやお礼の手紙を持って町に出かけ，伝え合う活動をしている。
<p>日 文</p>	<p>単元 『発見！町へとび出そう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町に出かけて気付いたことを付箋に書き，地図に貼りながら友達と交流したことを基に，探検の計画を立てている。 ○ 地域の人（パン屋で働く人，図書館で働く人など）にインタビューしたり体験したりして調べている。 ○ 見付けたことや体験したことをまとめる方法を，友達や先生と相談している。 ○ 地域の人を招いて発表会（地図，新聞，体験コーナーなどを用いて）を開いている。 ○ 作成したポスターやお礼の手紙を持って町に出かけ，伝え合う活動をしている。 ○ 交流した地域の人からもらった手紙を提示している。

音 楽

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称	教科書名
17 教 出	小学音楽 音楽のおくりもの
27 教 芸	小学生の音楽

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点	視点	方法
(ア) 基礎・基本の定着	① 題材の目標の示し方	目標の表記の仕方及び目標達成のための支援
	② 歌唱の基礎・基本の定着を図るための工夫	歌唱教材の扱い
	③ 器楽の基礎・基本の定着を図るための工夫	リコーダーの扱い
	④ 我が国の音楽に関する内容の扱い	学年ごとの鑑賞曲, 器楽表現として扱う和楽器, 歌唱教材
(イ) 主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	多様な音楽活動のための資料, 音楽と生活とのかかわりについての記述等
	⑥ 「音楽づくり」の学習の扱い	「音楽づくり」に関する学習過程の示し方
	⑦ 表現と鑑賞の関連	表現と鑑賞の関連の扱い方
(ウ) 内容の構成・配列・分量	⑧ 題材や資料等の配列	歌唱及び器楽における系統的な扱い
	⑨ 発展的な学習に関する内容の記述の工夫	題材及び学習内容の構成, 発展的な学習内容の表記等
(エ) 内容の表現・表記	⑩ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト等の活用	キャラクターやマーク等の活用, 楽譜の扱い
(オ) 言語活動の充実	⑪ 鑑賞領域における言語活動の工夫	鑑賞領域における話し合う視点の記述

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①題材の目標の示し方
方法	目標の表記の仕方及び目標達成のための支援

	目標の表記の仕方及び 目標達成のための支援	第6学年「音の重なりや和声の響き」を扱った題材
教 出	<p>見開き左ページ上に学習目標を示し、その文中にある「音楽を形づくっている要素」は、色を変えて示している。</p> <p>○ 目標の表記の仕方 題材名, 学習目標, [共通事項] の表記</p> <p>○ 目標達成のための支援 枠囲みによる, 音楽用語の説明</p> <p>記号による, 演奏の仕方の説明</p>	<p>○ 題材名: 「ひびき合いを生かして」 学習目標: せん律の動きや重なりをきき合って演奏しよう。 [共通事項]: 音の重なりや和声のひびき 縦と横の関係 反復・変化 拍の流れ</p> <p>○ 音楽用語の説明: カノンって何? 一つのせん律を, いくつかのパートが一定の間かくをあけて演奏を始め, 追いかけるように進む音楽です。あとのパートは同じ音からだけでなく, ちがう高さの音から始めることなどもあります。</p> <p>○ 演奏の仕方の説明 3つのグループがア～オの旋律を, どのような順番で演奏し, どのような音の重なりになっているか, 記号を使って説明している。</p>
教 芸	<p>見開き左ページ上に学習目標を示し, 更に学習展開への支援となる活動文や活動のヒントなどを示している。</p> <p>○ 目標の表記の仕方 題材名, 学習目標, [共通事項] の表記</p> <p>○ 目標達成のための支援 支援となる活動文, 枠囲みによる活動のポイント</p>	<p>○ 題材名: 「いろいろな音のひびきを味わおう」 学習目標: パートの役割や楽器の特徴を生かして合奏しましょう。</p> <p>○ 支援となる活動文: それぞれのパートにふさわしい楽器を選び, 全体のひびきを味わいながら, 合奏しましょう。 枠囲み: パートの役割を考えよう パートの役割には, 次のようなものがあります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">主な旋律</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">かざりの旋律</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ひびきを豊かにする和音</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ひびきを支える低音</div> それぞれのパートの役割について考えて, 演奏に生かしましょう。</p>

【音楽】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②歌唱の基礎・基本の定着を図るための工夫
方法	歌唱教材の扱い

歌唱教材「ゆかいに歩けば」(第4学年)の例	
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材における扱い ○ 学習の目標 ○ 歌詞 ○ 速度 ○ 合唱の扱い ○ 発声の扱い
教 芸	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材「せんりつと音色」の中の歌唱教材として扱っている。 ○ 学習の目標「ひびきを大切にして歌い方をくふうしよう」及び扱う〔共通事項〕の要素について提示 ○ 1, 2番 ○ ♩=116 ぐらい ○ 12小節分が二部合唱になっている。 ○ 歌い方のポイントの説明, 歌っている姿の写真を提示 <ul style="list-style-type: none"> ・かたを楽にして, おなかに手を当てながら歌ってみよう。 ・「ゆかいに歩けば」の前半の部分をピ, ポ, マなどの言葉で, 歌ってみよう。
教 芸	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材における扱い ○ 学習の目標 ○ 歌詞 ○ 速度 ○ 合唱の扱い ○ 発声の扱い
教 芸	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材「せんりつのとくちょうを感じ取ろう」の中の歌唱教材として扱っている。 ○ 学習の目標「せんりつのとくちょうを生かして歌いましょう。」及び目標達成のための支援となる活動文を提示 ○ 1～3番 ○ ♩=116～126 ○ 10小節分が二部合唱になっている。 ○ 歌い方のポイントの説明, 歌っている姿の絵を提示 <ul style="list-style-type: none"> ・スタッカートのところは, わらったときのようなおなかの動きを感じて, 軽くはずむように歌いましょう。また, 言葉をはっきりと発音して歌いましょう。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③器楽の基礎・基本の定着を図るための工夫
方法	リコーダーの扱い

第3・4学年におけるリコーダー学習の具体例		
教 出	○リコーダー学習の導入(第3学年)	・リコーダーのつくりを知る。→鑑賞曲を聴く。→「シ」の音をふく。
	○学習する音の順序	・第3学年 シ→ラ→ソ→ $\bar{\text{ド}}$ → $\bar{\text{レ}}$ →ファ→ミ→レ 第4学年 $\bar{\text{ミ}}$ → $\sharp\text{ソ}$ → $\bar{\text{ド}}$
	○各音の指使いの説明	・「シ」「ラ」「ソ」「 $\bar{\text{ド}}$ 」「 $\bar{\text{レ}}$ 」までは、階名・五線譜・歌口を下側にした子どもの目線でのリコーダーのイラストを加えている。 ・リコーダーを構えた時の子どもの目線や横から見た写真を掲載している。
	○息の入れ方・タンギングの説明	・大きなしゃぼん玉をつくる時のような息でふくよう説明している。 ・第3学年の導入で、タンギングを「トゥ」「ル」と発音するように、また第4学年で高い音をふく時のタンギングを「ティ」と発音するように説明している。
教 芸	○リコーダー学習の導入(第3学年)	・鑑賞曲を聴く。→リコーダーで「シ」の音をふく。
	○学習する音の順序	・第3学年 シ→ラ→ソ→ $\bar{\text{ド}}$ → $\bar{\text{レ}}$ →ファ→ミ→レ→ $\bar{\text{ド}}$ 第4学年 $\bar{\text{ミ}}$ → $\bar{\text{ファ}}$ → $\bar{\text{ソ}}$
	○各音の指使いの説明	・「シ」「ラ」「ソ」「 $\bar{\text{ド}}$ 」「 $\bar{\text{レ}}$ 」までは、階名・五線譜・歌口を下側にした子どもの目線でのリコーダーのイラストを加えている。 ・「シ」「 $\bar{\text{レ}}$ 」では、リコーダーの構えた時の横からの写真と子どもの目線の写真で説明している。
	○息の入れ方・タンギングの説明	・「フー」と「トゥー」を比較してタンギングを習得させている。 ・第3学年の導入で、タンギングを「トゥ」と発音するように、また第4学年で高い音をふく時タンギングを「ティ」と発音するように説明している。

【音楽】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④我が国の音楽に関する内容の扱い
方法	学年ごとの鑑賞曲，器楽表現として扱う和楽器，歌唱教材

	学年	鑑賞曲，和楽器，歌唱教材	
教 出	1	鑑賞曲	・わらべうた（「うちのうらのくろねこが」「げんこつやまのたぬきさん」「たけのこめだした」）
		歌唱教材	・共通教材：「ひらいたひらいた」「かたつむり」「うみ」「ひのまる」 ・きせつのうた：「たなばたさま」「たきび」「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」
	2	鑑賞曲	・日本のたいこ
		和楽器	・たいこ
		歌唱教材	・共通教材：「かくれんぼ」「虫のこえ」「夕やけこやけ」「春がきた」 ・しぜんのうた：「つき」「とんぼのめがね」「雪」
	3	鑑賞曲	・日本や世界の子どもの歌（十五夜さんのもちつき）
		歌唱教材	・共通教材：「春の小川」「茶つみ」「うさぎ」「ふじ山」 ・こころのうた：「あの町この町」「七つの子」「まっかな秋」
	4	鑑賞曲	・「さくら変そう曲」 ・「葛西ばやし」
		和楽器	・大だいこ ・しめだいこ
		歌唱教材	・共通教材：「さくらさくら」「まきばの朝」「とんび」「もみじ」 ・きせつのうた：「どこかで春が」「みかんの花さくおか」「里の秋」
	5	鑑賞曲	・日本の音楽（「会津磐梯山」「音戸の舟歌」）・長唄「越後獅子」から ・「京の夜」
		和楽器	・しの笛
		歌唱教材	・共通教材：「こいのぼり」「子もり歌」「冬げしき」「スキーの歌」 ・山田耕筰，中田喜直のうた：「ペチカ」「待ちぼうけ」「星とたんぼぼ」 「ちいさい秋みつけた」 ・にっぽんのうた みんなのうた：「赤とんぼ」
	6	鑑賞曲	・「春の海」
		和楽器	・箏
		歌唱教材	・共通教材：「おぼろ月夜」「われは海の子」「越天楽今様」「ふるさと」 ・滝廉太郎のうた：「荒城の月」「箱根八里」

【音楽】

教 芸	1	鑑賞曲	・「さんちゃんが」「おおなみなみ」
		歌唱教材	・共通教材：「ひらいたひらいた」「かたつむり」「うみ」「ひのまる」 ・うたいつごうにほんのうた：「たなばたさま」「おしょうがつ」「うれ しいひなまつり」
	2	鑑賞曲	・「ずいずいずっころばし」「あんたがたどこさ」
		歌唱教材	・共通教材：「かくれんぼ」「虫のこえ」「夕やけこやけ」 ・うたいつごう日本のうた：「夕日」「とんぼのめがね」「シャボン玉」
	3	鑑賞曲	・「神田囃子」 ・「花輪ばやし」 ・「小倉祇園太鼓」 ・郷土の音楽 (「宮島管絃祭」の音楽他)
		和楽器	・大だいこ
		歌唱教材	・共通教材：「春の小川」「茶つみ」「うさぎ」「ふじ山」 ・歌いつごう日本の歌：「どこかで春が」「ゆりかごの歌」「七つの子」
	4	鑑賞曲	・「ソーラン節」 ・「南部牛追い歌」 ・「さくらさくら」 ・郷土の 民謡（「田植歌」他）
		和楽器	・しめだいこ
		歌唱教材	・共通教材：「さくらさくら」「まきばの朝」「とんび」「もみじ」 ・歌いつごう日本の歌：「みかんの花さくおか」「せいくらべ」「みどりの そよ風」
	5	鑑賞曲	・山田耕筰の歌曲「待ちぼうけ」「赤とんぼ」「この道」 ・「春の海」
		和楽器	・箏
		歌唱教材	・共通教材：「こいのぼり」「子もり歌」「冬げしき」「スキーの歌」 ・歌いつごう日本の歌：「海」「ちいさい秋みつけた」
	6	鑑賞曲	・滝廉太郎の歌曲「花」「箱根八里」 ・雅楽「越天楽」から
		歌唱教材	・共通教材：「おぼろ月夜」「われは海の子」「越天楽今様」「ふるさと」 ・歌いつごう日本の歌：「夏は来ぬ」「浜千鳥」

【音楽】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	多様な音楽活動のための資料，音楽と生活とのかかわりについての記述等

	多様な音楽活動のための資料 音楽と生活とのかかわりに ついての記述	具体例
教 出	○ 多様な音楽活動のための資料 各学年とも，表現活動のため に曲集として「音楽ランド」を 設けている。	各学年で掲載されている曲数 第1学年：11 第2学年：11 第3学年：9 第4学年：14 第5学年：13 第6学年：15
	○ 音楽と生活とのかかわりに ついての記述 身の回りの物から音楽につ ながる活動を含む題材や歌手 等からのメッセージを掲載し ている。	第2学年 題材：「いい音見つけて」 第4学年 巻頭：「うたは心をつなぐ」 第5学年 巻頭：「心から心へ音楽とふれあうとき」 第6学年 巻頭：「ひびきに心をのせて」
教 芸	○ 多様な音楽活動のための資料 各学年とも，表現活動のため に曲集として「みんなで楽し く」を設けている。	各学年で掲載されている曲数 第1学年：12 第2学年：5 第3学年：9 第4学年：7 第5学年：9 第6学年：9
	○ 音楽と生活とのかかわりに ついての記述 身の回りの物から音楽につ ながる活動を含む題材や，巻頭 「音のプリズム」の中で，生活 と音楽とのかかわり，自分と音 楽とのかかわりに気付かせる ような写真等を掲載している。	第3学年 巻頭：「ようこそリコーダーの世界へ」 第4学年 巻頭：「風の音がきこえますか」 第5学年 巻頭：「メッセージを送る不思議な木」 第6学年 巻頭：「音楽で思いを伝えよう」

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥「音楽づくり」の学習の扱い
方法	「音楽づくり」に関する学習過程の示し方

	「音楽づくり」に関する学習過程の示し方	第2学年における具体例
教出	<p>・「音楽づくり」の学習過程を記述している。</p>	<p>題材「おまつりの音楽」</p> <p>目標「おまつりの音楽をつくろう」</p> <p>○「音楽づくり」の学習過程の示し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たいこのリズムとかけ声で、みんなのおまつりの音楽をつくろう。 ・リズムをえらんで書きとめよう。 ・「ソーレー」「セヤッ」「ワッショイ」などからかけ声をえらんで書きとめよう。 <p>○音符カードの示し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6種類のリズムパターンをカードに示している。 <p>○音楽の仕組みに着目させる示し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページの下に注釈に、「はくのながれにのって、①と②をかわりばんこによびかけ合うようにえんそうしよう。はじまりとおわりに合図のかけ声を入れると楽しいね。」と示している。
教芸	<p>・「音楽づくり」の学習過程を記述している。</p>	<p>題材「ひょうしをかんじてリズムをうとう」</p> <p>目標「くりかえしをつかって音楽をつくりましょう。」</p> <p>○「音楽づくり」の学習過程の示し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アからカのカードをつかって、リズムをつくりましょう。つくるときには、くりかえしをつかきましょう。 <p>○音符カードの示し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6種類のリズムパターンをカードに示している。 <p>○音楽の仕組みに着目させる示し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターによる吹き出しで、「ともだちは、どこにくりかえしをつかっているかな」と示している。 <p>○例示のしかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くりかえしのれいとして、「1まい目と2まい目におなじカードをつかいました。」「1まい目と3まい目」におなじカードをつかいました」と示し、リズム例を示している。

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑦表現と鑑賞の関連
方法	表現と鑑賞の関連の扱い方

	表現と鑑賞の関連の扱い方	第2学年における具体例
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鑑賞から歌唱, 器楽の活動につなげ, 鑑賞でまとめている。 ○ 繰り返し, リズムに着目させている。 	<p>○ 題材名「ようすを 音楽で」</p> <p>活動(1) どんなようすを音楽があらわしているかな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「そりすべり」の鑑賞 <p>活動のポイント: くりかえしきこえてくる音やリズムは, 何をあらわしているかな。とちゅうで出てくる音にもちゅういしてきこう。</p> <p>活動(2) どんな かんじで 歌おうかな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こぎつね」の歌唱 <p>活動のポイント: くりかえすところの, 歌い方や強さをくふうしてみよう。</p> <p>活動(3) 汽車の走るようすを 音楽で あらわそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「汽車は走る」の器楽 <p>活動のポイント: くりかえすせんりつやリズムを生かして, はやさをかえながら, えんそうしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「しゅっぱつ」を鑑賞し, まとめる。
教 芸	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鑑賞から歌唱, 器楽演奏の活動につなげている。 ○ 場面の感じの違いに着目させている。 	<p>○ 題材名「ようすを おもいうかべよう」</p> <p>活動(1) 人形のようすをおもいうかべながらききましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「人形のゆめと目ざめ」の鑑賞 <p>音楽のかんじにあわせて, 体をうごかしながらききましょう。音楽のかんじがかわるところに気をつけてききましょう。</p> <p>活動(2) かしをたいせつにしてうたいましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「海とおひさま」の歌唱 <p>1ばん, 2ばん, 3ばんのかしからそれぞれのようすをおもいうかべて, 海の気もちをかんがえながらうたいましょう。</p> <p>活動(3) 小ぎつねのようすをおもいうかべながらうたいましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「小ぎつね」の歌唱と器楽 <p>こえのかんじやつよさをくふうしてうたいましょう。うたをドレミでおぼえたら, けんばんがっきでひききましょう。</p>

【音楽】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧題材や資料等の配列
方法	歌唱及び器楽における系統的な扱い

		歌唱及び器楽における系統的な扱い	具体例
教出	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年から合唱を導入し、二部合唱を中心とした配列をしている。 ○ 第5学年から三部合唱を導入している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二部合唱導入曲 第2学年：「春がきた」「ラララ歌おう」「モーニングチャチャチャ」(部分二部合唱) ○ 三部合唱曲 第5学年：「こげよマイケル」 第6学年：「ロックマイソウル」「宝島」
	器楽	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低学年で打楽器、鍵盤楽器の基礎的な奏法について巻末に掲載している。 ○ 第2学年から合奏曲を配列している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 奏法を学ぶ楽器名 第1学年：けんばんハーモニカ、ハーモニカ、おおだいこ、こだいこ、てつきん、もつきん、カスタネット、タンブリン、すず、トライアングル 第2学年：グロッケン、ビブラフォーン、マリンバ、ギロ、ウッドブロック、シンバル、鍵盤楽器 第3学年：クラベス 第4学年：シェーカー、アゴゴー、フロアトム 第2学年：「アンダルコの歌」 第3学年：「せいじゃの行進」「パフ」「ミッキーマウスマーチ」 第4学年：「ラクンパルシータ」「アラホーンパイプ」「魔法のすず」 第5学年：「風とケーナのロマンス」「ルパン三世のテーマ」「エイトメロディーズ」「ゴジラ」 第6学年：「マルセリーノの歌」「カノン」「スワンダフル」「八木節」
教芸	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年から合唱を導入し、二部合唱を中心とした配列をしている。 ○ 第5学年から三部合唱を導入している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二部合唱導入曲 第3学年：「歌おう声高く」(部分二部合唱) ○ 三部合唱曲 第5学年：「こげよマイケル」「A Good day」 第6学年：「星の世界」「ふるさと」
	器楽	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低学年で打楽器、鍵盤楽器の基礎的な奏法を掲載している。 ○ 第1学年から合奏曲を配列している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 奏法を学ぶ楽器名 第1学年：カスタネット、タンブリン、すず、トライアングル、けんばんハーモニカ、ハーモニカ、てつきん、ウッドブロック 第2学年：オルガン、大だいこ、小だいこ、木きん 第4学年：ギロ、マラカス 第1学年：「こいぬのマーチ」 第2学年：「こぐまの二月」「アイアイ」 第3学年：「ゆかいな木きん」「エーデルワイス」「ミッキーマウスマーチ」「パフ」 第4学年：「茶色の小びん」「チキチキバンバン」 第5学年：「リボンのおどり」「威風堂々」「キリマンジャロ」「生命のいぶき」 第6学年：「ラバースコンチェルト」「雨のうた」「風を切って」「ALWAYS 三丁目の夕日」「コンドルは飛んで行く」

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑨発展的な学習に関する内容の記述の工夫
方法	題材及び学習内容の構成，発展的な学習内容の表記等

	題材及び学習内容の構成 発展的な学習内容の表記	第5学年における具体例
教 出	○ 題材及び学習内容の構成 ・複数曲で題材構成している部分と，弾力的な運用が可能な部分で構成している。	<p>【複数曲で題材構成している部分】 題材数7 「音の重なりとひびき」「アンサンブルのみりよく」 「ひびき合いを生かして」 「日本の音楽・世界の音楽」「豊かな表現を求めて」 「音楽のききどころ」「気持ちを合わせて」</p> <p>【弾力的な運用が可能な部分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音のスケッチ 「いろいろな声で音楽をつくろう」 「インターロッキングの音楽をつくろう」 ・音楽ランド（曲集 掲載曲数13） ・資料（掲載内容数5） ・変奏曲を楽しもう 「ピアノ五重奏曲『ます』第4楽章」 ・日本の楽器をたずねて 「長唄『越後獅子』から」「京の夜」 ・山田耕筰，中田喜直のうた（掲載曲数4）
	○ 発展的な学習内容の表記 ・マークを付し，目次に示している。	<p>「はってん」として，第4学年から，各学年の学習指導要領に示されていない内容に関して示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全休ふ …ζの4倍の長さを休む（1小節休むときにも使う）
教 芸	○ 題材及び学習内容の構成 ・複数曲で題材構成している部分と，学習したことを補完する部分で構成している。	<p>【複数曲で題材構成している部分】 題材数7 「ゆたかな歌声をひびかせよう」 「いろいろな音のひびきを味わおう」 「和音の美しさを味わおう」「曲想を味わおう」 「詩と音楽を味わおう」「日本と世界の音楽に親しもう」 「心をこめて表現しよう」</p> <p>【補完する部分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌いつごう 日本の歌（掲載曲数2） ・みんなで楽しく（曲集 掲載曲数9） ・ことに親しもう ・鑑賞資料「弦楽器」 ・資料（掲載内容数3） ・ふり返りのページ
	○ 発展的な学習内容の表記 ・マークを付し，巻末資料に示している。	<p>「ステップアップ」として，第3学年から，各学年の学習指導要領に示されていない内容やより知識を広げる活動を示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「イ短調の音階」「へ長調の音階」「ニ短調の音階」「全休符」 「2分休符」「16分休符」

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑩本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト等の活用
方法	キャラクターやマーク等の活用，楽譜の扱い

	キャラクターやマーク等の活用，楽譜の扱い	具体例
教出	○ キャラクターやマーク等の活用 ・マークを付し，学習の振り返りや資料へのリンクを紙面上で示している。	マークの内容 鑑賞 にっぽんのうた みんなのうた 音楽のもと（音楽を形づくっているもの） 活動のポイント 前の学習を思い出そう。 他のページも見てみよう。 小学校の「音楽」で学習する内容ではありませんが，覚えて使ったりしてみよう。 共通教材
	○ 階名による視唱奏のための楽譜の扱い	第1学年：五線のうちの第一線と第二線を示し，階名をたま，休符をひし形で示している。 第2学年：五線で示し，音符のたまに階名を示している。 第3学年：「楽ふとドレミ」の題材で，階名を含め，楽譜についての学習を掲載している。
教芸	○ キャラクターやマーク等の活用 ・活動の手助けとなるヒントをキャラクターに発言させている。 ・マークを付し，学習の内容を示している。	キャラクターの発言の例（第6学年） 「楽器が増えていくにつれて，オーケストラのひびきは，どのように変わっていくのかな。」（17ページ） 「15ページを参考にして，パートの役割について話し合ってみよう。」（32ページ） マークの内容 こころのうた（共通教材） 鑑賞の学習 音や音楽をつくる学習
	○ 階名による視唱奏のための楽譜の扱い	第1学年：はじめは一本の帯の中に，階名をたま，休符を点で示している。「どれみでうたったりふいたりしよう」の題材で，五線のうちの第一線と第二線を示し，階名をたま，休符を点で示している。 第2学年：最初の4曲は五線のうちの第一線と第二線で示し，後に五線に移行している。音符のたまに階名を示している。 第3学年：初めの2曲までは，部分的に階名をたまに示している。最初の題材の中で，階名を含め，楽譜についての学習を掲載している。

【音楽】

観点	(才) 言語活動の充実
視点	⑪鑑賞領域における言語活動の工夫
方法	鑑賞領域における話し合う視点の記述

	話し合う視点の記述	第4学年における具体例
教 出	<p>○ 話し合う視点の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞したことを記録する活動の中で、聴き取り方と話し合いの視点を記述している。 	<p>題材「音楽のききどころ」</p> <p>活動 曲の流れを感じ取り、全体を味わってきこう</p> <p>教材曲「ノルウェー舞曲 第2番」</p> <p>○ 聴き取り方と話し合いの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて体を動かしたり、歩いたり、しきの動きをしたりしながらきいてみよう。 気がついたことや、感じ取ったことを書きとめよう。 上に書いたことをもとに、この曲のよいな、おもしろいなど思ったところなどを友達に伝えよう。
教 芸	<p>○ 話し合う視点の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞したことをまとめる活動の中で、聴き取り方と話し合いの視点を記述している。 	<p>題材「せんりつのとくちょうを感じ取ろう」</p> <p>活動 せんりつのとくちょうを感じ取りながらききましょう。</p> <p>教材曲「白鳥」「美しきロスマリン」</p> <p>○ 聴き取り方と話し合いの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲の感じを味わいながらききましょう。 曲の感じとそれを生みだしているとくちょうをまとめましょう。 <キャラクターの吹き出し>ふんいきのちがうほかの曲とききくらべてもいいね。

図画工作

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
9	開 隆 堂	図画工作
116	日 文	図画工作

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	基礎・基本の定着	①	題材の目標の示し方	題材の目標の表記及び具体例
		②	材料や用具の取扱い，説明の仕方	材料や用具の取扱いの記載
		③	伝統と文化に関する内容の記述	伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載
		④	豊かな情操や道徳心の育成に関する内容の記述	「道徳の内容」と関連した題材等の記載及び具体例
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤	興味・関心を高めるための工夫	導入の文章の工夫及び鑑賞の方法
		⑥	造形活動への意欲を高め，生活や社会とのかかわりを考えさせるための工夫	身のまわりの造形に関心をもたせる鑑賞資料等の扱い
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑦	題材や資料等の配列	題材数及び構成や配列
		⑧	掲載している作品等の数	サイズを明記している参考作品の数
(エ)	内容の表現・表記	⑨	作品等についての解説・表記の仕方	作品や造形活動についての解説・表記の仕方及び具体例
(オ)	言語活動の充実	⑩	鑑賞活動における言語活動の工夫	言語活動の示し方及び具体例

【図画工作】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①題材の目標の示し方
方法	題材の目標の表記及び具体例

	題材の目標	具体例
開隆堂	○ 各題材の目標を、3種類のマーク（「試したり、見つけたり、考えたりして思いつく力」、「形や色、方法や材料をくふうする力」、「心を開いてたのしく活動し、友だちとかかわり、協力し合う力」）と文章で示している。	(5・6下)「墨のうた」 <目標> 墨を使って、思いのままにかくことをたのしむ。
日文	○ 各題材の目標を、5種類の色分け（造形遊びをする活動、絵に表す活動、立体に表す活動、工作に表す活動、かん賞する活動）と文章で示している。	(5・6下)「墨で表す」 <目標> いろいろな方法を試しながら、墨と和紙で表す。

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②材料や用具の取扱い、説明の仕方
方法	材料や用具の取扱いの記載

	材料や用具の取扱いの記載
開隆堂	○ すべての学年において目次に、それぞれの題材で使用する主な用具・材料を示している。 ○ すべての学年において巻末に、「パレットコーナー」及び「道具箱」を4ページ設け、表現に必要な用具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明している。
日文	○ すべての学年において巻末に、「使ってみよう材料と用具」を6ページ設け、表現に必要な用具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明している。 ○ 各題材で扱う主な用具を、ページ番号横にマークで示している。

【図画工作】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③伝統と文化に関する内容の記述
方法	伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載

伝統と文化に関する鑑賞作品等の記載			
開隆堂	1・2上	3・4上	5・6上
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 岩槻人形<small>いわつきにんぎょう</small> ○ 外国の友だちの絵 (南アフリカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 組木細工 ○ フォークギター, バイオリン, バンジョー, たてごと, びわ, こと, 三味線 ○ ねふた祭り, ふく凧 ○ 那智の火祭り<small>なちひまつり</small> 祭人形<small>まつりひとがた</small>, 佐世保こま<small>させぼこま</small>, 米食<small>いねく</small>い鼠<small>ねずみ</small>, けっちや面<small>けちやめん</small>, 鯛車<small>たいぐるま</small>, 観音寺の手まり<small>くわんおんじのてまり</small>, 修善寺麦藁<small>しゆぜんじむぎわら</small>細工<small>さいいく</small>, ガラガラ船<small>がらがらぶね</small>, 越前竹人形<small>えちぜんたけひとがた</small> ○ 線こう花火, こんぺいとう ○ 外国の友だちの絵 (ルーマニア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 染付羊歯文大皿<small>ぞめつけしだもんおおざら</small> ○ 手形 (南米パタゴニアの古代の壁画) ○ 水引<small>みずひき</small> ○ 備前焼<small>びぜんやき</small>, 鎌倉彫<small>かまくらぼり</small> (牡丹文香合<small>ぼたんもんこうごう</small>) ○ 江戸切子<small>えどきりこ</small>, 南部鉄器<small>なんぶてつぎ</small>, 茶せん<small>ちあ</small> ○ 外国の友だちの絵 (カンボジア)
	1・2下	3・4下	5・6下
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 吉野杉<small>よしのすぎ</small>のわりばし ○ ランタンフェスティバル, 秋田竿燈まつり<small>あきたかんとう</small> ○ 外国の友だちの絵 (韓国) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 板相撲<small>いたあひま</small> ○ 江戸小紋<small>えどこもん</small>, 絹<small>きぬ</small>と機織り<small>はたお</small> ○ 外国の友だちの絵 (スイス) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 富嶽三十六景<small>ふがくさんじゅうろっけい</small> 遠江山中<small>ととうみさんちゆう</small> ○ 幻<small>まぼろし</small> ○ 清水寺<small>しみずでら</small> ○ 風神雷神<small>ふうじんらいじん</small>図屏風<small>ずびょうぶ</small> ○ 加賀友禪<small>かがゆうぜん</small> ○ 大漁旗<small>たいりょうぼた</small>, 紅型<small>びんがた</small>, 和傘<small>わがさ</small>, 津軽塗<small>つがるぬり</small>, 和菓子<small>わがし</small>, 藍染<small>あいぞめ</small> ○ 外国の友だちの絵 (アラブ首長国連邦)
日 文	1・2上	3・4上	5・6上
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の友だちの絵 (イタリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ こいのぼりをつくる, あめをつくる, やきものをつくる ○ 外国の友だちの絵 (ブルガリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 火えん型土器<small>いろえきじこうろ</small>, 色絵雄香炉<small>いろえおんかうろ</small> (京焼<small>きやうやき</small>), 染付兔文皿<small>ぞめつけうさぎもんざら</small> (有田焼<small>ありたやき</small>), 古伊賀水指<small>こいがみずさし</small> 銘<small>めい</small> 破袋<small>やぶくろ</small> (伊賀焼<small>いがやき</small>), 鬼萩花冠高台茶碗<small>おにはぎかかんこうだいちawan</small> 銘<small>めい</small> 命<small>いのち</small>の開花<small>ひらく</small> (萩焼<small>はぎやき</small>) ○ 茶室, カップドキアの岩石遺跡群, 福建の土楼, 白川郷の合掌造り ○ 外国の友だちの絵 (中国)
	1・2下	3・4下	5・6下
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の友だちの絵 (ブルガリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ べらぼうだこ, はと車, 赤ベコ, 松江姉様<small>まつえねえさま</small>, 三角だるま, はと笛<small>たけへび</small>, 竹蛇<small>たけへび</small>, ろくろ細工<small>ろくろさいいく</small>のとら, 木の葉<small>きのは</small>猿<small>さる</small>, 風車<small>かぜぐるま</small>, 米食<small>いねく</small>いねずみ, くじら車<small>くじらぐるま</small>, ねことねずみ, 金魚<small>きんぎょ</small>ちょうちん, ハブグワァ<small>はぶぐわあ</small>, なりごま, すずきみみずく ○ 三世大谷鬼次<small>さんせいおおたにおにじ</small>の奴<small>やつこ</small> 江戸兵衛<small>えどべゑ</small> ○ 外国の友だちの絵 (イタリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 風神雷神<small>ふうじんらいじん</small>図屏風<small>ずびょうぶ</small>, シーサー ○ 扇<small>あふぎ</small>, 掛け軸<small>かけじく</small>, 巻き物<small>まきもの</small>, 文様<small>もんよう</small>, 根付<small>ねつけ</small>, 和菓子<small>わがし</small>, 鳥<small>とり</small> 獣<small>けもの</small> 人物戯画<small>じんぶつが</small> ○ 外国の友だちの絵 (ウクライナ)

【図画工作】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④豊かな情操や道徳心の育成に関する内容の記述
方法	「道徳の内容」と関連した題材等の記載及び具体例

	「道徳の内容」と関連した題材等の記載	具体例
開 隆 堂	○ 全ての学年において「道徳の内容」と関連した題材等を設定している。	○ 「C 主として集団や社会との関わりに関すること」に関連したページ (5・6下)「みんなのギャラリー」 加賀友禅(石川県金沢市)
日 文	○ 全ての学年において「道徳の内容」と関連した題材等を設定している。	○ 「C 主として集団や社会との関わりに関すること」に関連したページ (5・6上)「ぞうけいのもり」 白川郷の合掌造り〔岐阜県〕世界遺産

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	導入の文章の工夫及び鑑賞の方法

	導入の文章の工夫や鑑賞の方法	具体例
開 隆 堂	○ 各題材名の周囲に、活動のきっかけとなる文章を示している。 ○ 手の感触や操作を伴う鑑賞の工夫がある。	○ <きっかけとなる文章> (5・6下)「墨のうた」 墨は、水の量の加減で、うすい灰色からこい黒色まで、変化に富んだ色になります。にじんだり、かすれたり、いろいろな表情を見せてくれます。太さのちがう筆をためしたり、身近なものを筆として使ったりして、思いのままに墨でかいてみよう。 ・ タッチ、キャッチ、さわりごこち(3・4年上) ・ カードで味わう、形・色(3・4年下) ・ 「かくれんぼさん」をさがせ!(5・6年上)
日 文	○ 各題材名の下に、活動のきっかけとなる文章を示している。 ○ 全ての学年において、表現や体の感覚や操作を伴う鑑賞の題材を設定している。	○ <きっかけとなる文章> (5・6下)「墨で表す」 ぼたっと落ちた墨、すうっとにじんだ墨。水と和紙に出会ったしゅん間に墨が動き出す。気持ちのままに手を動かし、体のリズムにのせてかいていこう。 ・ でこぼこ はっけん!(1・2年上) ・ すてきな もの いっぱい(1・2年下) ・ ここがお気に入り(3・4年上) ・ からだでかんしょう(3・4年下) ・ カードを使って(5・6年上) ・ 何をかいているのかな?(5・6年上) ・ 筆あと研究所(5・6年下)

【図画工作】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥造形活動への意欲を高め、生活や社会とのかかわりを考えさせるための工夫
方法	身のまわりの造形に関心をもたせる鑑賞資料等の扱い

		身のまわりの造形に関心をもたせる鑑賞資料等の扱い				
開隆堂	学年	小さな美術館	ゆめをかたちに	みんなのギャラリー	裏表紙	
	1・2上	みんなようこそ	なにを かこうかな、 なにを つくろうかな、 わくわくするね	でんとうの わざを まなぶ みんなでいっしょに きょうしつを とび だして	みつけたよ、すてき なかたち・いろ	
	1・2下	みんな友だち	みんなおいでよ、 ぬのであそぼう	みんなでいっしょに 教室を とびだして	つながるぞうけい	
	3・4上	やってみたいな	できたらいいな、 お気に入りの色	みんなでいっしょに 教室を とびだして	みつけたよ、すてき な形・色	
	3・4下	音を感じて	思いをこめて、 ほって、する	教室を とびだして 伝とうのわざを学ぶ みんなでいっしょに	つながる造形	
	5・6上	ひびき合う色と形	新しい世界や人々と、 心をつないで	教室を とびだして 伝統の技を学ぶ みんなでいっしょに	みつけたよ、すてき な形・色	
5・6下	暮らしを見つめて	ゆめを広げて、魂をこ めて、作品をつくる	みんなでいっしょに 伝統の技を学ぶ 教室を とびだして	つながる造形		
日 文	学年	教科書美術館	図画工作の広がり	ぞうけいのもり	裏表紙	
	1・2上	たのしい かたちや いろのせかい	/	たのしい ゆかいな いきものたち	かたちやいろをたの しもう	
	1・2下	たのしい かたちや いろのせかい	/	花や草となかよし	かたちやいろをたの しもう	
	3・4上	あつまれ！ ざいりょう・用ぐ	作ひんを見てもらお う	つくる人	形や色を楽しもう	
	3・4下	光とかげの世界	遊びとおもちゃ ざ いりょうを生かして	手と道具	形や色を楽しもう	
	5・6上	不思議な世界	図画工作でつながる 美術館とつながる	家の形 家の色	形や色を楽しもう	
5・6下	想像は時をこえて	未来を見つめて 表現にこめた思い	伝わる つながる	形や色を楽しもう		

【図画工作】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦題材や資料等の配列
方法	題材数及び構成や配列

	学年	題材数	見開き 題材	1ペー ジ題材	構成や配列					
					項目					
					造形 遊び	絵	立体	工作	鑑賞	
開 隆 堂	1・2上	22	8	14	4	9	2	7	3	すべての学年に おいて題材を5項 目に分類して配列 している。 1つの題材で複 数の項目を示して いる題材もある。
	1・2下	21	9	12	4	9	2	6	2	
	3・4上	21	9	12	3	8	2	7	1	
	3・4下	16	13	3	2	7	2	4	1	
	5・6上	17	13	4	2	6	2	6	1	
	5・6下	17	13	4	2	7	2	5	1	
日 文	1・2上	22	20	2	4	7	4	6	1	すべての学年に おいて題材を5項 目に分類して配列 している。
	1・2下	22	20	2	4	7	4	5	2	
	3・4上	21	19	2	4	7	4	5	1	
	3・4下	20	20	0	4	6	4	5	1	
	5・6上	18	18	0	2	6	4	4	2	
	5・6下	18	18	0	2	6	4	4	2	

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧掲載している作品等の数
方法	サイズを明記している参考作品の数

	学年	サイズを明記している参考作品の数	
開 隆 堂	1・2上	88	172
	1・2下	84	
	3・4上	104	199
	3・4下	95	
	5・6上	98	200
	5・6下	102	
日 文	1・2上	85	170
	1・2下	85	
	3・4上	80	190
	3・4下	110	
	5・6上	107	231
	5・6下	124	

【図画工作】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑨作品等についての解説・表記の仕方
方法	作品や造形活動についての解説・表記の仕方及び具体例

	作品や造形活動についての解説・表記の仕方	具体例
開 隆 堂	○ 作品の解説として題名や作者の考え・感想を示している。	<p>(1・2下)「ひみつのグアナコ」 「足は もうすこし 太いほうが いいかな。なん本にしようかな。」</p> <p>(3・4上)「ようこそ，キラキラの世界へ」 「くしゃくしゃにした銀紙とピカピカのテープを重ねました。にぎやかで，たのしい感じになりました。」</p> <p>(5・6上)「流れる風をつかまえて」 「紙テープを使うときれいにたなびくので，あんだ紙テープもつなげようと思いました。」</p>
日 文	○ 作品の解説として題名や作者の考え・感想を示している。	<p>(1・2下)「にぎにぎ ねん土」 「つよく にぎったら，クワガタの つのが できたよ。」</p> <p>(3・4上)「これにえがいたら」 「ぬのかくと，にじんで色がふわっと広がるかんじから，6月の雨を思いついてかいたよ。」</p> <p>(5・6上)「あんなところで こんなところで」 「暗いろう下を明るくしようと思いました。青い色画用紙と風船を使って空の様子をつくりました。」</p>

【図画工作】

観点	(才) 言語活動の充実
視点	⑩鑑賞活動における言語活動の工夫
方法	言語活動の示し方及び具体例

	言語活動の示し方	具体例
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動につながる鑑賞の目標を示している。 ○ カードを用いた鑑賞の方法を具体的に示している。 ○ 鑑賞の視点と児童の言葉を示している。 	<p>(1・2下) 「自分や友だちの作ひんのよいところをみつけよう。」</p> <p>(3・4下) 「いろいろな形や色を組み合わせたカードをつくろう。カードから感じたことを言葉にしながら、みんなでゲームをたのしもう。」</p> <p>(5・6下) 「ぼくは、かみなりの神と風の神が向かい合っているのはなぜだろうと思った。二人の間のきよりが少しあって、きっと対決するところだと思う。」</p>
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動につながる鑑賞の目標を示している。 ○ カードを用いた鑑賞の方法を具体的に示している。 ○ 鑑賞の視点を吹き出しで示している。 	<p>(3・4下) 「体で味わって気づいたことやおもしろさを友だちにつたえよう。」</p> <p>(5・6上) 「カードをならべていろいろな『感じ』がするカードを見つけよう。たとえば、『楽しい感じがするカード』を選んで、なぜそう思ったか感じたことを伝え合ってみよう。」</p> <p>(5・6上) 「どんな表じょうをしているかな。」「どんな色を使っているかな。」「つくえの上には何があるのかな。」</p>

家 庭

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい家庭 5・6
9	開 隆 堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 題材の目標の示し方	題材ごとの目標の示し方及び具体例
		② 伝統と文化に関する内容の記述	伝統と文化に関する具体的な事例数及び具体例
		③ 環境の保全に関する内容の記述	環境の保全に関する具体的な事例数
		④ 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫	基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る記述の工夫
		⑤ 実践的・体験的な学習を実施するための工夫	実践的・体験的な学習の事例数
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 興味・関心を高めるための工夫	各題材の導入の工夫及び興味・関心を高める吹き出し等の工夫
		⑦ 自ら見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	学習のめあてと振り返りの設定及び学習展開の具体例
		⑧ 実生活での活用に関する記述	学習した内容を実生活で活用するための活動例数及び具体例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑨ 題材や資料等の配列	指導内容と題材の配列及び学習内容の配列
		⑩ 発展的な学習に関する内容の記述の工夫	発展的な学習の具体的な事例数及び家庭生活での実践の意欲を喚起する記述の工夫
(エ)	内容の表現・表記	⑪ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用	学習内容と関連した図・イラスト・写真・資料等の活用の工夫
(オ)	言語活動の充実	⑫ 言葉や図表を用いて生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする学習活動の工夫	言語活動を取り入れた学習の工夫の具体例と例示数

【家庭】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①題材の目標の示し方
方法	題材ごとの目標の示し方及び具体例

題材ごとの目標の示し方及び具体例	
東 書	<p>○ 全題材が3つの小題材から構成されている。(小題材：14 目標：42)</p> <p>○ 問題解決的な学習を行えるように、小題材は「1 見つめよう」、「2 計画しよう・活動しよう」、「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで構成されている。また、発達段階に応じて、内容を関連付け、既習事項を振り返りながら深めていくことができるようにしている。</p> <p>○ 示し方の具体例</p> <p>・学習のめあて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 見つめよう 夏の暮らしの特徴と課題を考えよう。 2 計画しよう・活動しよう 夏を快適に過ごす住まい方を考えよう。また、衣服の着方も考え、手入れや洗濯をしよう。 3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう 快適に過ごす夏の住まい方と着方を工夫しよう。
開 隆 堂	<p>○ 全題材が1つ～4つの小題材から構成されている。(小題材：17 目標：39)</p> <p>○ 学年ごとのテーマのもと第5学年では細かく小題材を構成・配列し、スモールステップで学習できるようになっている。6学年では、5学年の基礎・基本をもとに、計画的に工夫し、応用させながら生活に生かす力が身に付くようにしている。</p> <p>○ 示し方の具体例</p> <p>・学習のめあて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 暑い季節を快適に過ごすための住まい方をくふうできるようになろう。 2 すずしい着方ができるようになろう。 3 気持ちよく着るための手入れのしかたを理解し、洗たくができるようにしよう。

【家庭】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②伝統と文化に関する内容の記述
方法	伝統と文化に関する具体的な事例数及び具体例

伝統と文化に関する具体的な事例数及び具体例		
東書	・「日本の伝統」の囲みで取り上げている記述 (12か所)	「日本の伝統」 ○ 日本茶・道具や器・茶葉の産地・いろいろなお茶 ○ 日本料理・だし ○ ご飯 ○ みそ汁 ○ 漆器 ○ 米とみそ料理 ○ さき織り ○ ゆかた・じんべえ・うちわ・扇子 ○ あずまぶくろ ○ 伝統野菜 ○ もてなしの心 ○ おせち料理
	・昔から伝わることを紹介している記述の例 (4か所)	○ ふすま・しょうじ ○ かまど・かま ○ よし戸 ○ 打ち水
開隆堂	・「ひとくちメモ」「参考」「チャレンジコーナー」で取り上げている記述 (12か所)	「ひとくちメモ」 ○ 日本茶 ○ 早起きは三文の徳 ○ すだれ・よしず・打ち水 ○ 和食 「参考」 ○ かまど・かま ○ だしのとり方 ○ せん茶 「チャレンジコーナー」 ○ 涼しく過ごす工夫 ○ そうじ名人 ○ 手ぬぐいの使い方 ○ おせち料理 ○ 伝統野菜
	・昔から伝わることを紹介している記述の例 (4か所)	○ 郷土料理 ○ みそ料理と雑煮 ○ 伝統的なおやつ ○ 一汁三菜

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③環境の保全に関する内容の記述
方法	環境の保全に関する具体的な事例数

環境の保全に関する具体的な事例数	
東書	○ 「環境マーク」で表示して記載している。 14か所 A 家族生活と家族 (1) B 日常の食事と調理の基礎 (7) C 快適な衣服と住まい (6) D 身近な消費生活と環境 (0)
開隆堂	○ 「環境マーク」で表示して記載している。 19か所 A 家族生活と家族 (2) B 日常の食事と調理の基礎 (7) C 快適な衣服と住まい (8) D 身近な消費生活と環境 (2)

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫
方法	基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る記述の工夫

基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る記述の工夫	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な用語は本文中の重要語句を厳選し、ゴシック体で表記している。 (記述例) 家庭, 家族, 家庭の仕事, だんらん, 調理, 玉結び, 玉どめ, 3つのグループ, 栄養のバランス, 近隣の人々とのかかわり 等 ○ 身に付けさせたい基礎的・基本的な知識や技能のポイントとして, 「いつも確かめよう」を13か所取り上げ, 実習のページには, 「これだけはできるようになろう」の囲みを17か所掲載している。 ○ 安全に技能を身に付けられるように, 危険防止などの実習時の留意点には, 「安全マーク」を27個表示し, 解説している。ガスこんろの使い方については, チェック項目が設けてある。 ○ 学習の見通しをもって取り組めるように, 実習の手順を左から右という横の流れで統一して示している。 <ul style="list-style-type: none"> ・ガスこんろの使い方 ・包丁とまな板の使い方 ・玉結び, なみぬい, 玉どめ ・ご飯 ・道具箱の整理・整とん ・ミシンの使い方 ・すずしき調べ ・献立の立て方 ・お茶 ・ゆでる調理 ・ボタン付け (2つ穴ボタン) ・みそ汁 ・そうじの手順 ・いためる調理 ・手洗い ・暖かさ・明るさ調べ 等 ○ 巻末の拡大版に, 実物大の作業場面の写真を掲載し, 紙面に手を乗せて練習ができ, また左利き右利きの写真が4例示してある。
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な用語は本文中の重要語句を厳選し、ゴシック体で表記している。 (記述例) 家庭の仕事, 自立, 家族の一員, 食事のマナー, 玉結び, 玉どめ, 五大栄養素, 栄養のバランス, ふれあい, 環境 等 ○ 実習や製作のページには, 基礎的・基本的な技能の定着を図るため, 自己評価カード「できたかな」を15か所掲載している。 ○ 実践的・体験的な学習活動において, 安全面の重視と衛生面の注意を促すため, 「安全マーク」をキーワードとともに20個表示し, 解説している。ガスこんろの使い方については, 「安全マーク」と合わせて, 自分で確認しながら記入できる「安全チェック」が設けてある。 ○ 学習の見通しをもって取り組めるように, 実習の手順を左から右という横の流れで統一して示している。 <ul style="list-style-type: none"> ・ガスこんろの安全な使い方 ・たまごのゆで方 ・玉結び, 玉どめ ・整理・整とんの手順 ・からぬいをしてみよう ・ご飯のたき方 ・朝食に合うおかずづくり ・洗たくの手順 ・湯のわかし方 ・青菜のゆで方 ・二つ穴ボタンのつけ方 ・家庭の仕事の手順・方法 ・ミシン縫いにチャレンジ ・みそしるのつくり方 ・そうじの手順と実行 ・1食分のこんだての考え方 等 ○ 巻末に, 調理実習・製作実習を成功させるための資料が9例示してある。

【家庭】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	⑤実践的・体験的な学習を実施するための工夫
方法	実践的・体験的な学習の事例数

	題材名	実践的・体験的な学習の事例数
東書	わが家にズームイン	○ お茶を入れる (1)
	おいしい楽しい調理の力	○ ゆでる調理 (4) ○ ソース (3)
	ひと針に心をこめて	○ 手縫いによる作品 (1) ○ 作品例 (3)
	食べて元気! ご飯とみそ汁	○ 食事 (2)
	物を生かして住みやすく	○ 整理・整とんの工夫 (1)
	ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	○ ミシンによる製作 (5)
	朝食から健康な一日の生活を	○ いためる調理 (3)
	夏をすずしくさわやかに	○ 洗濯 (1)
	思いを形に生活に役立つ布製品	○ 製作 (3) ○ 布製品のリフォーム (3)
	まかせてね今日の食事	○ おかず例 (18) ○ 調理 (3)
	あなたは家庭や地域の宝物	○ 自分の気持ちを伝える活動 (3)
開隆堂	はじめてみようクッキング	○ お茶を入れる (1) ○ ゆでる調理 (6) ○ ソース (3)
	はじめてみようソーイング	○ 手縫いによる作品 (4) ○ 作品例 (6)
	かたづけよう身の回りの物	○ 整理・整とんの工夫 (1)
	わくわくミシン	○ ミシンによる製作 (4)
	食べて元気に	○ 食事 (2)
	家族とほっとタイム	○ 食べ物 (3)
	いためてつくろう朝食のおかず	○ いためる調理 (2) ○ おかず例 (9)
	クリーン大作戦	○ 洗濯 (1)
	楽しくソーイング	○ 製作 (4) ○ 応用作品例 (5)
	くふうしようおいしい食事	○ おかず例 (15) ○ 調理 (3)
	共に生きる生活	○ 感謝の気持ちを伝える活動 (4)

【家庭】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑥興味・関心を高めるための工夫
方法	各題材の導入の工夫及び興味・関心を高める吹き出し等の工夫

各題材の導入の工夫	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見開きページを活用して、大きな写真を学習のめあてとともに配置し、児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・おいしい楽しい調理の力 ・物を生かして住みやすく ○ 見開きページを活用して、写真やイラストを組み合わせ学習のめあてとともに配置し、吹き出し等を掲載して児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・朝食から健康な1日の生活を ・夏をすずしくさわやかに ・まかせてね今日の食事 ・冬を明るく暖かく ○ 見開きページ上部に、イラストを学習のめあてとともに配置し、児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・わが家にズームイン ・めざそう買い物名人 ○ 題材のとびらの1ページ上部に、写真を学習のめあてとともに配置し、児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・ひと針に心をこめて ・食べて元気！ご飯とみそ汁 ・ミシンにトライ！手作りで楽しい生活 ・思いを形に生活に役立つ布製品 ○ 題材のとびらの1ページ上部又は下部に、イラストを学習のめあてとともに配置し、興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・私の仕事と生活時間 ・あなたは家庭や地域の宝物
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見開きページを活用して、写真とイラストを組み合わせ学習のめあてとともに配置し、吹き出し等を掲載して児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・わたしと家族の生活 ・寒い季節を快適に ・暑い季節を快適に ○ 見開きページを活用して写真を学習のめあてとともに配置し、吹き出し等を掲載して児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・やってみよう家庭の仕事 ○ 題材のとびらの1ページ全体に写真やイラスト等を掲載し、学習のめあてとともに示して児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン大作戦 ・楽しくソーイング ○ 題材のとびらの1ページ上部に、写真を学習のめあてとともに配置し、児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・はじめてみようクッキング ・はじめてみようソーイング ・かたづけよう身の回りの物 ・わくわくミシン ・食べて元気に ・じょうずに使おうお金と物 ・いためてつくろう朝食のおかず ・くふうしようおいしい食事 ・共に生きる生活 ○ 題材のとびらの1ページ上部に、写真を学習のめあてとともに配置し、吹き出し等を掲載して児童の興味・関心を高めている題材例 <ul style="list-style-type: none"> ・家族とほっとタイム ・わたしの生活時間
興味・関心を高める吹き出し等の工夫	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターを設定し、場面に応じて服装や表情、手に持つ物等を変化させながら学習を案内している。 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの吹き出し…35個 ○ 小学生の男女4人の登場人物と彼らを取り巻く家族等を設定し、吹き出しの問いかけを用いて興味・関心を引き出す工夫をしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・その他の吹き出し…89個
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターを設定し、吹き出しを用いて学習のヒントや注意する言葉等を伝えている。 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの吹き出し…85個 ○ 小学生の男女6人の登場人物が、吹き出しの問いかけを用いて興味・関心を引き出す工夫をしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・その他の吹き出し…25個

【家庭】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑦自ら見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫
方法	学習のめあてと振り返りの設定及び学習展開の具体例

学習のめあてと振り返りの設定及び学習展開の具体例		
	学習のめあてと振り返り	学習展開の具体例
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材の導入に「学習のめあて」を示し、題材の終わりに小題材1, 2, 3に対応する「ふり返ろう」を設けて、振り返るようにしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふり返ろう」は質問形式 ○ 巻頭の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・「家庭科を学ぼう」で、1見つめよう、2計画しよう・活動しよう、3生活に生かそう・新しい課題を見つけよう、という学習の流れを示している。 ・記入欄 知りたいこと、できるようになりたいこと ・成長の記録 5年生と6年生の学習の終わりに、これまでの学習を振り返り、できるようになったところに色をぬるようにしている。 ○ 巻末の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・「これからの私たち」2年間の学習項目を示し、学習内容を振り返るチェックリストがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画を立てたり、振り返ったりする学習の流れがフローチャートで示されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・買い方の手順 ・整理・整とんの手順 ・そうじの手順 ・製作の手順 ・気持ちを伝える方法 ○ 身の回りを振り返り解決の方法を考える学習の例 <ul style="list-style-type: none"> (整理・整とん) ①計画する ②分類する ③置き場所を決める ④ふり返る
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材の導入に「学習のめあて」を示し、題材の終わりに「ふり返ろう」の囲みを設けて、振り返るようにしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふり返ろう」はチェック形式 ○ 巻頭の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・「家庭科の学習－2年間を見通して－」で誕生、入学、5年生、6年生、中学生の流れで学習に関係ある写真を表示している。 ・記入欄 2年間でできるようになりたいこと ○ 5年生の学習を振り返り、6年生の学習の見通しをもたせるページを設けている。 ○ 巻末の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・「成長したわたしたち」で小学校でできるようになったこと、「中学生に向かって」を設定し、記入欄を設けている。 ・記入欄 家庭生活でどのように生かすことができましたか わたしたちができるようになったこと 中学校の技術・家庭科で学びたいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画を立てたり、振り返ったりする学習の流れがフローチャートで示されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・調理の手順 ・整理・整とんの手順 ・家庭の仕事の手順・方法 ・製作の進め方 ・買い物の手順 ・そうじの手順と実行 ○ 身の回りを振り返り解決の方法を考える学習の例 <ul style="list-style-type: none"> (整理・整とん) 見つける ①計画を立てる ②整理する ③整とんする ④見直し、続ける

【家庭】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑧実生活での活用に関する記述
方法	学習した内容を実生活で活用するための活動例数及び具体例

学習した内容を実生活で活用するための活動例数及び具体例	
東 書	<p>・学んだことを家庭で活用するためのマークで取り上げている記述 (15 か所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ティータイムの招待状を作ろう ○ オリジナルサラダを考えよう ○ 作品にタグを付けよう ○ 我が家のみそ汁を作ろう ○ おみやげを選ぼう ○ パンフレットを作ろう ○ クリーン大作戦を計画しよう ○ 作品発表会をしよう ○ 仕事を続ける方法を見つけよう ○ 朝食のおかずレシピ集を作ろう ○ すずしくさわやかに過ごそう ○ 発表交流会をしよう ○ レシピ集を作ろう ○ 暖かく快適に過ごそう ○ 自分の成長を確かめよう
開 隆 堂	<p>・学んだことを家庭で生かすためのマークで取り上げている記述 (17 か所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな野菜をゆでてみましょう。 ○ 生活の中で使う小物をつくりましょう。 ○ 身の回りを整理・整とんし、自分が持っている物を大切にしてい、最後まで使い切るようにしましょう。 ○ 自分にできる家庭の仕事を続けてみましょう。 ○ 完成した作品を生活の中で生かしましょう。ほかの作品もつくってみましょう。 ○ 食品の体内でのたらしきを考えて、おいしいご飯とみそしるをつくりましょう。 ○ 実習や製作の材料を買うときや家庭での買い物で実せんしましょう。 ○ それぞれの家庭に合った、あたたかい着方や住まい方をくふうしましょう。 ○ 家族と楽しく団らんし、ふれ合うくふうをして実せんしましょう。 ○ 生活時間の有効な使い方をくふうしていきましょう。 ○ 休日などに、朝食をつくってみましょう。 ○ これからもそうじのしかたをくふうしていきましょう。 ○ それぞれの家庭に合った住まい方や着方をくふうしましょう。 ○ 衣服を洗たくしてみましょう。 ○ つくった物を活用しましょう。 ○ 家族のためにこんだてを考え、楽しい食事をくふうしていきましょう。 ○ 家族や地域の一員として、環境のことを考えに入れ、生活をよりよくするようくふうし、実せんしてみましょう。

【家庭】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑨題材や資料等の配列
方法	指導内容と題材の配列及び学習内容の配列

	テーマ	題材名	ページ数	A 家庭生活と家族	B 日常の食事と調理の基礎	C 快適な衣服と住まい	D 身近な消費生活と環境
東書	増やしていこう できることを	ガイダンス (目次, 成長の記録, 家庭科を学ぼう)	6	○			
		わが家にズームイン	6	○	○		
		おいしい楽しい調理の力	6		○		
		ひと針に心をこめて	7			○	
		食べて元気! ご飯とみそ汁	10		○		
		めざそう買い物名人	8				○
		物を生かして住みやすく	8			○	○
		ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活	10			○	
	人も笑顔にしよう 力を高め、周りの	私の仕事と生活時間	2	○			
		朝食から健康な1日の生活を	8		○		
		夏をすずしくさわやかに	9			○	○
		思いを形に生活に役立つ布製品	10			○	
		まかせてね今日の食事	9		○		○
		冬を明るく暖かく	6			○	○
		あなたは家族や地域の宝物	6	○			
		開隆堂	生活を見つめ、 できることを増やしていこう	家庭科の学習—2年間を見通して—	3	○	
安全に学習をすすめるために	1				○	○	
もくじ	2			○			
わたしと家族の生活	2			○			
はじめてみようクッキング	10				○		○
はじめてみようソーイング	7					○	
かたづけよう身の回りの物	5					○	○
やってみよう家庭の仕事	3			○			○
チャレンジコーナー	1			○	○	○	
わくわくミシン	8					○	
食べて元気に	8				○		
チャレンジコーナー	1				○	○	
じょうずに使おうお金と物	4						○
寒い季節を快適に	6				○	○	
家族とほっとタイム	2		○	○		○	
5年生の学習を振り返り, 6年生の学習へ	2		○	○	○	○	
チャレンジコーナー	1					○	
くふうして、 生活に生かそう	わたしの生活時間		3	○			
	いためてつくろう朝食のおかず		5		○		○
	クリーン大作戦		4	○		○	○
	暑い季節を快適に	8	○		○	○	
	チャレンジコーナー	2		○	○	○	
	楽しくソーイング	8	○		○	○	
	くふうしようおいしい食事	7	○	○		○	
	チャレンジコーナー	1	○	○	○		
共に生きる生活	5	○	○	○	○		
成長したわたしたち・中学生に向かって	1	○					
栄養素のはたらきによる食品の分類	1			○			
資料	2			○	○		

【家庭】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑩発展的な学習に関する内容の記述の工夫
方法	発展的な学習の具体的な事例数及び家庭生活での実践の意欲を喚起する記述の工夫

発展的な学習の具体的な事例数及び家庭生活での実践の意欲を喚起する記述の工夫	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他のページを参考にするによい所に「リンク」マークを表示し、他の教科の学習内容との関連を示す所には「関連」マークを表示している。 <ul style="list-style-type: none"> ・「リンク」マーク…51個, 「関連」マーク…20個 ○ 各題材のまとめに、学習内容を振り返り、生活に生かすことを考えさせる場面を14か所設け、児童の主体的な取組を促すよう工夫している。 <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な記述例…「私の仕事と生活時間」の題材末 「家庭の仕事を実践し、長く続ける方法を考えましょう。」と記述し、具体的な家庭の仕事に取り組んだ結果を記録する「家庭の仕事実行表」を掲載して、実践を促す工夫をしている。 ○ 家庭生活に生かすための課題や実践をまとめるための参考として「トライカード」を2例提示している。また、「自由研究」を4か所設け、家庭実践のヒントとなる例を取り上げている。 ○ 災害に備える内容を「日々の備え」のマークで4個表示している。
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他のページを参考にするによい所に「参照」マークとページ数を掲載し、他の教科の学習内容との関連を示す所には「関連」マークと学習内容を掲載している。 <ul style="list-style-type: none"> ・「参照」マーク…113個, 「関連」マーク…25個 ○ 各題材のまとめに、自己評価や実践化の手がかりとなる「生かそう」を16か所設け、児童の主体的な取組を促すよう工夫している。 <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な記述例…「やってみよう家庭の仕事」の題材末 「実行したことを振り返り、さらによりよい方法をくふうし、家族に協力して続けていきましょう。」と記述し、具体的な家庭の仕事に取り組んだ結果を記録する「わたしの仕事ふり回りカード」を掲載して、実践を促す工夫をしている。 ○ 学期末に「チャレンジコーナー」を5か所設け、家庭実践のヒントとなる例を取り上げており、実践でくふうしたことをまとめる「チャレンジシート」を2例提示している。 ○ 災害に備える内容を「防災」のマークで7個表示している。

【家庭】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	㊸本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用
方法	学習内容と関連した図・イラスト・写真・資料等の活用の工夫

学習内容と関連した図・イラスト・写真・資料等の活用の工夫	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 示し方の例 <ul style="list-style-type: none"> ・学習上参考となる資料等を主に「資料」(19個)や「図」のマーク等で取り上げている。 ○ 示している内容の具体例 <ul style="list-style-type: none"> ・プロに聞く！ ・グラフ、表、写真、図 ・製作カード等の例示 ・授業で扱うことのできる実験や実習の例
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習上参考となるデータを示したグラフや写真等 <ul style="list-style-type: none"> ・「食事と体温の変化」のサーモグラフィー ・「米の浸水時間と吸水量」の写真とグラフ ・「朝食と体温の関係」のグラフ ・「朝食と健康状態の関係」のグラフ ・「加熱による食材の変化(かさのちがい)」の写真 ・「火加減や加熱時間と食材の変化(食材から出る水分)」の写真 ・「月別電気消費量」のグラフ ・「よごれによる吸水量のちがい」の写真 ・「洗剤の量と落とす力」の写真 ・「月別ガス・灯油消費量」のグラフ ・「重ね着が暖かい理由」の図 ・「グリーンカーテンの効果」のサーモグラフィー ・「打ち水の効果」のサーモグラフィー ・「必要な明るさの基準」のグラフ
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 示し方の例 <ul style="list-style-type: none"> ・学習上参考となる資料等を主に「参考」(30個)や「■」のマーク等で取り上げている。 ○ 示している内容の具体例 <ul style="list-style-type: none"> ・達人に聞きました ・グラフ、表、写真、図 ・製作カード等の例示 ・授業で扱うことのできる実験や実習の例
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習上参考となるデータを示したグラフや写真等 <ul style="list-style-type: none"> ・「食品に含まれる栄養素の割合」のグラフ ・「目的に合った明るさ」のグラフ ・「手洗いと洗濯機洗い」の写真 ・「洗剤の量と汚れの落ち具合」の写真 ・「生のときとゆでたときのちがい」の写真 ・「浸水時間と米の吸水量」の写真とグラフ ・「年間の気温の変化」のグラフ ・「衣服の着方による温度の差」のグラフ ・「いため方による違い」の写真 ・「卵と野菜の加熱による変化」の写真 ・「最低気温が25度以上の日数」のグラフ ・「よごれによる水のしみこみやすさのちがい」の写真

【家庭】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑫言語や図表を用いて生活をよりよくするための方法を考えたり，説明したりする学習活動の工夫
方法	言語活動を取り入れた学習の工夫の具体例と例示数

	題材名	言語活動を取り入れた学習の工夫の具体例と例示数
東 書	○ 主に「活動」のマークで示されているところで，生活をよりよくするための方法を考えたり，説明したりする活動を取り上げている。(題材の中で言語活動の充実を取り上げている数を示している。自由研究のページは数に入っていない。)	
	わが家にズームイン！	○ 考える(1) ○ 話し合う(1) ○ まとめる(1)
	おいしい楽しい調理の力	○ 考える(3) ○ 話し合う(1)
	ひと針に心をこめて	○ 考える(1) ○ 発表する(1)
	食べて元気！ご飯とみそ汁	○ 考える(2) ○ 話し合う(1)
	めざそう買い物名人	○ 考える(3) ○ 話し合う(3) ○ まとめる(1) ○ 発表する(1)
	物を生かして住みやすく	○ 考える(1) ○ 話し合う(2) ○ まとめる(1) ○ 発表する(1) ○ 記入例の提示(1)
	ミシンにトライ！手作りで楽しい生活	○ 考える(1) ○ 話し合う(1) ○ 発表する(1)
	私の仕事と生活時間	○ 考える(3) ○ 記入例の提示(1)
	朝食から健康な1日の生活を	○ 考える(1) ○ 話し合う(1) ○ まとめる(1)
	夏をすずしくさわやかに	○ 考える(3) ○ 話し合う(1) ○ 発表する(1)
	思いを形に生活に役立つ布製品	○ 考える(1) ○ 発表する(1)
	まかせてね今日の食事	○ 考える(2) ○ 話し合う(1) ○ まとめる(1)
	冬を明るく暖かく	○ 考える(1)
あなたは家庭や地域の宝物	○ 考える(2) ○ 発表する(1)	
開 隆 堂	○ 主に「考えよう」「話し合おう」のマークで示されているところで，生活をよりよくするための方法を考えたり，説明したりする活動を取り上げている。(題材の中で言語活動の充実を取り上げている数を示している。チャレンジコーナーのページについては数に入っていない。)	
	わたしと家族の生活	○ 話し合う(1)
	はじめてみようソーイング	○ 話し合う(1)
	かたづけよう身の回りの物	○ 話し合う(2)
	やってみよう家庭の仕事	○ 話し合う(2) ○ 記入例の提示(1)
	食べて元気に	○ 話し合う(1)
	じょうずに使おうお金と物	○ 考える(1) ○ 話し合う(2) ○ まとめる(1)
	寒い季節を快適に	○ 考える(2) ○ 話し合う(1)
	家族とほっとタイム	○ 話し合う(1)
	わたしの生活時間	○ 考える(2)
	いためてつくろう朝食のおかず	○ 話し合う(1)
	クリーン大作戦	○ 考える(2) ○ まとめる(1) ○ 記入例の提示(1)
	暑い季節を快適に	○ 考える(1) ○ 話し合う(2)
	楽しくソーイングしよう	○ 考える(2) ○ 話し合う(1)
	くふうしようおいしい食事	○ 考える(2)
共に生きる生活	○ 考える(1) ○ まとめる(2) ○ 発表する(1)	

保 健

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しいほけん 3・4 新編 新しい保健 5・6
4	大 日 本	新版 たのしいほけん 3・4年 新版 たのしい保健 5・6年
207	文 教 社	わたしたちのほけん 3・4年 わたしたちの保健 5・6年
208	光 文	新版 小学ほけん けんこうってすばらしい 3・4年 新版 小学保健 見つめよう健康 5・6年
224	学 研	新・みんなのほけん 3・4年 新・みんなの保健 5・6年

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元の目標の示し方	各単元における導入の方法及び学習課題の示し方
		② 学校における体育・健康に関する内容の記述	食育・安全・体力向上に関する記述
		③ けがの手当ての実習に関する記述	けがの手当てに関する実習事例
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫	学習の動機付け、単元ごとの振り返りの活用状況
		⑤ 身近な健康にかかわる課題に関連付けられるような記述や話題の工夫	犯罪被害の防止及び地域の様々な保健活動の取組に関する記述例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑥ 単元や資料等の配列	各単元における項目の示し方
		⑦ 発展的な学習に関する内容の記述	発展的な学習の事例数と具体例
(エ)	内容の表現・表記	⑧ 本文記述との関連付けがなされた学習資料の活用	本文記述と関連付けたイラスト・写真・グラフ・図等の掲載内容
(オ)	言語活動の充実	⑨ 知識や経験に照らして自分の考えをまとめて書いたり、話したりする活動の工夫	自分の考えをまとめたり、話合いのために記入したりする活動の数

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	各単元における導入の方法及び学習課題の示し方

	第3・4学年		第5・6学年	
	導入の方法	学習課題の示し方	導入の方法	学習課題の示し方
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述及び写真の掲載 ○ 記述から、自分の生活を振り返る学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述及び写真の掲載 ○ 記述から、自分の生活を振り返る学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述及びイラストの掲載 ○ 見開きのイラストから、課題を見出す学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述及びイラストの掲載 ○ 見開きのイラストから、課題を見出す学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示
文教社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述及びイラストの掲載 ○ イラストから、学習をイメージ化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述 ○ イラストやチェック表などから、学習をイメージ化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示
光文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述やイラスト、写真の掲載 ○ 見開きのイラストから、学習をイメージ化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに学習の仕方と課題提示 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための記述やイラストの掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに学習の仕方と課題提示
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための写真や記述の掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示と課題に関する写真の掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の見直しをもたせるための写真や記述の掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 項目ごとに質問形式の課題提示と課題に関する写真の掲載

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②学校における体育・健康に関する内容の記述
方法	食育・安全・体力向上に関する記述

	第3・4学年	第5・6学年
東書	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「よりよく育つために大切な栄養」の情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「外で遊ぶときに注意すること」の情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「運動と発育」の情報 ○ 「運動の発育への効果」の情報 	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「食事バランスガイド」(ホームページアドレス) <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地震や津波などの自然災害, 交通安全, 安全マップ(防犯)の情報 ○ 「交通事故総合分析センター」(ホームページアドレス) <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「運動と心のはたらき」の情報
大日本	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栄養の先生による, 給食の情報 ○ 朝ごはんの献立をシールや絵で表現する学習 ○ ミニちしきによる, 食育に関する情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校薬剤師による, 安全に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 運動の効果に関する情報 	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ミニちしきによる, 食育に関する情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察官による, 犯罪被害に関する情報 ○ ミニちしきによる, 安全に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「運動で心をほぐそう」の情報
文教社	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「バランスを考えて作られている学校給食」「育ちざかりに必要な栄養」の情報 ○ 「歴史や文化, 食生活とともに受けつがれてきた郷土料理」の情報 ○ 「日本各地の郷土料理」(ホームページアドレス) <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校薬剤師による, 安全に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 適度な運動の効果に関する情報 ○ 生活習かんと新体力テストの関連の情報 	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「食事バランスガイド」(ホームページアドレス) <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察官による, 水の事故・犯罪被害を防ぐための情報 ○ 「東日本大震災を教訓に」の情報 ○ 「総務省消防庁のページ」・「警察庁のページ」(ホームページアドレス) <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不安や悩みの対処法として運動を紹介
光文	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ほけん室の先生による, バランスのとれた食事についての情報 ○ 「知っておくためになる内容」による, 食育に関する情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校薬剤師による, 安全に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎日続けられる, 自分に合った運動を考える作業 	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「おやつのおべ方・選び方」の情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察官による, 交通事故・犯罪被害を防ぐための情報 ○ 「知っておくためになる内容」による, 安全に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不安や悩みの対処法として運動を紹介
学研	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「バランスのよい食事」を考える作業 ○ 栄養の先生による「食事バランスガイド」の情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「外出するときの安全」に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 適度な運動の効果に関する情報 ○ 「楽しく運動を続けよう」の情報 ○ 「子どもの体力向上」の情報 	<p>【食育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 食事と生活習慣病の関連に関する情報 <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 担任の先生・消防団員・警察官による, 安全に関する情報 <p>【体力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不安や悩みの対処法として運動を紹介

【保健】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③けがの手当ての実習に関する記述
方法	けがの手当てに関する実習事例

第5・6学年	
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 正しい手当の方法についての、イラストと解説を掲載 (けがの種類) <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず ・切りきず ・鼻血 ・やけど ・打ぼくやつき指、ねんざ ○ 「はってん」の内容として、「熱中症の予防と手当」についての、イラストと解説を掲載
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 軽いけがの手当のしかたについての、イラストと解説を掲載 (けがの種類) <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず ・打ぼく・ねんざ ・鼻血 ・切りきず ・やけど ・虫さされ ○ 「はってん」の内容として、熱中症の予防と手当についての、イラストと解説を掲載
文教社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 簡単な手当のしかたについての、イラストと解説を掲載 (けがの種類) <ul style="list-style-type: none"> ・すり傷 ・切り傷 ・やけど(手当のポイント) ・鼻血(手当のポイント) ・つき指・ねんざ・打ぼく(手当のポイント) ○ 「発展」の内容として、AEDについての、写真と解説を掲載 ○ 「発展」の内容として、熱中症の予防と手当についての、イラストと解説を掲載
光文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手当のしかたについての、イラストと解説を掲載 (けがの種類) <ul style="list-style-type: none"> ・すりきず ・切りきず ・つき指 ・やけど ・鼻血 ・ねんざ ・目にごみが入った ・頭を強く打った ○ 119番への通報のしかたについての、イラストと話を掲載 ○ 「はってん」の内容として、熱中症の予防と手当についての、イラストと解説を掲載
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手当のしかたについての、イラストと解説を掲載 (けがの種類) <ul style="list-style-type: none"> ・大きなけがの場合 ・すりきず ・切りきず ・鼻血 ・やけど ・ねんざや打撲・つき指 ○ 119番への通報のしかたについての、イラストと話を掲載 ○ 救急救命士による情報として、「心肺蘇生とAED」についての、写真と解説を掲載

【保健】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	学習の動機付け、単元ごとの振り返りの活用状況

	第3・4学年	第5・6学年
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 3箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 2箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 3箇所
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 4箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 1箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 4箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 1箇所
文教社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 4箇所 ○ 生活を振り返って、表を作る活動… 1箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 9箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 3箇所
光文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 3箇所 ○ 生活を振り返って、表を作る活動… 1箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 2箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 7箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 1箇所
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 3箇所 ○ 生活を振り返って、表を作る活動… 1箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 3箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活を振り返って、チェックする（書く）活動… 4箇所 ○ 単元ごとの振り返りで書く活動… 3箇所

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤身近な健康にかかわる課題に関連付けられるような記述や話題の工夫
方法	犯罪被害の防止及び地域の様々な保健活動の取組に関する記述例

第5・6学年		
	犯罪被害の防止	地域の様々な保健活動の取組
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪にまきこまれやすい状況についてのイラストと解説を掲載 ○ 犯罪にあわないための行動の例についてのイラストと解説を掲載 ○ 資料として、子ども110番のイラストと解説を掲載 ○ 2つの公園を比較し、犯罪被害の防止について考えさせるイラストの掲載 ○ 「発展」の内容として、安全マップについての図と写真と解説を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、「地域の保健活動の例」の情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供についての写真と解説 ・ 健康教室、食中毒の予防、健康診断、予防接種についての写真と解説 ・ がん予防についての解説
大日本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪が起こりやすい場面についての比較(イラスト)と解説を掲載 ○ 資料として、犯罪被害の起こる時間帯についてのグラフと解説を掲載 ○ 資料として、子ども110番と防犯ブザーの写真と解説を掲載 ○ 資料として、安全な環境づくりについての取組を示す写真の掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、「地域で行われているさまざまな保健活動」の情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康診査、保健指導、健康相談についてのイラスト ・ 消毒活動のイラストと解説 ・ 予防接種についてのイラストと解説 ・ 健康に関する情報提供についてのイラストと解説 ・ 食べ物の安全についての検査のイラストと解説 ○ 「発展」の内容として、保健所や保健センターの活動について調べる方法を掲載
文教社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、犯罪被害についての情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの犯罪被害件数についての解説 ・ 危険な場所(例)についてのイラスト ・ 警察官からの防犯情報についての、イラストと解説 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、「保健所や保健センターの活動の例」の情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児健診についての写真 ・ 胃がん検診車についての写真 ・ のびのび元気体操講習会についてのイラスト ・ 健康相談会の案内についての写真 ・ 注意を呼びかける広報誌についてのイラスト ・ 食品などの安全対策・動物の予防接種についてのイラスト ・ 結核予防接種についての写真 ○ 「発展」の内容として、自然災害に備えた国と地方自治体の取組についてのイラストと解説を掲載
光文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不審者の行動の例についての、イラストと解説を掲載 ○ 危険の予測や安全な行動について考えさせるためのイラストと問題を掲載 ○ 資料として、犯罪被害についての情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯教室についての写真と解説 ・ けいたい電話安全教室についての写真と解説 ・ 子ども110番の家についての写真と解説 ・ 学校や地域の方による登下校見守り運動についての写真 ○ 「発展」の内容として、インターネットの正しい使い方についてのイラストと解説を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、「地域の保健活動」の情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防接種についてのイラストと解説 ・ 赤ちゃんの健康診断についてのイラストと解説 ・ 健康相談についての解説 ・ ○○教室や講習会などの健康づくりについてのイラストと解説 ・ 生活習慣病予防の検診・検査についてのイラストと解説 ・ 健康づくりに関するお知らせについてのイラストと解説 ・ 情報誌についての写真 ○ 「発展」の内容として、AEDについての写真と解説を掲載
学研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、犯罪被害についての情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪がおきやすい場所や場面についてのイラストと解説 ・ 子ども110番の家についての写真 ・ 緊急通報装置についての写真 ・ 防犯ブザーについての写真 ・ 住民による防犯活動についての写真 ○ 犯罪被害の防止のための行動の例についてのイラストと解説を掲載 ○ 安全マップの作り方についてのイラストと解説を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料として、「地域のさまざまな保健活動」の情報を掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校、浄水場、清掃工場、病院、保健所や保健センターなどの活動についての写真を掲載 ・ 予防接種についての写真 ・ 母子保健についての写真 ・ 健康教室についての写真 ・ ペットの予防接種についての写真 ・ インターネットや保健所だよりを使っての情報提供についての写真 ・ 感染症や食中毒の検査についての写真 ・ 地域のスポーツ活動についての写真 ・ 健康について学べる施設の写真

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑥単元や資料等の配列
方法	各単元における項目の示し方

	第3・4学年		第5・6学年	
	第3学年の内容	第4学年の内容	第5学年の内容	第6学年の内容
東書	<p>「けんこうな生活」</p> <ol style="list-style-type: none"> けんこうというたからもの けんこうによい1日の生活 体のせいけつとけんこう けんこうによいかんきょう <ul style="list-style-type: none"> ○ 広げよう ○ 学習をふり返ろう 	<p>「育ちゆく体とわたし」</p> <ol style="list-style-type: none"> 大きくなってきたわたし 思春期にあらわれる変化-1 思春期にあらわれる変化-2 よりよく育つための生活 <ul style="list-style-type: none"> ○ 広げよう ○ 学習をふり返ろう ○ 外で遊ぶときに注意すること 	<p>「心の健康」</p> <ol style="list-style-type: none"> 心の発達 心と体のつながり 不安やなやみがあるとき <ul style="list-style-type: none"> ○ 広げよう ○ 学習をふり返ろう <p>「けがの防止」</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故やけがの原因 学校や地域でのけがの防止 交通事故の防止 犯罪被害の防止 自然災害によるけがの防止 けがの手当 <ul style="list-style-type: none"> ○ 広げよう ○ 学習をふり返ろう 	<p>「病気の予防」</p> <ol style="list-style-type: none"> 病気の起こり方 感染症の予防 生活習慣病の予防-1 生活習慣病の予防-2 喫煙の害と健康 飲酒の害と健康 薬物乱用の害と健康 地域の保健活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ 広げよう ○ 学習をふり返ろう
大日本	<p>「毎日の生活とけんこう」</p> <ol style="list-style-type: none"> けんこうな生活とわたし けんこうな1日の生活のしかた 体のせいけつ 気もちのよい生活かんきょう <ul style="list-style-type: none"> ○ もっと知りたい! 	<p>「育ちゆく体とわたし」</p> <ol style="list-style-type: none"> 大きくなってきたわたし おとなの体になるじゅんぴ(1) おとなの体になるじゅんぴ(2) よりよく成長するための生活 <ul style="list-style-type: none"> ○ もっと知りたい! ○ 受けつがれていく命 	<p>「心の健康」</p> <ol style="list-style-type: none"> 心の発達 心と体のつながり 不安やなやみをもったとき <ul style="list-style-type: none"> ○ もっと知りたい! <p>「けがの防止」</p> <ol style="list-style-type: none"> けがの原因 学校生活や地いきでのけがの防止 犯罪被害の防止 交通事故の防止 けがの手当 <ul style="list-style-type: none"> ○ もっと知りたい! 	<p>「病気の予防」</p> <ol style="list-style-type: none"> 病気の起こり方 病原体がもたになって起こる病気の予防 生活のしかたがかかわって起こる病気の予防(1) 生活のしかたがかかわって起こる病気の予防(2) たばこの害と健康 飲酒の害と健康 薬物乱用の害と健康 地域で行われている保健活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ もっと知りたい! ○ 大切な命 絆(きずな)
文教社	<p>「毎日の生活とけんこう」</p> <ol style="list-style-type: none"> けんこうな生活とわたし 1日の生活のリズム 体のせいけつ けんこうによい部屋 	<p>「育ちゆく体とわたし」</p> <ol style="list-style-type: none"> 体の発育 思春期の体の変化 思春期の心の変化 体のよりよい発育へそのお(詩) 	<p>「心の健康」</p> <ol style="list-style-type: none"> 心の発達 心と体のつながり 思春期の心の健康 心の健康アドバイス <p>「けがの防止」</p> <ol style="list-style-type: none"> 学校生活でのけがの防止 交通事故の防止 地域での安全 けがの手当て 	<p>「病気の予防」</p> <ol style="list-style-type: none"> 病気の起こり方 病原体と病気 生活のしかたと病気 <ul style="list-style-type: none"> ①-生活習慣病の予防- ②-むし歯や歯周病の予防- <ol style="list-style-type: none"> 喫煙の害 飲酒の害 薬物乱用の害 地域の保健活動

【保健】

<p>光 文</p>	<p>「けんこうな生活」 1 けんこうって、なに？ 2 けんこうな1日の生活 ○ どうしてだいじ？朝ごはん 3 体のせいけつ 4 部屋の明るさと空気 ○ 学校内のけんこうさがし</p>	<p>「育ちゆく体とわたし」 1 変化していく体 2 思春期の体の変化 ① 体の外にあらわれる変化 ② 体の中の変化 ○ 新しい生命のたんじょう 3 よりよく体を発育させるには？ ○ 給食はのこさず食べよう ○ 早ね・早おき・朝ごはん</p>	<p>「心の健康」 1 心の発達 ○ 食事は楽しく 2 心と体のかかわり 3 不安やなやみ ○ ストレス 「けがの防止」 1 けがの起こり方 2 学校や地域でのけがの防止 3 交通事故の防止 自転車にのるときのルールとマナー 4 犯罪被害の防止 ○ インターネットの使い方 5 けがの手当 ○ 熱中症に気をつけよう！ ○ 地震や津波から身を守る！</p>	<p>「病気の予防」 1 病気の起こり方 ○ 病気から体を守るはたらき 2 病原体と病気の予防 ○ 新型インフルエンザと予防 3 生活のしかたと病気の予防 ① 生活習慣病の予防 ○ おやつを食べ方・選び方 ② むし歯や歯ぐきの病気の予防 4 たばこの害 ○ 副流煙の害 5 アルコールの害 6 薬物乱用の害 7 地域の保健活動 ○ 見たことある？A E D</p>
<p>学 研</p>	<p>「毎日の生活と健康」 1 かけがえのない健康 2 1日の生活のしかた ○ もっと知りたい・調べたい ・1日の生活のしかたと健康 ・リズムのある生活を送ろう 3 身の回りの清けつ 4 身の回りのかんきょう ○ もっと知りたい・調べたい ・手のあらい方 ・パソコンなどを使うときには ・みんなの健康を守るための活動 ○ 学習のまとめ</p>	<p>「育ちゆく体とわたし」 1 変化してきたわたしの体 ○ もっと知りたい・調べたい ・わたしのこれまでとこれから ・体が成長するって、どういうこと？ 2 大人に近づく体 3 体の中で起こる変化 ○ もっと知りたい・調べたい ・体の変化はどうして起こるの？ ・月経のしくみ ・新しい命 ・体の変化、一人一人ちがうね 4 すくすく育てわたしの体 ○ もっと知りたい・調べたい ・バランスよく食べよう ・楽しく運動を続けよう ・なぜ、すいみんは大切な？ ○ 学習のまとめ ○ 外出するときの安全</p>	<p>「心の健康」 1 心の発達 ○ もっと知りたい・調べたい ・心ってどこにあるの？ ・思春期の心 ・自分のよいところを発見しよう ・どのように気持ちを伝えますか？ 2 心と体のつながり 3 不安やなやみへの対処 ○ 思春期はだれもがなやむもの ○ 学習のまとめ 「けがの防止」 1 けがの発生 2 交通事故の防止 3 学校や地域でのけがの防止 ○ 犯罪から身を守るために ○ もっと知りたい・調べたい ・自然災害に備えて 4 けがの手当 ○ 学習のまとめ</p>	<p>「病気の予防」 1 病気の起こり方 2 病原体と病気 ○ もっと知りたい・調べたい ・ていこう力って、何だろう？ ・新型インフルエンザ/結核/エイズ 3 生活のしかたと病気の予防 ① ② ○ もっと知りたい・調べたい ・「がん」って、どんな病気？ ・パソコンやタブレットと健康 ・いろいろな病気 ・医学や保健の分野での日本人の世界的な活躍 5 喫煙の害 6 飲酒の害 7 薬物乱用の害 ○ もっと知りたい・調べたい ・喫煙・飲酒をしないために ・医薬品の正しい使い方 8 地域のさまざまな保健活動 ○ 学習のまとめ ○ みんなの健康を守るさまざまな仕事</p>

【保健】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑦発展的な学習に関する内容の記述
方法	発展的な学習の事例数と具体例

	第3・4学年	第5・6学年
東 書	<p>「けんこうな生活」(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 早ね早起き朝ごはん ○ いろいろな運動 ○ 下着やくつ下のはたらき ○ けんこうを守る活動 <p>「育ちゆく体とわたし」(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 月経の仕組み ○ 新しい生命 ○ 運動と発育 ○ すいみんと発育 	<p>「心の健康」(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人との関わりの広がり ○ 不安やなやみと人との関わり ○ よりよいコミュニケーション <p>「けがの防止」(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車安全利用五則 ○ そのほかの自然災害 ○ 安全マップをつくらう <p>「病気の予防」(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感染症の大流行 ○ がんを予防しよう ○ 適正体重を知ろう ○ 喫煙や飲酒、薬物乱用から子どもを守る取り組み
大 日 本	<p>「育ちゆく体とわたし」(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ すいみんと成長 ○ 受けつがれていく命 	<p>「けがの防止」(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 熱中症 ○ 自然災害にそなえよう ○ AED <p>「病気の予防」(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな病気と病原体 ○ 大切な命・絆(きずな)
文 教 社	<p>「育ちゆく体とわたし」(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 10才をむかえるみなさんへ ○ 歴史や文化、食生活とともに受けつがれてきた郷土料理 ○ 生活習慣と新体力テストの合計点(4年生)の関連 ○ へそのおって、いいね へそのおって、すごいね 	<p>「けがの防止」(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ AED ○ 熱中症 <p>「病気の予防」(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教えて！保健室の先生Q&A ○ 気をつけよう！食中毒 ○ 命に関わる飲酒 ○ 東日本大震災を教訓に ○ これからの医療
光 文	<p>「育ちゆく体とわたし」(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい生命のたんじょう 	<p>「心の健康」(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ストレス <p>「けがの防止」(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車に乗るときのルールとマナー ○ インターネットの正しい使い方を身につけよう！ ○ 熱中症に気をつけよう！ ○ 地震や津波から身を守る！ <p>「病気の予防」(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型インフルエンザと予防 ○ すいこむ側のけむりより、火のついた側のけむりに有害物質が多くふくまれている！ ○ 見たことある？AED
学 研	<p>「毎日の生活と健康」(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1日の体温のリズムと健康 ○ パソコンなどを使うときには <p>「育ちゆく体とわたし」(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体が成長するって、どういうこと？ ○ 新しい命 ○ なぜ、すいみんは大切な？ 	<p>「心の健康」(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心ってどこにあるの？ ○ 骨の中を通る神経 <p>「けがの防止」(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットを正しく使おう ○ 自然災害に備えて ○ 心肺蘇生とAED ○ 熱中症 <p>「病気の予防」(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型インフルエンザ ○ 「がん」って、どんな病気？ ○ いろいろな病気 ○ 医学や保健の分野での日本人の世界的な活躍 ○ たばこのけむりの中の有害物質の例 ○ 医薬品の正しい使い方

【保健】

観点	(エ) 内容の表現・表記
視点	⑧本文記述との関連付けがなされた学習資料の活用
方法	本文記述と関連付けたイラスト・写真・グラフ・図等の掲載内容

具体例（育ちゆく体とわたし）	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の体の成長に気付くための、乳児期の靴と手形の写真 ○ 入学時からの身長伸びを調べるための、作業用の表とグラフ ○ 成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト ○ 男女の体つきの変化を示す、1年生、6年生、大人の写真 ○ 思春期にあらわれる体つきの変化を示すイラスト ○ 思春期にあらわれる体のはたらきの変化を示すイラスト ○ 初経や精通を経験した時期を示すグラフ ○ よりよく育つために大切な栄養を示すイラスト ○ 運動の効果を示す背骨の写真 ○ 休養・睡眠の様子を示すイラスト
大 日 本	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学時からの身長伸びを調べるための、作業用のグラフ ○ 男女の成長の差を示すグラフ（身長・体重・身長の変化のようす） ○ 成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト ○ 思春期にあらわれる体つきの変化を示すイラスト ○ 4・5・6年生にあらわれる体つきの変化を示すグラフ ○ 初経や精通を経験した時期を示すグラフ ○ 思春期にあらわれる体のはたらきの変化を示すイラストと精子と卵子の写真 ○ 思春期の心の変化を示すイラスト ○ 体の成長に大切な栄養素を示すイラスト ○ 運動の効果を示すイラスト ○ 休養・睡眠の効果を示すイラスト
文 教 社	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学時からの身長伸びを調べるための、作業用のグラフ ○ 男女の成長の差を示すグラフ（身長・体重） ○ 年れいと新体力テストの記録を示すグラフ ○ 成長の個人差を示す、4人の成長のイラスト ○ 個人差を示す写真 ○ 男女の体つきの変化を示す、3・4才、1・2年生、思春期のイラスト ○ 思春期にあらわれる体つきの変化を示すイラスト ○ 思春期にあらわれる体のはたらきの変化を示すイラストと精子と卵子の写真 ○ 初経や精通を経験した時期を示すグラフ ○ 年れいとともなう心の変化を示すイラスト（1年生のころ、2・3年生のころ、4～6年生のころ） ○ 異性の友達との関わり方についてのイラスト ○ 体のよりよい発育のための生活の仕方を示すイラスト ○ 体の成長に大切な栄養素を示すイラスト ○ 運動・休養・睡眠の効果を示すイラスト ○ 生活習慣と新体力テスト合計点の関連を示すグラフ
光 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身長伸びを示す図（0才、1才、3才、6才、9才） ○ 成長の様子を示す写真とイラスト（1才、6才、10才、13才、20才） ○ 成長の個人差を示す、4人の成長のイラストとグラフ ○ 男女の体つきの違いを示す写真（1年生のころ、思春期からおとなにかけて） ○ 思春期にあらわれる体つきの変化を示すイラストとグラフ ○ 思春期にあらわれる体のはたらきの変化を示すイラストと精子と卵子の写真 ○ 初経や精通を経験した時期を示すグラフ ○ 異性への気持ちの変化を示すイラスト（6才ごろまで、7～9才ごろ、10～12才ごろ） ○ 体の成長に大切な栄養素を示すイラスト ○ 運動・休養・睡眠の効果を示すイラスト
学 研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成長の個人差を示す、4人の成長のイラストとグラフ ○ 入学時からの身長伸びを調べるための、作業用のグラフ ○ 男女の体つきの違いを示す写真（9～10さい、大人） ○ 思春期にあらわれる体のはたらきの変化を示すイラストと精子と卵子の写真 ○ 初経や精通を経験した時のイラスト ○ 思春期に起こる心の変化を示すイラスト ○ バランスのとれた給食の写真 ○ 体の成長に大切な栄養素を示すイラスト ○ 運動・休養・睡眠の効果を示すイラストとグラフ

【保健】

観点	(才) 言語活動の充実
視点	⑨知識や経験に照らして自分の考えをまとめて書いたり，話したりする活動の工夫
方法	自分の考えをまとめたり，話し合いのために記入したりする活動の数

	第3・4学年	第5・6学年
東 書	「けんこうな生活」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（6） <input type="radio"/> 話し合う活動（2） 「育ちゆく体とわたし」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（4） <input type="radio"/> 話し合う活動（2）	「心の健康」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（3） <input type="radio"/> 話し合う活動（2） 「けがの防止」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（7） <input type="radio"/> 話し合う活動（4） 「病気の予防」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（6） <input type="radio"/> 話し合う活動（4）
大 日 本	「毎日の生活とけんこう」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（6） <input type="radio"/> 話し合う活動（3） 「育ちゆく体とわたし」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（1） <input type="radio"/> 話し合う活動（3）	「心の健康」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（3） <input type="radio"/> 話し合う活動（4） 「けがの防止」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（5） <input type="radio"/> 話し合う活動（7） 「病気の予防」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（7） <input type="radio"/> 話し合う活動（4）
文 教 社	「毎日の生活とけんこう」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（5） 「育ちゆく体とわたし」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（4） <input type="radio"/> 話し合う活動（4）	「心の健康」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（8） <input type="radio"/> 話し合う活動（3） 「けがの防止」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（4） <input type="radio"/> 話し合う活動（5） 「病気の予防」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（7） <input type="radio"/> 話し合う活動（4）
光 文	「けんこうな生活」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（4） <input type="radio"/> 話し合う活動（8） 「育ちゆく体とわたし」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（4） <input type="radio"/> 話し合う活動（4）	「心の健康」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（4） <input type="radio"/> 話し合う活動（3） 「けがの防止」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（6） <input type="radio"/> 話し合う活動（5） 「病気の予防」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（8） <input type="radio"/> 話し合う活動（3）
学 研	「毎日の生活と健康」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（5） 「育ちゆく体とわたし」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（5）	「心の健康」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（7） <input type="radio"/> 話し合う活動（3） 「けがの防止」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（3） <input type="radio"/> 話し合う活動（1） 「病気の予防」 <input type="radio"/> 自分の考えを書く活動（8） <input type="radio"/> 話し合う活動（5）